京城日報
夕刊 十一月十四日（金）

時計完全修理 京城本町 村木時計店修理部

西下途上、東京驛にて 濱口首相狙撃さる

けさ、午前九時乘車の刹那 犯人は直ちに逮捕

【東京十四日發至急報】濱口首相は十四日午前九時東京驛發列車にて大演習陪觀のため岡山に西下せんとし午前八時五十七分プラットホームに入つた時何者にかピストルで大腿骨を擊たれ直ちに驛長室に運んだが、犯人はその場で逮捕された

狙撃犯人は逮捕 重傷だが氣は確か

【東京十四日發、至急報】濱口首相狙撃犯人は直ちに捕へられ日比谷警察署に引致された、尚負傷の個所は大腿骨で首相は氣は確かで話をしてゐるが可成りの重傷である

首相の傷は右下腹部 犯人は長崎縣生れ

【東京十四日發至急報】首相狙撃犯人は長崎縣生れ佐郷屋留雄（二三）なる者で日比谷署中村高等主任に逮捕され目下取調中、首相の傷は右下腹部大腿部に近き個所で生命は取止めるらしい（號外再錄）

「男子の本懷です」力強き首相の一言

「餘病を發せぬ限り生命に別條あるまい」 林病院副院長談

【東京電報】驛長室に擔ぎ込まれた濱口首相は意識極めて明瞭で驅けつけた醫師や周圍の人々を顧み「男子の本懷です」と一言力強く語つて苦悶の色を殆んど見せなかつた。林病院副院長田中博士は首相の容體につき左の如く語つた

首相の傷の個所は右下腹部下を背部にかけた銃創で彈丸が貫通して居るらしいから、餘病を併發せぬ限り生命には別條なしと思ふ、首相は終始無言で苦痛も訴へて居ないが出血であるから絕對安靜を要しませう只今（午前九時卅分）假手當を濟しましたが出血は餘りありません云々

帝大鹽田外科に運ぶ 容態危險、輸血を行ふ

【東京至急報】首相は午前十一時半寢臺車にて帝大の鹽田外科に運ばれた

【東京至急報】首相の容態は危險にして輸血を行ふ事となつた

御熱心に戰況を 御覽遊ばさる 「吹雪」に召させられ

【岡山電報】聖上陛下には十四日午前六時、御離床、統監部にて金谷參謀長と戰況を奏ぜさせられ、同八時四十三分野外自動車にて大本營御出門、岡山驛御發、九時五十五分廣島縣福山驛着御、御乘馬『吹雪』に召させられ双眼鏡を御手に御熱心に戰況を御覽あらせられ福山高女教諭豫備中尉坂本龍作氏の御前講演を御聽取の上福山市役所に行幸、川淵知事の縣治奏上を聞し召され午後二時四十分福山驛御發同三時五十七分御機嫌麗はしく大本營に還幸遊ばされた

東西兩軍進擊 大演習の幕は切らる

【岡山電報】戰機を待つた東西兩軍は十四日午前五時進軍を開始した、西軍は五師團と西尾少將の後備混成一旅、東軍は十師團のみにて劣勢の感あるが東軍は地形を利することとなつた、即ち西軍が海岸道、山陽道に分離しこの進路は行軍などに不便なるに乘じ、海岸道を東進し來る西軍鋼山枝隊を攻擊し山陽道の中谷少將部隊をして西軍主力を擊破すべく午前十一時兩師團の間に激戰展ぜられこゝに大演習の幕は切つて落された

東軍不利

【岡山電報】兩軍は激戰裡に午後一時中止ラッパ鳴り響き、午後五時再開のはず、山陰方面の戰況東軍に不利にて十師團は夜陰に乘じ足守南方へ退却することゝなつた

狙擊の刹那！ ……首相はアッと云ひつゝ、腹部を押へて昏倒

【東京電報】濱口首相は十四日午前九時發急に乘車すべく中島秘書官ほか同道、午前八時五十五分東京驛プラットホームに至り、後より三輛目の列車に乘込まんと手をかけた際右側人混みの中より洋服を着た一見會社員風の男がピストルで矢庭に狙擊し一發で腹部に命中し、首相はアッと云ひつゝ腹部を押へその場に昏倒したので大騷ぎとなり直ちに驛長室に擔ぎ込み應急手當を加へる一方犯人はその場で警戒中の警官に取押へられ日比谷署に拘引、取調べ中である

首相遭難詳報

【東京電報】大演習陪觀のため濱口首相は今朝九時東京驛發『つばめ』にて西下すべく午前八時五十五分東京驛着、驛長室に少憩の上同八時五十七分プラットホーム出入口の階段からホームに歩を移した、その時幣原外相はすでにホームに入り、首相はその後に續いた、首相の前には吉田驛長と藤原巡查が行き、首相の後には中島秘書官がくつついてをり、その後二三間隔てゝ鐵道省議院議長が行き、後は賓員や新聞記者が隨行したが、首相は階段を離れ十五六間行きホームに横づけされた七番車の前まで行つた時突如ピストルの爆音起り、すはと一同驚愕したとき首相ははやホームの上に崩るゝ如く坐り、顏色はみるみる蒼白に化し泡を吹き俯向いて倒れんとし驅けつけた驛員は之をかつぎ上げて驛長室に連れ込んだもので、直ちに築地林病院より院長及醫師を招き手當をしたが負傷個所は右下腹部大腿部に近く彈は腹部に留まつてをり、首相は驛長室に連れ込まれたときは周圍の者とも話をしてゐたが次第に元氣を失ひ、醫師の驅けつけた時は餘程苦悶してゐた、斯くて九時半首相夫人が驅けつけて來た、犯人は木綿の絣で袴をうがち、朴齒の下駄を履いてホームの反對側の群衆にまぎれ込んでゐたものである

聖上陛下に 上奏方を打電 首相の容態を 政府から——

【岡山電報】岡山行幸中の聖上陛下に對し奉り、首相の容態に就き、政府より左の如く容態上奏方打電した

午前十時十分ショックのため脈搏惡かつたが、輸血の結果脈搏良好に向ひ、意識亦明瞭となる

佐藤侍醫頭を 御差遣遊ばさる

【東京電報】畏き邊りでは濱口首相の負傷を聞し召され十四日午前十一時佐藤侍醫頭を東京驛長室に御差遣、御見舞遊ばされた

聖上陛下御軫念 種々御下問あらせらる

【神邊電報】濱口首相遭難の報傳はるや畏くも 天皇陛下には大演習御統監中の福山市外の正戸山野外御野立所で演習終了後側近奉仕者より報を聞召され、甚く御軫念あらせられ遭難當時の事情につき種々御下問あらせられた由承る

佐郷屋の自白 『濱口首相を斃せば 不景氣は直る……と』

使用銃はモーゼル・ピストル

【東京至急報】濱口首相の傷を受けた銃はモーゼルピストルで彈は下腹部に止まつてゐるので、林病院長等かけつけ出血を防ぎ彈の拔き出しに努めゐるも、首相は非常に苦悶してゐる。犯人佐郷屋は狙擊の原因につき自白したところでは『濱口內閣存續は不景氣を深刻化せしむるので、濱口首相さへ斃せば不景氣を挽回し得ると信じた』ものであると

一發目を擊たんと 右手にピストル 難なく逮捕さる

目擊者の談

【東京電報】濱口首相狙擊現場に居合せた目擊者の談――

今朝八時五十分首相は多數に取まかれホームに入つた、ホームは丁度廣田ロシア大使出發の時とて混雜して居つた首相は其間をぬつて私服や驛員等に護られ自分の乘る汽車の一間半前に達した時車の反對側から餘り強くない爆音が聞かれ寫眞班のマグネシユーム位に思つてゐたところその刹那首相はホームの上に据り込んで仕舞つた、そしてウームと苦しさうな聲を發した、周圍の人が驅け付けた時は首相は片手をホームの上につき片手を以て傷口を押へ一方中村警部補は犯人を物色しそつと捕へんとし二三歩進んだ時犯人はピストルを右手に持ち更に二發目を擊たんとする姿勢でこちらにやつて來た、その時中村警部補が捕へた時に、更に柿崎刑事が後から犯人を押へ二人で犯人をホームに押へつけたのである

佐郷屋は右翼政治團員

【東京至急報】犯人佐郷屋は麴町永田町一の愛國社なる右翼政治團に屬し、身柄は午前十時半日比谷署より警視廳に護送された

犯人の現住所赤坂田町

【東京至急報】首相狙擊犯人現住所は赤坂田町二ノ二三松本良勝方佐郷屋留雄と判明した

輸血後體力も恢復 呼吸稍困難の模樣 意識明瞭、應答も常態

手術の衝に當つた 近藤博士の發表

【東京至急報】手術の衝に當つた東京鐵道病院近藤博士は十一時三十五分首相の容態を左の如く發表した

下腹部臍下一寸中央の場所で、銃創を受け臨時稍々膨らむ、今息の輸血は約百九十瓦で輸血後は脈力も脈搏も恢復したが稍々呼吸困難な模樣で、意識は明瞭で應答も殆ど常の如しであつた

中島秘書官談

【東京支局至急報】濱口首相は帝大に入院手術す、中島秘書官は驛にて首相の應急手當を受けたる後語る

傷は腸を冒さず三週間もせば全癒すべしと

渡邊法相の發表

【東京電報】渡邊法相は左の如く發表す

濱口首相は應急手術と輸血を受けた結果非常に意識を回復して來た、兩時間內に切開手術を行ふか他の方法を採るかにつき協議中

健氣な夏子夫人 沈着そのもの

顯官續々驅け付く

【東京電報】首相凶變の急報に接し午前九時廿五分夏子夫人をはじめ、續いて阿部陸相代理、江木鐵相、更に現場に檢事の松阪東京地方裁判所檢事正、續いて少し遲れて川崎司法政務次官、宮崎第一師團長、峰憲兵司令官等續々驅けつけた、何れも首相の容態を氣づかひ悲壯な面持ちであつたが、このうちに夏子夫人の態度は眞に沈着そのものゝ如くであつた

公報がないので 何事も云へぬ

演習地に於ける 安達內相語る

【正戸山電報】聖上陛下に扈從野外統監部に向ふ安達內相に首相の兇變を傳へると默想して語る

初めて聽いた位でこの內閣がどうなるか、歸京するかなどについては咄嗟のことで何んとも言はれない、首相のことは陛下に言上することになるかも知れない、公報に接しないので今何事も言はれぬ

と憂ひの色深く正戸山統監部に向つた、又陪觀中の丸山警視總監は未だ何等の報告がなく今連絡を取るにしても不便な土地で困る、午後四時福山發歸京する、その上內相とも打合せをしよう

幣原外相 容態を氣遣ふ

【東京電報】濱口首相と同車し西下すべく列車に乘込んでゐた幣原外相は首相の急變に列車を飛び降り首相をかつぎ込んだ驛長室に驅け込み容態を氣遣つてゐる

事件直後に 愛國社を取調ぶ

社員は一人も居らず 何等手掛りなし

【東京電報】事件直後日比谷赤坂兩警察署員多數は麴町區永田町發ホテルに急行、十七號室の愛國社事務所を襲ひ、固く閉ざされたドアの鍵を破壞して侵入取調べたが社員は一人もをらず、直ちにホテル內を隈なく搜查したが何等得る處なく引揚げたが、ホテルのいふ處によれば愛國社員は最近殆ど事務所に出入しなかつたが、十日頃から頻繁に出入し出し予め今回のことを畫策してゐた模樣であり犯人佐郷屋留雄及び其の止宿先の松本良勝等もこの畫策に參加してゐた模樣である

犯人逮捕の 警部補語る

【東京電報】狙擊犯人佐郷屋を逮捕した日比谷署高等主任中村警部補は語る

丁度今日は廣田大使の出發とぶつかつてホームは大變な見送人だつた、首相の身邊警戒もこんな都合で非常に氣持ちが惡かつた、何んだか異樣な氣持ちがしたので自分は首相にくつ付いてゐたが突然廣田大使の出發を見送る集團から萬歲の聲が湧き起つたと思ふ間もなく『ズドン』と音がした寫眞班のフラッシュの音と思つてゐると首相がべたりと地べたに坐り、同時にピストルを握した一青年が自分目がけて血相變へて突進して來たので私は夢中で押へたが、同時にわつと群衆が自分の上に押しかぶつて來たので自分は犯人の上になつた儘群衆の下敷となつた、この時犯人は既にピストルを取り落してゐた

負傷の程度不明で 心配してゐる

どうか輕くて呉れるやう…… 首相遭難の報に接し 齋藤總督語る

濱口首相遭難の報に接し齋藤總督は十四日午前總督室において左の如く語つた

遭難のことは今通信で知つた、それと同じ內容の電報も東京の出張所から來たが負傷の程度が判らないので心配してゐる、腹部だとすると全治するのに永くかゝるから、どうか要所をはづれてゐて呉れゝばよいと思ふ。取敢ず見舞の電報だけは打つておいた、內閣としてはこれ迄の例もあるから臨時總理を置いてやれば差支へないのでその方面には大した影響はあるまい

負傷の輕微と 快癒を切望する

民政黨で議會を切拔けやう 財界には無影響 加藤鮮銀總裁談

十四日午前八時五十七分岡山に西下せんとした濱口首相は東京驛ホームに於て狙擊されたが、右につき加藤鮮銀總裁は左の如く語つた

新聞號外の報道によれば首相は下腹部を擊たれたとのことで重態だと傳へられてゐる、犯人はどんな目的で又如何なる思想的背景を持つてゐたか明確でないたゞ右翼の國粹主義者とのことであるが、若し政變を望んでの惡擧なら、これほど愚なことはない、首相の斃れることによつて內閣の更迭があるとすれば立憲政治の基礎を危ふくするものであり、また政黨政治の惡弊を證らく謬だ、恐らく元老諸公も首相に萬一の不幸を見るとしても、これがため政權の變動を來す樣なことはすまい、又民政黨員も最後迄踏み止つて內閣維持に必死となることであらう、後繼首相は誰れになるかはなかなか複雜した問題で豫斷を許さない、併し民政黨も今日の基礎を築き上げた折柄、適任者を物色して來議會だけは切り拔けることであらう、從つて現政府の方針には何等變りないと思ふてゐるので財界にも何等變動はないものと思ふてゐる、若しこの際政權が政友會に移ることでもあれば、兩黨の主張にかなりの懸隔があるので、財界も相當の變動は免れないだらう、兎に角首相に對し負傷の輕微と快癒の早からんことを祈つてやまない

陸相急遽上京

【東京電報】宇垣陸相は急報を聞き興津別莊から急遽上京し、東京驛長室に傷づいた濱口首相を見舞つた

首相官邸に 朝野の名士

【東京電報】首相狙擊の報に安保海相、井上藏相、富田民政黨幹事長、横山勝太郎、原脩次郎兩氏、牛塚東京府知事、近衞文麿公、林權助男、上山滿之進氏其他朝野の

容態如何で 臨時總理設置か

其の時は幣原外相か

【東京至急報】濱口首相遭難の結果、容態如何によつてはすみやかに臨時閣議を開き、臨時總理を置くことゝなるべく、その際は幣原外相が臨時首相となるであらうと

勅選補充 四名近く詮衡

財界方面から

【東京電報】貴族院勅選議員は現在八名の缺員を生じてゐるが政府はこの內四名を近く詮衡決定する筈であるが、今回は政黨內より採らず主として財界方面より任命する方針で東株取引所理事長岡崎國臣氏その他が詮衡されてゐる

總督、總監より 見舞電報

齋藤總督並に兒玉政務總監は濱口首相遭難の報に接し直に首相宛見舞電報を發した

各相續々 首相を見舞ふ

【東京電報】江木鐵相、町田農相中野遞信次官等は東京驛長室に濱口首相を見舞つた

內相急遽歸京 齋藤次官代行

【東京電報】天皇陛下に供奉して岡山縣下大演習地に在る安達內相は急遽歸京することゝなつたので大臣に代るため齋藤內務次官は演習地へ急行することゝなつた

金山檢事正 狙擊現場檢證

【東京電報】金山檢事正と松坂次席檢事は首相狙擊事件檢證のため直ちに東京驛の現場に急行した

松本良勝も 檢束さる

【東京電報】犯人佐郷屋の止宿先赤坂田町二ノ二三松本良勝は事件直後赤坂警察に檢束された

犯人は 滿洲育ち

【東京電報】首相狙擊犯人は長崎縣東彼杵村八九現住所赤坂區田町二の二三松本良勝方佐郷屋留雄（二三）で永田町愛國社の寄生であると同犯人は昭和三年十月滿洲より上京したものである

……人……

◇兒玉政務總監 は十四日午前九時自動車にて官邸出發、山縣秘書官その他を隨へて揚川郡光陵の林業試驗場光陵出張所の視察に赴き午後臨城の豫定

◇森岡二朗氏（警務局長）十四日午後十時半京城驛發東上三週間の豫定

◇白石光次郎氏（警務局警務官）永井外務次官を見送りの爲十四日釜山行

◇川島第三師團長 廿二日午前七時來城同夜十時五十五分羅南に向ひ十二月一日再び來城の筈

◇岡本帝次郎氏（北鮮日報社長）十三日夕入城伽南屋▲矢代幸雄氏（帝大教授）同上▲辻五郎氏（日本航空大連主任）同上▲市岡猛氏（木浦東拓支店長）同上山本旅館

◇關水武氏（咸鏡南道知事）新任挨拶の爲十四日各方面歷訪本社へも來訪十五、六日頃赴任の筈

◇永井外務次官 十四日午前十時發退城

航空往來（十四日出發）

下り▲磯貝敬宏氏（平壤へ）上り▲川瀬市太郎氏（大阪へ）▲宮永五郎氏（東京へ）▲鶴田清信氏（福岡へ）▲脇屋次郎氏（同上）▲ランド氏（同上）▲脇屋トヨ氏（同上）（十四日到着）上り▲脇屋次郎氏（大連より）脇屋トヨ氏（同上）▲ランド氏（同上）

あすの天氣 15

高氣壓は東方海面から朝鮮に擴がつてゐるが半島附近は一般の低氣壓傾向が殘つてゐる、中部は曇り、南部には小低氣壓がある、その他は天氣がよく、氣溫は昨日より五度內外高くなつた、明日は大體天氣が良い

豫報 晴一時曇

……會……

◇朝鮮藥學會例會 來る十五日午後二時半より總督府醫院講堂にて左記演題で講演會を催し一般の來會を歡迎すると ▲松の實の研究（第二報）井上重男氏▲トロピリゲン核の新合成法、前川勝助▲朝鮮產延胡索の成分研究、九谷昇氏▲阿片中モルヒネ檢出反應の鋭敏度について日南田養治氏

◇米穀查定會 殖產局では十二月二日より五日迄四日間總督府第二會議室に於て穀物檢查標準米查定會を開催する

◇佛教濟世軍京城支部 では十一月十五日午後八時から長谷川町中子供樂部樓上において左の如く佛教講演會を開催するが多數來會を希望すると 演題 歸依三寶の生活 柯成博朗

◇京城師範學校 では十六日正午から午後四時半迄同校生徒附屬小學校、普通學校、女子普通學校の兒童學藝會を催ふす廿二、三日は午前九時半から午後四時迄同兒童學藝展覽會を舉行すると

◇京城圖書館研究會 京城圖書館研究會では明十五日午後一時より京城大學附屬圖書館において十一月例會を開催することになつた、當日席上で左記の談話がある ▲臨寫版の實務的活用法鐵道局京城工場吉井巨雄氏▲碧蹄館役と豐太閤の感狀京城大學豫科名越那珂次郎氏

刺青偶話 本日休載

◇…組閣から凶變まで…◇

八時間で内閣組織

總選擧―金解禁―軍縮會議

男をあげた濱口首相

濱口首相東京驛頭に狙撃さる―の飛報は政治季節を目睫に控へて、全國民を驚愕せしめた。廿三歳の白面の一青年が放つた拳銃の兇彈は、首相の下腹部を撃つて、今や緊縮内閣の宰相は瀕死の重態を傳へらる

× ×

『政治は力なり』と傍若無人の態度に怒つた青年中岡艮一に、東京驛頭で九寸五分で胸を刺されて斃れた原敬首相のことはもう随分古いことだが、どの寫眞もどの寫眞もニツコリとも笑つたこともないほどの謹嚴な人格者濱口首相がドカンとやられたのは全く意外なことであつた

× ×

想ひ出せ一昨年七月、濱口内閣は田中内閣をひき受けて、僅々八時間で組閣したといふスピード内閣のレコードを作り、閣議で十大政綱を決して議會前に奏上する新例について首相を會長とする社會政策審議會、國際貸借審議會、關税審議會をつくつて六ヶ月をこざる期間内に調査を完了すると又新例をこさいて、その振り出しは名盤頃々、經濟建直しの神様と崇められたのであつた

× ×

それから金解禁の實施を着々と進めてゐるうちに、敵國政友會には賣勳事件、私鐵疑獄と、いはゆる昭和大疑獄が續々と摘發され、政友會の秋に先だつ一策として田中政友會總裁が冥途に旅立ち、民政黨は堂々と第五十七議會に立つたのだ

× ×

御存知のとほり第五十七議會はもめ拔いて結局一月大勢順應、犬養政友會總裁の質問演説後に衆議院は解散され、二月、選擧の神様安達内相を後ろだてに總選擧を行ひ、わが黨の士二百七十三名、豫想以上の成績で絶對多數を占め、この邊までライオン首相もトンく拍子の好景氣であつた

× ×

その後にはツイ先日まで、すつたもんだのゴタくをやつたロンドン軍縮會議があり、余りの一本調子な緊縮政策に『世なほしの神さま』が『貧乏神さま』に轉化せんとし、十二月の議會を前にまさに政治シーズンのこの時、突如一發の彈を喰つたのである

娼妓姿を晦す

府内新町十七遊廓京花樓福助こと佐賀縣生れ貞賀とくよ（十九）は十日午後三時頃新町病院に行くと稱して家を出たきり姿を見せず、抱主が不安になつて調べてみると既に女は病院どころか姿をくらましたことがわかつた。早速各署に保護願の手配を出したが未だに女は見つからぬ

南山校の火事は愈よ放火と判明

犯人は吉田少年（特に假名）

犯行一切を自白

南山小學校放火の有力な嫌疑者として本町署で取調べ中の同校五年生吉田義人（一二）（特に假名）は十三日夜に至りいよく一切の犯行を自白し、問題品石油の出所も分析の結果で判つたので、眞犯人と決定したが、この恐るべき放火罪を敢行した動機、心理、經過は、犯人が十二歳の少年だけに興味深きものがあり、その科學的捜査に成功したことは刑事捜査の上に成功したものである

石油臭い本

放火と睨んだ本町署の烱眼

義人少年（假名）が眞犯人と決定するまでの捜査苦心は、捜査史上の一頁を十分に語るものがある、初め本町署では

放火 とにらみ、學校當局に强ひてその諒解を得て捜査した所、石油を注いだ跡が歴然として居り、しかも谷迫刑事の手で草叢の中から石油の殘つてゐる一個の藥瓶を發見したので調べた處、この瓶は本年七月二十七日某醫師から濱布を容れて右義人少年（假名）に渡されたと判明

石油 の出所を調べる一方本人の素行を探査した所、全く不良なので家宅捜査の結果、一時間目の修身の本は異常がないが、二時間目の算術の本が石油臭いので、いよく眞犯人とにらみ、十三日午後五時半、だましすかして本町署に連行したが、本署に入るとき

顔色 を變へたゞけで、何等臆する風もなく四年生の某に恨みのあること、煙草すき、活動すき、など一切の犯行を自白したので、十四日朝石油の分析の結果が同一物であることが判るにおよんで一切の解決を見たのである

騷がせて濟まぬ　旗智校長談

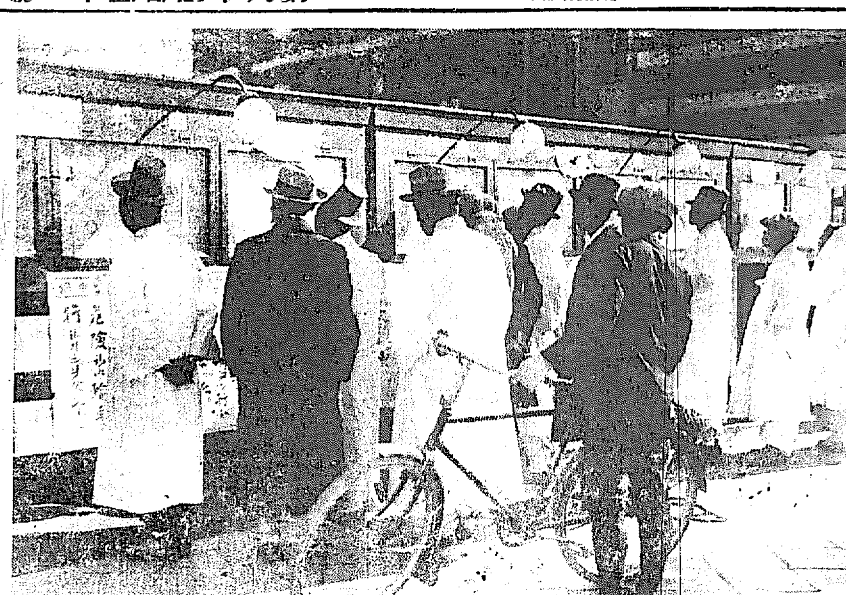
旗智南山校長は事後策について語る

出火に加へて自校生徒から不仕末者を出したことは總べて私の不徳の致すところで社會を騷がせて實に慚愧にたへません、彼をしてこんな大それた事をやらかすまで氣付かなかつたことは眞に學校當局の落度ですが、斯くなつた上は吉田の將來と全校生徒に與へる影響を考慮し、家庭とよく相談して處置致したいと思ひますが、幸ひ家庭の方でも大連に居る實父母の手で根本的に敎育をほどこしたいとの考へなので、多分その通りになることゝ思ひます』

三谿、谷迫兩氏語る

苦心の末眞犯人を檢擧した本町署三谿刑事部長、谷迫刑事はこもごも左の如く語つた

前回からの手口で小供の惡戯と判つた、そこで何か手懸りがあるだらうと、周圍を捜査の結果、石油臭い藥瓶を發見したので、これを唯一の端緒として更に捜査の結果同校五年生吉田義人（假名の）仕業と判明した、『おぢさんがよいものをやる』とだまして本署に來たが、際察に入るとき、何遍もくいやだくと駄々をこねられたのには弱りました、石油の分析もよかつたし、本助もスラくと行つたので、かく早く解決した譯です



濱口首相凶變の報　けふ本社掲示板前で

何が彼をさうさせた？

活動寫眞を盗み見　すでに煙草を吸ふ

吉田少年（假名）は本籍佐賀縣東松浦郡唐津町、現在大連市初音町居住の田中誠三郎を實父として京城で生れたが、兩親の

厄年 に生れた義人（假名）は、長女榮（一三）次男榮（一〇）の末男として遂に本町二丁目の金物行商吉田義三郎氏（假名）に養子にやられた、實父は性來飲酒を好み常に夫婦喧嘩が絶えなかつたが、この惡感化を受けた義人（假名）少年は養父母に引取られてからも、性がひがみ、家庭でも

學校 においては常に素行が治まらなかつた、小學校五年にして煙草を好み[illegible]など粗暴な

活動寫眞を好んで兩親に隱れて十數回見物し、知らずくく不良の淵に落ちて行つたのである、かくして不良性を帶びて來た義人少年は京城、明治町、花園町、櫻井町の大火の時などは、われ先に飛出し

消防 の向けるホースの水の走りにも快感を感じる程になり火の手のあがるのを見て快哉を叫ぶようになつた、こうなつては學校の成績はよからう筈がない、本年三月落第し、素行が惡い所から敎室では机を離して授業を受け

他人 から惡口を聽かされるにおよんで彼の憤怒は募つた、しかも四年生の某が惡口をいつたことに深い怨恨を持つてゐたのである

火をつけて活動見物に

數回に亘つて放火　惡口を根にもつて

火を見ることに快味を感じた義人少年（假名）は學校を恨み、去る十月七日午後零時二十分南山小學校本館入口左廊下に掛けてあつた

地圖 にマツチで火をつけたが大事に至らず消止め、しかも發覺しない所から今度は同夜午後六時五十分正門の屋根の下にある紙屑穴に火をつけたが、これ又小使ひが發見して消止めた、かくしていよいよ大膽になつた少年はかの出火の當日、即ち十二日早朝自宅から藥瓶を持出し附近知合の家に忍入つて

石油 をぬすみ右の洋服ポケツトに忍ばせて何くはぬ顔をして登校、第一時間の終るを待つて別館（惡口をいつた四年生の敎室）の南隅にある運動器具入れに放火したが直ぐに消えたので、更につゞいて四年の便所に放火したがこれまた壁を少し燒いたのみ、業をにやして遂に思切つて薪（約五百貫）の積重ねてある所に

石油 を注ぎ放火したので火は見るくうちに燃えあがり、これを見屆けて、知らぬ顔して二時間目算術の授業を受け、『火事よ』『火事よ』と騷ぎ廻るのを尻目に南側にのがれて草藪の中から燃えあがる火の手と消防のホースを見入つてゐたが、鎭火と共に歸宅して學校が休みなので東亞倶樂部に赴き、午後五時頃

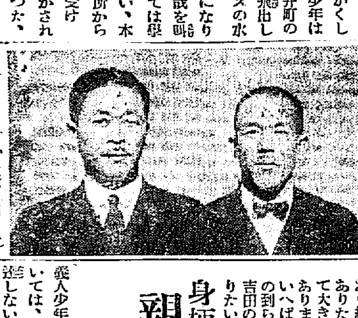
歸宅 した所を張込み中の本町署三谿刑事部長、谷迫刑事に連行されたものである

將來の事を考へてやりたい

九月赴任したばかりの受持訓導苦衷を語る

放火少年吉田義人（一二）の受持白石訓導は本年四月京城師範學校を卒業、短期現役を了へ九月上旬南山校に赴任したばかりの若い敎師、敎へ子から放火犯を出したとの報を手にして沈痛な面持ちで敎育者の苦衷を語る

吉田が放火したことが決定したと聞かされて唯だ唖然とするばかりで何とも申譯がありません私は赴任後日も淺く、まだ受持學童全部の性行について細密に知ることが出來ず、家庭との連絡にも缺けたところがあり、私の若い考へから兒童を信ずる一方にかたむき、兒童の性行の裏を見ることに遺憾な點が多々あるのを考へ、非常な責任を感じてゐます、同人は昨年成績不良で落第を致しましたが、本年度は可成りの成績で平均七點位はあり級の三分の二位のところにありただ時々は人々の意表に出て大きいことを仕出かすことはありましたが平常はどちらかといへば温しい方でした。要は私の到らなかつたことからです、吉田の將來を考へて善處してやりたいと思ひます



身柄は親許へ

刑事責任年齢に達せぬ

義人少年（假名）の刑の執行については、十二歳で刑事責任年齢に達しないため、罪に問はれず近く身柄は父親に責任預けとなるが、養父義三郎氏（假名）はこの大罪にいたく恐縮し、この上は大連にある實父の手に還し自分達は家を畳んで内地に歸るといつてゐる

軍隊トラック顚覆

十二名重傷者を出す　陸軍大演習中の椿事

【岡山十四日發電】今朝芦田川（福山市外）右岸を第五師團の部隊がトラツクに乘て進行中斷崖より顚覆墜落し中隊長以下十二名の重傷者を出した旨統監部に報告があつた

放火犯人に五年求刑

京城府瑞麟洞二三崔俊雄（二〇）にかゝる放火未遂事件公判は十四日京城地方法院金川裁判長係で開廷、事實審理に入り崔の發見村生當時三井物産に奉職百圓をとつてゐたが、一錢の小使ひも支給されずそのうへ世親は冷淡で冷遇し、更に最近妻に去られたことからやけくそとなり兄貴の家に放火を企て自分もその火の中で自殺しようと十月十三日午前零時といふ深夜中炊事場にあつた松葉に放火しさて自殺となつてそのまゝ死が恐ろしく歸つて來たもので福田檢事は懲役五年を求刑した、判決は二十日

地下トンネル崩壞

死者百名に及ぶか

【リヨン（フランス）十三日發電】十二日夜半、附近の豪雨のため地盤に緩みを來した結果、突然當地サンジヤン寺院附近の人家殆ど建込んだ區域の地下トンネル崩壞し、多數の人々が生埋めとなつた、この中には多數の消防手も加はつてゐる、指導の報に接し直ちに消防手警官現場に急行、救助に努力中である、なほ救助作業中にもその後二回に亘つて再び地盤の陷沒あり救助者の中生埋めとなつた者も尠くなく大騷ぎを演じてゐる。現在迄に判明したところでは死者は消防手警官約十六名を合し七十人以上に達しており、この外十名の者が救助され病院に送られたが生命危篤である。結局死者總數百名内外におよぶものと憂慮されてゐる

森岡局長今夜東上

間島治安問題で三當局の會合

依然として不安狀態を續けてゐる間島の治安維持については外務省拓務省、總督府とにおいて屢々交渉を重ねてゐたが具體案の決定を見ず、しかも問題は急を要するものであるので、今回三當局者は東京において根本的の對策を講ずべく會合する事となり拓務省よりの要求により總督府からは森岡警務局長が十四日夜出發三週間の豫定を以て東上することゝなつた、東上を前にして同局長は語る

間島の警備は朝鮮總督府に一任する方法が一番よいとの希望があるが、間島は支那地であり、事外交に關するのでさう簡單にはいかぬ外務省で間島に警察官二百名增員といふ話は私はまだ聞いてゐない、たゞ自動車とかオートバイなどの物的施設の話は聞いてゐるが、總督府としては在留民をしてその居に安んぜしめるといふのが本旨であり、これによつて話を進める考へであるが、何も具體的にどうといふ希望は持つてゐない

釣錢犯人東大門署で逮捕

大阪生れの呉服行商人　前後拾數回の犯行

本年夏頃以來本町通り菓子店雜貨商時計店等へ自働電話で一圓内外のものを注文十圓乃至二十圓札で仕拂ふとて釣錢を持參せしめ店員が持參すると持つて來るのが遲いと怒鳴りつけ注文品物釣錢共受け取り巧に逃げ去る釣錢詐欺犯人あり各署において捜査中この程東大門署員に逮捕された、犯人は大阪市生れ府内黄金町四丁目三〇番地中塚方呉服行商栗山徹十郎（二一）で去る八月中旬頃本町二丁目みどりや菓子店へ自働電話から京城府圖書館へモナカ七十五錢と釣錢を持參せしめ巧に受けとつて裏口から逃走したに味をしめ永田來その他から前後十數回に亘り釣錢詐欺を働き被害數百圓に上る見込みで今明日中送局されることゝなつた

明大騷動

聯合委員けふに持越す

【東京電話】明大學生騷動の解決の鍵を握るものと見られてゐた聯合委員會は、十三日午前十一時から午後九時過まで前後十時間余に亘る既定スローガンの逐條審議を行なつたが、圖書館建設、運動場料改正その他數項目は圓滑に協定を見たが受驗料二圓値下げ、總務委員の選擧權を學生に與へる件、學生自治機關の確立等の諸問題に逢着し議論起り未了のまゝ十四日に持ち越された

25錢均一市場　……三階ホール……　明十五日より……廿日まで　日用雜貨、食器、食料品 防寒用品等の特賣市場　丁子屋

土木談合事件さまで擴大の模樣なし

【全州發】既報の如く土木請負業者十六名の取調べは各方面に非常な衝動を與へ第二の大邱談合事件の如く言はれてゐるが、警察當局では

節期を前に地方の財界の相當な位置であり目下工事中の者もあり相當地方財界に及ぼす影響も重大であらうが、現はれた事實を其のまゝ見のがす事は出來ないので遂者く取調べの完了するまではまだ召喚される者もあるであらうがさう大した事ではないと言つてをり新しい重大な事實が出ない限りさまで展開しようとは思はれぬ

七八名づゝを大邱へ押送

【大邱發】さきに治安維持法、出版法違反、暴力行爲等の罪名で光州地方法院の公判に附せられた光州學生事件の一味七十三名は首魁張載性以下全部控訴を申立てたので大邱覆審法院齋藤裁判長係で近く控訴公判が開かれるが、一件書類は十三日光州地方法院から大邱覆審法院に回附されて來た、被告らは去る八日から毎日七、八名づつ光州より押送され大邱刑務所に收容された

子供服、オーバーハ　ギンザへ

專門校入試檢定合格者

專門學校入學者試驗檢定合格者は本日左の如く發表された

▲男子檢定合格者　金元植、崔俊元、表良文、岩崎利夫、鄭貴龍、[illegible]口生

▲女子檢定合格者　金孔敬、宮田榮枝

謹告

今回雀友會及朝鮮麻雀聯盟を合併し半島麻雀界の普及發達に一段の精進を試むべく新に『本聯盟』を組織せり

希くば全鮮同好の各位本趣旨に贊同せられ自今一層の御垂情を賜らんことを

昭和五年十一月

全朝鮮麻雀聯盟

事務所　京城府黄金町二丁目麻雀莊内

謹告

弊所は從來卸賣を主として營業罷在候處今般全朝鮮麻雀聯盟の創立を機會とし時勢に鑑み『製産者より需要者へ』の大方針に變更し大減價販賣に決定致候間何卒倍舊の御引立を賜り度全鮮同好各位に謹告仕候　敬具

京城府黄金町二丁目

麻雀莊

追而御一報次第型録郵送仕候

月經

醫學博士上滿先生　ドクトル宍戸先生　有効御證明

特殊强力流經劑　サンガー

月やく止り御心配の御婦人方よ

發賣本舗　京都市山の内　養生園

京城府京町三　京城支店

日の出は東より　瓶の出は畑より

京城府古市町　電本七四六番

畑硝子製造所

外務社員採用

特に官衙學校會社方面に勤務の經驗あるものを望む、希望の向は自筆履歷書送付ありたし。

三井生命保險株式會社

朝鮮總代理店

三井物産株式會社京城支店

十五日は恒例の謝恩元價デー

特價値段表

●最上醤油　一升　八十錢を五十錢に

●清酒　正宗　一升　一圓を八十錢に

●銘酒　平和　一升　一圓廿五錢を九十五錢に

●銘酒　昭和　一升　一圓五十錢を一圓廿錢に

●白鶴、菊正宗　一升瓶詰一本　一圓八十五錢

●龜甲萬、ヤマサ、ヒゲタ醤油（景品ナシ）一丁　四圓七十錢

●御用命は電話本局二六〇一番

クサカベ酒店へ

京城府櫻井町二丁目

日下部商店

電話本局二六〇一　振替京城一四一五

ぢ疾專門診療

京城肛門病研究所

水標町四三（永樂町電車停留所北入）

ノーシン　ノーシン　頭痛にノーシン

呉服特賣場　新設

明十五日より二階中央に……

當店は常に時代に適應すべく努力致して居りますが今回實用向一般呉服類の常設特賣場を新設しました品質は勿論吟味を重ね、價格又最廉を信條とします

三越好み　伊勢崎銘仙陳列會　二階

三越本店考案部の指導に依り、一流機業者が苦心製作せる意匠、色調共に流行を代表すべき優秀品のみを豐富に陳列

日用品五種特價提供

お徳用な日用品五種を選び、特に破格の奉仕的廉價を以て提供

地階賣場　優良ストーブ賣出し

寒威漸く加はる折柄、煖房の御用意に各種優良ストーブを陳列

コドモ博覽會

御好評に依り、十九日まで延期

毎土曜日日曜日　夜間營業　午後九時迄

京城　三越

霧社蕃雜話 (5)
繪入 モデルを註文して守生が出來た
陣内松齡

そんな話を聴いてゐる間に道は左の方に迂回したと思ふと急角度で登り坂になつてゐる『ホラあそこを御覽なさい、まだ櫻が咲いてゐるでせう』A巡査の指差す方を見ると吾々の頭の上の崖になつかしい櫻が咲いてゐるのです

『櫻があるんですか』

『霧社櫻があります、霧社は最も氣候のよい所ですから台灣と云つても內地と同じです』

成程吾々が神戸を出帆して基隆に來て

名物の雨に 逢ひ臺北に來てあの風光の美しい臺灣神社に參拜した時は正月元旦であつた しかして動物園に廻つた時は吾々は汗をかいてゐた、案內役の臺北地方法院の判官連中でさへマントを脫いで手に携へて居た、吾々が今日は何度位でせうと訊いた時、八十度はありませうとの答へであつた、吾々は正月元旦に團扇を使ひながら硯面を暴げたのであつた 今此霧社に來てやゝ涼しさを感ずる、しかして二月といふのに櫻が咲いてゐる、九州邊よりは聊か暖い位のものと想像される、あの親むべき土佐犬を見、今又櫻を見た時一種の樂園地だと思ふのでした

『さあこの坂を登り切つた所が霧社です、お疲れでせう』

さういはれて見ると一種神祕な扉を今一瞬間にして開かうとするやうな感に打たれて來るのでした吾々は疲れを忘れて寧ろ緊張してゐました一としきりけはしい狹い坂を登りつゝ互に沈默してゐました右の方の崖の上に人の氣配がし更に家が見えはじめると、そこには廣い空地が展開されて日本人の家が見出されました、思はず吾々は霧社に着いたといふ氣分に打たれたのです、そこは金剛山で言へば正陽寺が摩訶衍の境內を思はせるやうな高臺で、周さはもつと

廣く眼界は 更に渺茫たるもので、東海岸を經て遠く太平洋にまでおよんでゐる『まあ一服みなさい』言はれまゝに吾々は役所の樣な合宿のやうな官舍の樣な日本家屋の玄關に案內されたそれは療養所である左の方には一見して蕃人だと思はれる長い家が建つてゐた、そこから正服の蕃巡査が二人當方へ進んで來る、A巡査は其方へ步み寄つて『只今御同導しました』と挨拶をしてゐる、やがて吾々は名刺の交換をやりました

『私は署長です長崎と言ひます』

『吾々は無論始めてのことでどうしてよいか心配して乘つたのでしたが、最後まで御出張下さつて全く感謝に堪へません』

『霧社は半熟蕃ですから油斷は出來ませんし、それに海谷蕃族から勸告があつたのです、兎に角こゝでゆつくりして下さい、御話でも致しませう』

といはれたので一同療養所に草履を脫ぎ醉散に上つた、警員はかれこれと手厚い待遇をして下さるしその中蕃替へまでも出される。

『今夜は比翼へ御泊り下さい』

と言はれて見ると豫期しない安堵の念に打たれる、實際蕃界に入つたら小屋見たやうなものに寢る位しか考へて居なかつた、それから吾々は蕃人を寫生したいからモデルを御願ひしたいとねだつて見た『何とかして見ませう』

吾々は男女二人のモデルを註文して

今かとく と、待つたその間にも蕃の廣場を眺めずにはをられなかつた、蕃人共がチラホラ步いて居るのは何ともいへぬ珍しさであつた、療養所の向ひ側に離れて一軒の日本家がある、店には乾物のやうなもの罐物やバケツのやうなものなど雜然と店一杯置いたり下げたりしてある、內地で見る雜貨屋と少しも變りはない

『あれは雜貨屋ですね』

『いやあれは交換所です、彼等には金は無いのですから彼等の拵つたもの又造つたものと、鹽とかマッチとか干物とか彼等の要求する內地品とを交換する所です』

『左樣すると價格を決める譯に行かないのですね』

『大凡一定した條件があります日本人の交換所は割合規則正しいです、支那人の方になると全く暴利で、蕃人は鹽とか酒とかつまらないマッチの樣なものに對してさへ高價な革などを支拂つたもので今ではまう支那人を非常に嫌つてゐるやうです、從つて日本人には今の處好感を持つてゐます

危害を加へ る時でも多くは支那人の方に多いのです』

危害を加へるといふ言葉は吾々に取つて氣持がよくなかつた

『今でも首狩をやるのですか』

『時々やりますな、二三日前にも有つた許りです』

『ホーどう言ふ譯でやるのでせう』

『彼等は非常に祖先と神とを信仰して居ます、神様といふ段になると、何んでも彼でもこの蕃界の出來事、つまり、病氣、喧嘩、こんなものまで神様に結び着けて終ふのです』

と言つて丁巡査は吾々が入蕃する二日前の首狩の話をして呉れた。

飾窓に現れた各國の特質（八）
賣上本位の陳列裝飾
三越 中里研三

獨乙のショーウインドー

此やうにこの實用的影響は轉品性を持つてゐるものであるがそれだけ又流用性がないのであります。たとへば齒みがきのために造られたものは齒みがき以外の化粧品や石鹸や

衣裳 などの質物や陳列には流用出來ないのであります。この實用的影響を作るには商品の充分な知識がなくてはなりません、そして『人の心を射るデザイン』であることを要するものであります。獨乙の『暗示的効果の多いデザイン』『ユーモアの豐富なデザイン』の根強い研究心力強い彼等の國民性は今後如何やうにこの人形を變化して行くか計り知ることは出來ません、又人形ばかりではありません、背景にも或は色彩光線にも他の國で見られない特別の

効果 を擧げてゐるものがあります。そしてそのウインドーといふものが飾られてある商品と背景と光線とが一つの渾然とした藝術品になつてゐるのであります これで私が申上げたいと思ひました各國——と申しましてもこの四ケ國でありますが、その特徵をもう一遍繰り返して見ますならば

一、米國は端的に人の購買心に訴へる

二、英國は吾々の參考には餘りならない

三、佛蘭西は客の鑑賞眼に訴へる藝術的のウインドー

四、獨乙は力強い鋭さを持つた藝術的のウインドーを以て商品をより以上の強いものにしてゐる

かういふ各國の特徵が各々その國民性に對してその國における

最良 の陳列方法とされてそれがとりも直さず販賣効果に一番よい結果を與へる方法であるといふ結論になる譯であります

日本のショーウインドウ

さて然らば日本は現在どうであるかといふことを見ますと、日本の陳列裝飾も近來非常に進步して參りました。米、佛、獨のそれに比較しても大した遜色があるとは思はれません、然しどことなく鋭さが缺けてゐます何かそこに見る人に

強い 刺戟を與へるものがありません、これはどういふ譯かと申しますとつまり日本の陳列裝飾の方法は國際的であるが日本的でない、卽ち日本獨特の特徵が極めて少いな點であるといへるのであります。日本の陳列裝飾の樣式は獨逸の影響を受けた歐米利加式であるといへると思ひます。日本の人形に着物を着せて日傘をさゝせそれに下駄を履かせて、櫻の花の下に立たせたからといつて、それが日本式の陳列裝飾であるとは申されないのであります

之は 單に日本の風俗に過ぎないのであります。徒らに新らしい藝術的樣式を取り入れたり、洋風人形を使用したりするとか現代人の要望でも決してないのであります。これ等は本當の飾窓を見る目をうまく捉へた裝飾の方法ではないのであります。それで何とかして日本人に適當なピッタリと合つた陳列裝飾の方法を案出しなければならない徒らに外國模倣の時代も過ぎ去つたといふ見地からしまして『然らば如何にすればよろしいか』といふ問題に當面して參りますが物事にはすべて階段があります

順序 があります一足飛びに昇つたり、基礎の不安定な建物は危險が伴ふと同じやうに此陳列裝飾もその根底から積み上げねばならないと考へた結果、結局第一步から研究することに致しまして『賣上本位の陳列裝飾の方法』を分類的に組み合はせて見たのであります

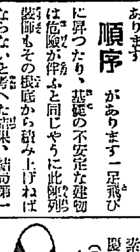
私が之から申上げてみたいと思ふ現て商品には數へ切れない程の種類や形狀や色彩があります、その澤山な品物を大別して『品質本位を以つて陳列する方法』と『氣分本位を以て陳列する方法』との二つに分けるのであります

壺の大展觀
南山町美術俱樂部では今明兩日下見、十六日大邱市田岡院所藏の高麗燒二百餘點の大賣立を行ふが、空前の大賣立として注目をひいてゐる（寫眞は會場の陳列品）

綾聲會例會
觀世流綾聲會では十一月十六日正午から朝鮮神宮表參道御成町集會所に開催來聽隨意、番組左の如し
素謠、和布刈、巴、玉葛、橋辨慶、小督、熊坂、融、番外質盛（野尻次君）

來青閣
十五日（土）午後七時より
通俗博物講演會
—入場無料—
主催 朝鮮博物學會

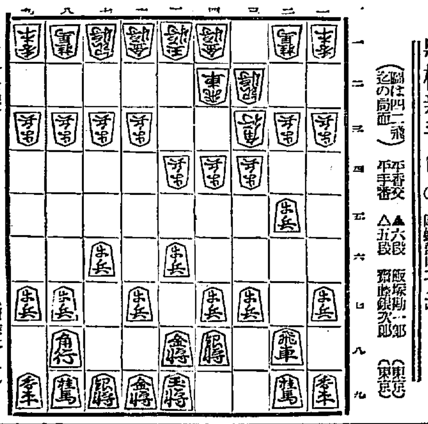
二十二日（土）午後六時半より
全鮮中等學校辯論大會
—入場無料—
主催 京城高商辯論部



JODK 十五日（土曜日）
午前一〇時三〇分 氣象概況、各地天氣豫報
同一〇時四五分 料理獻立『魚のコロッケ』日用品値段
正午 時報、ニュース
午後零時二〇分 ラヂオ學校
一、唱歌 夕日 京城女子公立普通學校 一學年 李 仙 堂 外十四名
二、同 イ、鷄 ロ、霰 三學年 尹 貞 楠 外二十五名
三、ピアノ獨奏 ともだち ピアノ伴奏 高 晶 男 二學年 崔 圭 嬶
四、話方競爭 同 柳 暇 姫
同二時一五分 家庭講座 水道使用に就ての注意 京城府水道技師 多田 隆吉
同三時四五分 ニュース、官廳公示事項
同五時四〇分 ラヂオ體操、職業紹介事項、今晩のプログラム
同六時〇分 童話 拾はれた娟 朝鮮兒童協會京心社 佐田 至弘
同六時三〇分 英語講座（東京）中等科第四課の六 山宮 允
同七時〇分 ニュース、官廳公示事項、明日プログラム
同七時二五分 陸軍特別大演習實況（大阪經由し岡山局より中繼）講演 大演習を陪觀して ボーランド公使館附武官 少佐 ヘ・フ・ライヒマン
同八時〇分 ラヂオドラマ（大阪）淺野大尉作
同九時〇分 一、三曲合奏 新娘道成寺 尺八 田村 晉山 三絃 寺田千代子 箏 滚 殺
二、新日本音樂 秋の調 尺八 田村 晉山 唄箏 滚 殺
同九時三〇分 氣象概況、各地天氣豫報
同九時四五分 伽倻琴並唱 一、短歌 二、水宮歌外 吳 太 石

14日 公設市場 小賣値段
▲特等白米一キロ一五〇▲一等白米同一四〇▲升製麥籠一ケ一五〇▲茶腕籠大同二五〇▲同小同一五〇▲擂鉢尺周四八〇▲同八寸同三六〇▲トタンタライ大同七六〇▲同中同六六〇▲臨の子タワシ同五〇▲同並同三〇

將棋新手合（一）
於東京市日本橋區蠣殼町二ノ二 讀賣本將棋所
平手番 香交
▲六段 飯塚勘一郎（東京）
△五段 齋藤銀次郎（東京）
（圖は四二飛迄の局面）



持駒 △齋藤氏 ナシ

△七六歩 ▲三四歩 △二六歩 ▲四四歩 △二五歩 ▲三三角
△四八銀 ▲三二銀 △五六歩 ▲五四歩 △五八金右 ▲四二飛
△三六歩 ▲六二玉 △三七桂 ▲七二玉 △六八玉 ▲九四歩
△九六歩 ▲六二銀（以下次號）

溝呂木七段講評（後手）四四歩突きは、相懸り戰を避ける意味で後手としては含みの深い手段である（先手）五六歩と突いて、敵の應手を窺ふのは定法である（後手）五四歩と、五筋を受けるのは敵の模樣によつて變化を圖る意味である（先手）三六歩と突いて、桂の捌きを造るのは敵の四間飛車策に對して最も肝腎なる手である（後手）六二銀と早く締めるのは、急戰の意味を含んだ陣組である

映畫と演藝

映畫檢閱陪審制
愈よ來議會に提出
日本映畫人協會から

日本映畫人協會では過日午後五時から京都都ホテル五階貴賓室で會長勝村省三郎を中心に左記の顏ぶれで映畫の向上進步のために映畫檢閱制度及映畫著作權に關する討論座談會を開催皆に出席した坂井京都府保安課長成瀬無極山本修二、野淵昶氏も交つて、映畫檢閱陪審制度案〔京都支所提出〕に就いて審議映畫檢閱改善の烽火をあげ散會した、更に右案は委員の手で整理され、全映畫人の意見として來議會に提出される筈、尚同夜の出席者は
藤□會長、野淵昶、山本修二、成瀬無極、坂井府保安課長、二川文太郎、山上伊太郎、竹井諒、辻吉郎、犬塚稔、永田雅一、志賀靖郎、箕浦勝也、加藤勝一、根津新、山本嘉次郎、衣笠貞之助、松本泰輔、村田實、西彥太郎

『アスファルト』を見る
…寺田生…

『アスファルト』は一個のダイアモンドである。素晴らしい角度を持つてゐる。どの角度でも虹色の光りが燦と輝く。見ろには惜しい、見ては惱ましい。——キネマ旬報が、かく絕讚してゐる獨逸ウーファ社の傑作『アスファルト』が中央館に上映される。

×

ベルリン警察の警部ホルク（アルベルト・スタインリュック）の息子アルバート・ホルク（グスタフ・フレーリッヒ）が交通巡査として活動してゐる時、女賊『ダイアモンドのメリ』（ベッテイ・アーマン）を逮捕したが、女の誘惑にかゝつて、女の情夫を殺す。女は女賊ながら交通巡査アルバートの純情に動かされて、男の罪を負ひ、自分から曳かれて行くのが大體の筋。

×

ファースト・シーンのオーヴァ・ラップによつて、まづ觀者の注意を喚起する。ついで、いかにも典型的な青年巡査アルバート・ホルク次に女賊に扮するベッテイ・アーマンの黑曜石のやうな明眸と丹花の唇。ホルクの父警部、その他、この四人がいかにもよくコンビネーションを作つてトップからラストシーンまで、一分のたるみもない。

×

この映畫は、第一にストーリーが素晴らしい。端的で簡明だ。アメリカ物のやうに、こけ威しがない。そうして甘さがなく、厭味がない。女賊を捕へた謹直な青年巡査が、誘惑と戰つて行く、眞摯な動作。青年の純情にほだされて行く女賊エレザの巧緻極まる表情美。その間を縫ひ合せて行くキャメラワークの巧緻さ。

×

殺人後のアルバートが父にその事情を訴へる處から、父親にひかれ警察へ行くあたりの迫眞力。罪のためにエレザとの對面。愛のためにひかれ行く女の後ろ姿を凝視するラストシーンの力強さ。

×

私は、この映畫を立派な劇として見た。ストーリーの簡明、配役の適切、キャメラワークの巧緻さが無聲の諧調を奏でゝゐる。全篇を通して、この映畫は名人の將棋を見るやうである。一步一步と螢々と押して行つて、一分の隙もない。殊に、われら日本人の人情にぴつたりと會つてゐるところが、多分にわれらを引きつける

帝キネの『女給』
主演は水原玲子を拔擢

帝キネが映畫化することになつて婦人公論連載の原作『女給』も益々讀者を熱狂せしめるに至つたがヒロイン小夜子に扮する筈の山口まき子は己むを得ぬ家事の都合で出演不能となつたため、同社では直ちに左の新配役を編成、曾根監督に拔擢された水原玲子は既報の如く立花專務推薦の下に最近入社した麗人で今回の拔擢は關係者全部の推奬に依るものである

女給小夜子…（水原玲子）同君子…（瀬川つる子）詩人吉水薫…（高島愛）會社員相良…（牧英勝）小夜子の父和吉…（淺野節）母おひろ…（中村榮子）弟肇…（藤井貢）妹幸子…（菅家靜子）下宿屋のおばさんお秀…（田英子）その亭主…（向山路藏）ラグビー選手掛川…（前田隆）暴力團白鶴…（岬洋兒）

大正館（十四日から）▲『戀の珍事』六卷ボーリン・ヤーレイ嬢、スチュアールホルムス氏主演▲『時岡』阪東壽之助主演▲『□□』十卷井上正夫主演

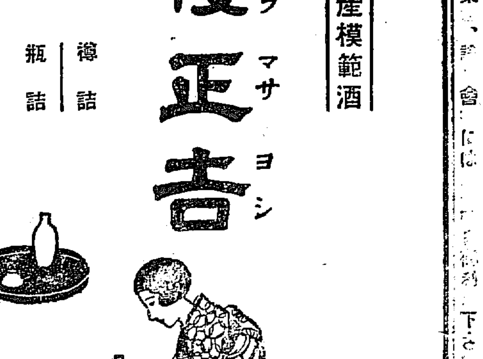
タクシーの御用は 自動車が綺麗で運轉手が親切で時間が正確で安全第一の 鮮銀横 京城タクシー 電話本局一〇四〇・二七四四

喜樂館（十五日より）▲『天風』八卷島羽陽之助、河川壯司▲常盤津舞踊『三保の松原』本券▲出演▲舊劇新劇『この太陽』十二卷園子の卷、夏川靜江、入江たか子、峰吟子、小杉勇、島耕二主演

京龍館（十五日）▲『無宿の大名』尾上多見太郎▲『佐渡おけさ』浦花久子主演▲『過程』片岡千惠藏主演

五千圓のひろひ物
勸業及復興債券で五千圓以下の割増金に當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります其月の當籤番號を詳細發表した…
日本債券月報社

えびすまつり
十五日より二十一日まで
吉例
年に一度の名物ゑびす祭・福神を祝ふ全商品の大特賣
御紅白祝品
ゑびすぎれ！ 實用ぎれ・御用ぎれ・大好評でお早い勝……午前九時開店
ゑびす奉仕品
橋詰呉服店
京城本町三丁目・電話本局一〇八一番



理想的家庭燃料
咸興炭
一、煤煙なく 一、火持ちよく
一、臭氣なく 一、値段安く
煉炭、木炭代用ともなる眞に理想的家庭用石炭です
咸興炭採掘販賣元
朝鮮炭業株式會社
京城府南大門通り【日本生命ビル】電話（本局）八九〇・一九〇番
出張所 咸興大和町
其他 忠隈洗中塊炭、吉井洗中塊炭、木屋の瀬炭、諸煉炭

米穀倉庫の金利 數日中に決定
利鞘問題は後廻しか

農業倉庫及商業倉庫の金利はこゝ數日中に決定する形勢にあるが大體において本府農務課の原案通りとなる模樣である。即右原案によれば

農業倉庫 は終始一錢五厘

商業倉庫は二月迄は据置となし、三月中に出庫するもので在庫三ケ月に達するものは一錢二厘四月一日以後出庫するものは三月までを一錢三厘にそれ以後は一錢八厘として計算することゝなつてゐる、商業倉庫も平均金利一錢五厘を目標としてゐる。かくて、すでに出廻期に入つてゐる關係上

急速決定 の必要があるので數日中に本府から發表される形勢である、なほ一錢五厘は大體年利に引直して五分四厘に當り、低資の貸出が四分五厘であるからこの間に九厘の利鞘がある譯であるが、この九厘の利鞘を殖銀行と普通銀行が如何に振り別けるかについてもまだ決定するに至つてゐない。この問題については

農務課は 銀行間の交渉の成り行きを基礎として決定する方針をとつてゐるが、大體において、殖銀行二厘、普通銀七厘案と、殖銀三厘、普通銀六厘案の二案がある模樣である、尤も普通銀行側では殖銀行は同收役は手數料金として運轉し得る利益があるから無利で取扱ふべしとの要望もあるが地方の銀行は現送に相當の經費を要する關もあり、當局でも無報はあまり酷に失するとの意向をもつてゐるやうである。しかし全體としてはこの

低利資金 の融通によつて普通銀行の利益が壓迫される點を鑑み、當局としてはなるべく殖銀行の取扱を少くして普通銀行に厚くすることを希望してゐるので、或は前記の二案の折衷案により、殖銀二厘五毛、普通銀六厘五毛といふところに歩み寄るやうになるかも知れないとの觀察も一部には行はれてゐるほどで、何れにしてもこの問題の解決は貸出金利の決定よりも少し後れるらしい形勢である

米倉の倉敷料決定
既設倉庫より極度の低率 西鮮が安く南鮮が高い

朝鮮米穀倉庫會社の各地支店の倉敷料については、かねてから首腦部で協議中であつたが、最近左の如く決定した

仁川、鎭南浦
混合保管 二錢三厘
特定保管 二錢八厘

木浦、群山、釜山
混合保管 二錢七厘
特定保管 三錢

右倉敷料によれば西鮮が安く南鮮が高くなつてゐる。これは目下各地の營業倉庫の倉敷料が南鮮が西鮮より割高となつてゐる實狀を參酌して決定したものであるが、これを既設倉庫の倉敷料にくらべると平均五厘の引下となつてゐるが、特定保管五錢にくらべると實に二錢三厘の引下げである、更に營業倉庫にくらべると何れも半分以上の低率となつてゐるなほ米倉の倉敷料が西鮮同一、即ち仁川、鎭南浦兩支店が同率なのは、現在仁川、鎭南浦兩地の商圈が對等的地位にあるに鑑み競爭緩和の意味で同率の決定を見たものであり、又群山、木浦、釜山が同率であるのも右と同樣の趣旨である

仁取問題と當局の態度
取引所令發布前には 絕對に手をつけぬ

仁取東取の合併問題は從來の取引所の分も仁川側もまだ本府商工課には進してゐない、從つて本府當局では双方の申請書に接して詳細に取調べた上でなければ何とも申しかねるといつてゐるが、大體の空氣としては仁川側の今回の行動に對して相當心證を害してゐることは否定出來ないところである。即ち商工課は

「總督府側に先立ち、市役には本府が直接仁川側には京城との合併問題には觸れさせぬことを申渡し、今回の總會は無事に濟ますやうに非公式に意のあるところを傳へた。しかして双方ともこの商言を肯して引取つたに拘らず、總會の經過をみれば、仁川側は最初から計畫的に出で紛糾に導いた形跡が認められ甚だ面白くないと思つてゐる。こうし誤解されるなら將來は公式に文書を以つて通達し嚴正なる態度で臨む必要がある」との意向を持つてゐる。從つてこの點について仁川側はあまり有利でない形勢にあることだけに想像が出來る

取引所令と仁取問題
商工課の意向

なほ取引所令は目下商工課の手から法制當局に廻附され審議を急いでゐるが、傳へられるやうに急速な發令は絕對に望み得ない狀態である。即ち商工課の意向としては取引所問題については右取引所令が制定されない限り絕對的に手を觸れないが、取引所を全鮮一ヶ所とするか乃至數ヶ所とするか、愼重な研究を必要とするもので全く方針は決定してゐない。しかして仁取側は東取の『山梨總督時代に云々』と稱してその當時の事情を強調し今もこの諒解は引つゞいて現在の當局とも完全に諒解してゐるが如く信じてゐるやうである、その當時は合併の必要があつたかも知れぬが現在では全鮮的の問題として取引所の數を如何にすべきか根本問題が決定せぬ限り、今直ちに斷ず、からざる問題であると考へてゐる從つて今直ちに諒解を與へるとか、善處するとかすべき性質のものでないとしてゐる

故に商工課としては特にこの際、仁取の移轉問題のみを取りあげて解決を急ぐといふ意志は全くないらしく、過去の行がゝり等から一切解放されて、全然白紙で將來の取引問題に對する根本方針を決し、これと同時に取引所令を出す段取りとなる模樣である。從つて若しも仁取の問題に觸れて來る場合があるとしても、それは右の方針が決定した結果の問題であつて、その時期は取引令が出てから後となるべき性質のものであるとしてゐる

鮮米プールは 十五日から愈實施
仁穀問題は留保の儘

鮮米積取りプール組織は既定通り十五日からいよく實施されると同時に運賃は滿州の米穀大會で協議せし仁川組合行五十三圓に統一すべく、鮮航同盟會仁川支部は十三日鮮航部會の結果十五日以降の積荷を右の運賃に依つて各代理店と集貨する事となつた、しかし一方仁川穀物協會では鎭南浦との比率問題が未解決のまゝとなつてゐるので、それが何とか目鼻のつくまでは依然承認しない模樣である、これに對して鮮航同盟會仁川支部は、仁穀側の要望に對し或程度が非公式にもそれが正當である事を明答しながら、米穀大會で協定の譲歩も考慮されなかつた事は仁穀側の憤慨するのが當然であるとし、今後は十分調査の上仁穀側の要望に添ふべく努力する事となつてゐるので、仁川穀物協會においても當分の間は不承認のまゝ右の運賃で積込む事になるものと見られて居る、なほ代理店のプール組織についても双方會見して方法の細目にわたり打合せし大體は諒解を得て居るが、只神戸の本部に交渉を要する問題等で言く協定を見るに至らなかつたので、これも近く具體的な解決を遂げるものと見られてゐる。從つて鮮航同盟仁川支部はその解決を見るまで神戸の本部において割り當てられた數量に對し各代理店が集貨を行ひ即ち本般はプールを實行し、集貨は現在と大差なき方法を採り漸次

米倉の陣容
借庫は好積

朝鮮米穀倉庫會社では十五日銀行集會所に創立總會を開くことになつてゐるが、十四日午後一時半から鮮銀總裁室に首腦部が會合し創立總會進行の順序その他に關し打合せをした、しかして重役の取締役五名、監査役の二名はすでに内定してゐるが、その顏觸れは大體左の如くである

取締役社長 松井房治郎
專務取締役 立川太郎
同 伊森明治
(外に一名西鮮或ひはその他から入る模樣)
監査役 澤田豐丈
(この外民間の大株主から一名選定される豫定である)

なほ米倉會社の借庫選定については松井社長、立川專務の釜山における交渉を最後に大體、段落を告げたが、各地の營業倉庫を借庫とする交渉は豫想外の好成績を收めたので目下のところ擴張した豫定坪數八十坪をも超過する形勢であるなほ米倉會社の本社はかねて物色中であつたが今回京電三階に決定した

米倉の本社
京電三階に決定

朝鮮米穀倉庫會社の本社については、かねて首腦部で物色中であつたが、十四日京電との交渉も纏り本社は京電三階に置くことに決定した

十月對內貿易
入超千八十萬圓

十月中における朝鮮の對內地貿易概算は移出千五百六十八萬四千圓移入二千六百九十二萬七千圓差引入超千八十四萬三千圓で前年同期に比べると四百五十七萬一千圓の入超增加である十月及一月以降累計は左の通りである(單位千圓)

	十月	一月以降累計
移出	一五、六八四	[illegible]
移入	二六、九二七	[illegible]
合計	四二、六一一	[illegible]
入超	一〇、八四三	[illegible]

十月組銀預金貸付

京城商議調査、十月中京城組合銀行預金貸付左の如し(單位千圓)

預金

		對前月增減
當月受入	[illegible]	[illegible]
當月拂戻	[illegible]	[illegible]
月末現在	[illegible]	[illegible]
對前年同期增減	[illegible]	

貸付

		對前月增減
當月中貸付	[illegible]	[illegible]
當月中回收	[illegible]	[illegible]
月末現在高	[illegible]	[illegible]
對前年同期增減	—	[illegible]

十月組銀爲替受拂

京城商議調査、十月中京城組合銀行爲替受拂は受入二千八百六十七萬九千圓にして拂出一千九百五十一萬圓差引一千三百十萬四千圓受の入超過を示した、內譯左の如し(單位千圓)

	受入	拂出	受拂超過
朝鮮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
內地	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿洲及支那	[illegible]	[illegible]	[illegible]
外國	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商議工業部會

京城商議では十四日午後三時より(臨時評議員會終了後)工業部會を開き左記議案を附議する

一、明春京畿道工業生產品評會開催計畫に關する件
一、當部門に關する本年度施設事項に關する件

手形交換高(十四日)
枚數 二、九九六枚
金額 一、四〇四、四一九圓[illegible]

鮮銀帳尻(十三日)
發行高 [illegible]
正貨準備 [illegible]
保證準備 [illegible]

日銀帳尻(十三日)
發行高 [illegible]
正貨準備 [illegible]
在外正貨 [illegible]
貸出高 [illegible]

東京コール(十四日)
無條件 九厘五毛
翌日拂 九厘五毛
普通 九厘五毛

海外經濟電報

鮮銀對外爲替建値(十四日)
對英 二志〇片[illegible]
對米 四十九弗[illegible]
對支 百二十六兩二分[illegible]

倫敦銀塊 一六片一六分一
米棉 [illegible]
印棉 休
スチール株 一四四弗八分七
アナコンダ株 三八弗四分五
日米爲替 四九弗八分
英米爲替四弗八五仙一六分一
紐育銀塊 三六仙八分一

穗落

十四日の濱口首相狙撃の飛報は全く突如濱口内閣の上ひどみをやぶつて來たどみをやぶつて首相狙撃の飛報は▲神經過敏の經濟界が何で默視するのか報は各所に飛んで驚戒は先ごつた▲銀行會社のスチーム暖房が半時も一時間もこのために延びたのは經濟界の困難に直面した經濟人が如何に眞劍に濱口内閣の一擧手一投足に注視の目をみはつてゐるかを有力に物語るものだ▲狙人の心的動機が如何なるものか無責任な揣摩臆測を逞ふするのは差控ねばならぬが、根本において不景氣の生んだ悲劇には違いない▲しかし吾々の注意すべきは濱口内閣の出現によつてのみ不景氣が激化したと盲信する人々の多いことだ▲この歪められた觀念が生む悲劇が如何に恐ろしいものであるかは自ら理解出來よう▲濱口内閣の全生命が經濟的使命にあつただけに拆から吹き寄せた不景氣風と全く結びつけられてしまつたのは無理はない▲しかし濱口内閣の方針が或る時は不景氣を加重した誤結果になつたことはあつた、だがそれも不景氣對策への余りに眞剣な態度だけは買つてやらねばなるまい▲しかし財界は未だ前かた、生命別條なしの報があつたゝめであらうが萬一の場合はあつても、冷靜な態度をとることは財界人の一つの資任でもある

濱口首相の奇禍も 財界には異狀なし
成行を注目したのみ

濱口首相狙擊の報に接するや財界は一時これが成行き如何を注目し詳報を待つてゐるが如き態度であつた、即ち大阪における北濱の株式市場では前場において東新首圓四十錢に寄付いたものが、早耳筋が叩いたため九圓二十錢に落とたがそれも直ちに引返した、一方京取市場の如きは殆んど感ずるところがなく只人氣として成行を注目したにすぎなかつた、次に期米においても仁取は首相狙擊報を入れて京城筋の買進みで寄は十三圓六十六錢から八十九錢まで引締つたがあとは既に八十錢と保合ひのまゝ推移し殆んど大局に影響はなかつた、この外金融市場その他の財界においても一時は相當の衝動を與へた風情であつたが、生命には別條なしとの續報に接して財界人も一般に冷靜を失はなかつた只首相の負傷の程度およびその經過次第では現内閣に多少の局面變化を保障なくせしむるのではないかとの觀測を下す向もあつたが、これとてもまた財界を動かすほどの材料となるに至らず、その後の情報がすべて引續き樂觀的のものであるたのでまづ〱落づき何等變化の見るべきものはなかつた

株式
首相狙擊を動機に 後場遂に奔騰す
併し東新は三圓の顏を見せてアト伸惱

前場 十三日後場小締りの機先、今朝も阪地の手堅き商情を入れて東新首一圓四十錢大新四十六圓十と一段高に寄付いたが高値は人氣伸惱みの狀態であつた、この間依然買方の勢援的利喰物現はれやや伸惱みの狀態であつた

後場 前場手堅く保合ひし機先、後場は阪地の更に引締り商情を入れて東新首一圓五十錢と一段高に寄付き、アト高値を呼び八十錢に止めた、即ち昨後場の止値に比し大新十錢安乎ら東新は四十錢高、あつた

後場の東新は三時五分過ぎ阪地の小戻りに首圓十錢と明け大新も五圓十錢に止めた、即ち昨後場の止値に比し大新十錢安乎ら東新は四十錢高あつた

阪地の早耳筋は濱口首相狙擊の報を聞き入れて東新は九圓二十錢まで叩かれた

が安値は硬派の買支へで崩れず結局アト阪地の小戻りに百圓十錢と引け大新も五圓十錢に止めた

物現はれたため八十錢 六十錢處から二圓三圓と吹上げ

たが氣迷ひ依然深く結局伸惱んで大引けた

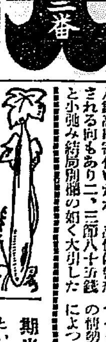
首相狙擊と 双方の見解
成行重視さる

一時百圓突破を演じた東新相場もその後一張一弛して双方睨み合ちの姿を呈してゐた、即ち今朝も大阪は依然堅りなく首圓四十錢に寄付きアト七十錢九圓七十錢と同じ一圓内の浮動を續返してゐたが俄然濱口首相狙擊の報を傳はるや阪地早耳筋はこれを機に九圓二十錢まで叩いて出た、併し相場が割合底堅いのと双方が非常に

冷靜 なので無碍に崩れずアトは又も首圓台を回復し五、六十錢處の小往來を續けてゐるので當所もこれに追從してゐた、何分濱口首相狙擊の原因は不景氣拂回の解釋を誤りたる一靑年の行爲ではあるが時が時である丈けにこれが成行は最も重視されてゐる、今この問題を中心とする硬軟の見解を聞いて見るにまづ硬派は若し濱口首相が不幸にして斃れるとしたならば後任首相は當然若槻氏となるべくそうなれば民政黨も不景氣內閣として一般にやゝ泡かれた揚句とて多少積極方針を採ることにならうしその上現在の財界が漸次好轉せんとしてゐるから南々相俟つて今後の相場は意外な

今日の手口

京取 賣方 白井三〇〇古野五〇 ▲買方山口四〇合計九二〇枚でうち三〇枚は東新 賣方大林一六〇松山一〇〇



株式 今朝相場は阪地の強硬に依つて手堅き商情を示してはゐるが高値を買進むものなく崩れと利喰ひで鞘寄を漸してゐる

▲この間阪地早耳筋は濱口首相の狙擊事件を聞き入れてやゝ叩いて出たが何分相場に底力があることゝて容易に崩れずアトは又引締つてゐる

▲何分この事件の起つた原因が不景氣の深刻から來たものであるが濱口サンもよくよく不景氣に祟られてゐる

▲當所においてもこの報を聞き入れて人氣は一寸動搖せんかの風情を示したが阪地が割合冷靜なので一般に見送つてゐる

京取東新賑ふ

今朝は阪地の堅りを入れて當所も手堅く初まり正崎を筆頭に出來物も出たが松山、立山等よく利喰ひ市場はやゝ賑つた、併し濱口首相狙擊事件突發の入報で一寸氣迷ひの風情を呈しアトは一寄見送り勝ちであつたが京取は十二圓丁で白非鐵つて賣向つてゐた、即ち今朝の出來高は京取二五〇大新四〇東新五四〇合計九二〇枚でうち三〇枚は東新

株式現物專門
京城明治町三丁目
大原現物店
電話本局 一八九三番

正米

阪地頭重に 保合ふ
不氣乘り閑散

前場 前日來天候の回復により頭重く今朝も當出來ず中三圓七十九錢先三圓六十六と僅かに保ち、三節は双方の氣迷ひに保合を續返したが濱口首相の狙擊の報入り京城筋の買進みに二節は八十八錢と引締り前止より三十錢と十七錢と稍下げ、大引けた

後場 前場保合の機先、後場は地場有力筋の買物と阪地の堅りに先限十三圓八十九錢と前止より八錢高に寄付いたが、高値は警戒される向もあり二、三節八十六錢と小弛み結局翌朝の如く大引した

賣方見送る

天候の回復により正米の貨物增加を見越す弱氣はこの漫進まんとする情勢であつたが、濱口首相が狙擊され報に何れも鉾戒して買引ずる一面弱氣は是れを強材料として買物を控ずため相場は底堅いであるが然し大體は人氣が冒て險ふてみる際とて先づ是れ以上の反撥は望み難き狀態であつた

正米の向背一つ

定期が正米より遙かに割安を叩いてゐる事は今後に産地の貨物殺到を見越してゐるからであるが、果して買方の目算通り正米の貨物が殺到するかが今後尤も注目に値すべき焦點である、即ち最近產地の情勢を見るに單なる作廻れのみによつて出廻つてるのではなく各

地方は買ひ 地場は賣る

この先限に對する仕手の分野は地方筋が値頃關係と正米より遙かに割安を叩いてゐる爲め好く買物を齎らし殊に京城筋の如き八歩通り買方で今朝は濱口首相が狙擊された報と共に一層地方筋は買物を齎らした模樣であるが、一方賣方側は地場の玄有者が、手に三萬石以上賣つて居る外は悉く地場が地方み等地場の玄有力者は先限に向つては賣戻り待ちに演進んでゐるとは頗る往目を惹くに至つてゐるので將來に於ける期近に對しても吹値は同時に此の期近に對して買ひを續けてゐるものと見られ相場の先行きは尙相當の興味あるもので進むるものと觀測せられてゐる

期米 濱口首相が狙擊されたといふので地方から好く買物が入込んで來た

▲濱口首相を不景氣の神の如く見て居るのは大に間違つて居るが狙擊した犯人の自白によると不景氣が拗回すると信じたからだとある

▲然し相場の方は依然保合で一向景氣がよくなりそうにない開けば地方筋が獨り娘に婿八人といふ調子で買漁ふてゐるといふ

▲今では皮肉脊ちの相場として今く直れないのが當然であつて今に買方は正米との鞘を取らんとしてアベコベに鞘を取られる事に至らぬとも限らない

▲何にしても人西といへば東に行くのが相場の特徵であるからこの邊は賣方も大に考慮してかゝる必要がある

常島前場情報

【大阪電報】朝鮮筋は自好天候の良好に正米出廻りの增加を見越し今朝は又賣りこれに對して首相狙擊に株筋は一頓座し同仕手の買ふなき爲め崩れ戸筋その他弱氣は安く買つてゐるやうなところもあるが、期近に廻るに從ひ自然正米の出廻りにひきつけられると云ふ事に推移するのではないかと見る安人筋が多い

京城延べ前場

各地の保合を眺め十二中四圓一錢、十二末二四圓七十五錢に寄り付いたが、アト濱口首相狙擊の早耳筋の買ひ煽りで五圓九十三錢に吹き上げ、併し高値は利喰に八十九錢と押した前節より八十五錢と戾して前場を終る寄引、寄引値左の如し

一回十二中四四、〇一、十二末三、七五…七六▲二回十二中四、一五…一三、十二末八〇…九一、七二▲三回十二末八、九…九二、四▲四回十二末九三…八三▲五回十二末八七…八六▲六回十二中…九三、十二末一、二、九二十一末一、一…九三▲算定十一中一四、二〇十二末一三、九〇出來高二、二〇〇石

仁川期米本玉表

賣方 丸ウ三二、二〇〇丸ス二〇〇金メ一、一〇〇
同買方 丸福九〇〇丸二、二〇〇丸大一〇〇丸マ一、三〇〇
中限賣方 丸ウ四、三〇〇丸三、丸二、六〇〇丸マ四、六〇〇
同買方 丸イ一、〇〇〇丸福四〇〇五〇〇丸大二〇〇金メ六〇〇
先限賣方 丸イ九〇〇丸一九、〇〇〇金メ四、六〇〇
同買方 丸福三、三〇〇丸ウ八、一〇〇丸ス九、〇〇〇丸大七、一〇〇丸マ六〇〇

本玉

十四日前場までにおける百枚以上の建玉

京取 賣方白井一千〇五〇▲買方松山三五〇新田三二〇白栗一四〇白井一二〇田中道一一〇古野一〇〇

大新 賣方大林一六〇白栗一三〇〇▲買方立山一二〇松山一四〇

東新 賣方立山栗六八〇大林三六〇〇鑑選二八〇山口二二〇鑑證二〇〇正崎一九〇成蹊一〇〇立山一〇〇▲買方立山七五〇古野六六〇〇松山五六〇田中道二七〇

立山九〇田中道五〇新田四〇成淸三〇▲買方正崎一七〇新田一二〇大林一〇〇古野五〇鑑證四〇田中道三〇

株式(十四日)

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京取短期 約定と日歩

	約定	日歩	代引
京取	[illegible]	逆[illegible]	[illegible]枚
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前日	本日
當限 前寄	九、〇〇〇	[illegible]
當限 後引	[illegible]	[illegible]
先限 前寄	九、〇〇〇	九、一〇〇
先限 前引	[illegible]	八、六〇〇

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯 前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	一三	九	[illegible]
大新	九	六	[illegible]
鐘新	二	三	[illegible]
東新	八	五	[illegible]
仁新	…	…	[illegible]
安取	…	…	[illegible]

出來高
短期 七七枚 累計 [illegible]枚
長期 [illegible]枚 累計 [illegible]枚
當日 [illegible]枚 累計 [illegible]枚

東京現株

銘柄		銘柄	
東株	[illegible]	滿鐵	[illegible]
同新	[illegible]	同新	[illegible]
鮮銀	[illegible]	東拓	[illegible]
同新	[illegible]	同新	[illegible]
殖銀	[illegible]	京電新	[illegible]
同新	[illegible]	日石	[illegible]
取新	[illegible]	朝毛	[illegible]

期米(十四日)

仁川

	當限	中限	先限
前場 (一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 (一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
限入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仕切高(石)	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

東京

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
(一)〜(八)	[illegible]	[illegible]

大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
(一)〜(十)	[illegible]	[illegible]

兵庫 / 下關 / 桑名

	寄付	止め	前場	後場
兵庫 先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
下關 先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
桑名 先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期アト 五十二錢

鎭南浦

	前日 後寄	本日 大引	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

內地延べ

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇木浦 十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	一七	一三	[illegible]石
中限	一八	一三	[illegible]石
先限	一九	一三	[illegible]石

市中米標準値

丸キ四等新米 一六圓九〇
米白卸値(石) 一三圓〇〇
仁川一等白米 一七圓八〇

市況(十四日)

	寄付	止め
◇大阪棉花 前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉絲	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪市中外棉絲
ストリクト・ミドリング 十二日渡 [illegible] 不變
ブローチ 同 [illegible]
ベンーゴル 同 [illegible]

◇横濱生絲 前場 當限 [illegible] 後場 [illegible]
◇現物最後[illegible]

大阪砂糖前後場
大阪砂糖現物 [illegible]
日糖(S.T)現物 實質中値 十八圓四九十五錢

正米

京城 丸キ三等十七圓四十錢四等十六圓九十錢增搗玄米上十五圓二十錢下十三圓八十錢一等精白十三圓半白米上十六圓八十錢粗上四錢八厘中四錢六厘下四錢四厘

仁川 丸キ角チ石拔三等十七圓十錢四等十六圓六十錢不拔三等十六圓五十錢四等十五圓九十錢增玄米十四圓卅錢一等白米丸仁印十七圓八十錢新米組合一等白十八圓三十錢粉改良新四錢六厘在來種四錢五厘を唱へ籾は相當出廻つてみるが頭重くまた正米は出廻薄に手堅き商狀であつた

大豆 龍山丸忠十四卅錢流通川十四十錢大安龍州八號七十錢を唱へ内地向行良くに逐日より一、二十錢高であつた

釜山 天候恢復と共に出廻り漸增の氣味であるが格物は依然として少なく無格物は小間の金外ぎ

大豆 龍川九圓四十錢長湍十圓六十錢連川十圓六十錢驪原十四三十錢

仁川穀物出入(十四日)

	移入	移出
米 (俵)	一五一九	
(叺)	八一七五	
玄米 (叺)	六一二九	
(俵)	三三三三二	
白米 (叺)	七五〇	
大豆 (叺)	二〇二三	
白米 (叺)	二五〇〇	
同二斗入 (袋)	七六〇〇	
玄米 (叺)	二四九〇	
大豆 (叺)	二六〇	

大連特產相場

	前	後
大豆(單位錢) 袋入	五八〇	五八五
バラ	—	—
當限	五八四	五八五
先限	五九二	五九七
豆粕(單位錢) 現物	一七四〇	一七六〇
當限	—	—
豆油(單位錢) 當限	一八六〇	一八七〇
現物	一八四〇	一八四〇
先限	一八〇五	一八〇六
錢鈔 先限	—	—
鈔票 現物	八七一五	未着
當限	八八五〇	—
先限	—	—

現株專門
源
京城明治町
山本株式店
電話本局三五五五番

(65)
鳥江鐵也作
佐藤松華畫

春陽くもる(四)

焦つたそうに玄關先に立つてゐる權藏、用人が引込んでから余程になるので、もう一度中へ聲をかけて見た。

『頼まう〱』

それでも返事はない。

一層のこと踏込んで行かうかと思つて、彼は素早く草鞋の紐を解きにかゝつた

すると丁度その時、玄關へ甚左衞門自身が、出て來た。

『權藏か、よく參つた、さあ上るがよい』

といふ聲に、玄關の式臺に腰を下して草鞋の紐を解きかけてゐた彼は振返つた。

『オッ、櫻井の旦那樣……』

彼は草鞋を足から振り離す樣にして式臺に上つた。

『何だ、急用とは……』

『それは又五郎と四郎兵衞の密報』

櫻井家に權藏が着いた頃、姫路の城下を二十の艷姿が本街道を東へ東へ急いでゐた。

甚左衞門は、深いため息をついた。

『ブーム』

と權藏は半ば涙を呑みこみながらさう語つた。

『渡邊家では早速此由を、所、松平宮内少輔樣の御手助のこと申して參りました。渡邊家には渡邊一家の外の御立腹、川合家は渡邊一家の大恩を受けた家柄、その恩家の三男を殺害し、如何なる怨みがあるにせよ、何へ如何なる怨みがあるにせよ殺害して、剰さへ男らしく名乘つて出て自決も致さず、國元を逐電する役不屆至極といふのできびしい御論議をなされたが、未だにいづれに在するやも判明せず、この上は大目那半左衞門樣切腹して申譯を致さんとすでにお母樣の膝下にございます、しかし乍ら子供の罪は親、半左衞門殿で別にお構ひなしとの殿の上意にその儀もならずこの上は又五郎樣を首にしてお上へお屆け申す迄にございます……』

甚左衞門は相手の權藏が何か非常にせき込んでゐる樣子なのにさう訊ねた。

『何でもありません、お家の一大事、ハイ川合家一門の一大事でございます』

彼は式臺の上にベッタリと坐り込んだ。そして兩手を仕へて咽喉を絞るかの樣な聲でいふ。

『一大事』

甚左衞門もピックリすると、それに昨夜の兵庫屋の騷動の際チラと見掛けた又五郎の姿をフト思ひ出して、これは又五郎が何か仕出かしたのだなと思つた。

『まア、こゝには話もならぬから奥へ行つてユックリ聞かうぢやないか、早く參れ』

甚左衞門は先に立つて奥の間へ行つた。

權藏もそれに續いた。

『シテ、如何なる仔細ぢや』

甚左衞門が床の間を背にして坐るとその前に權藏がかしこまる。

『ハイ、昔日那又五郎樣がお國元を逐電なさいました、それにたゞ又五郎樣の失踪だけなら何でもないことなんですが、實は又五郎樣何の怨みあつてか渡邊八郎兵衞の三男源太夫を殺害して立退かれたのでございます、ハイ、それは一昨日の出來事でございます』

『何、渡邊の三男を又五郎が殺害した、あゝあの又五郎が……』

京染なれば京屋

御宴會ハ 中山莊へ
明治町浪花館横 電本一四三四

トバタ石油發動機
總代理店 京城南大門通一丁目
合資會社 岩田商店機械部

京城日報
月刊 夕刊
本紙朝夕共十二頁

大佛次郎の「由比正雪」

愈々中編發賣

一氣讀了・感激と興奮の極に達す

德川の基礎確立期に於ける代表的人物、智慧伊豆と正雪との策謀、島原亂の主將土岐丹後の愛娘で艶容比なき時江を中心として敵將、侠客等々を繞る宿命的、多角的の戀愛、丸橋と新見との活躍隱密の秘籌等を著者獨得の筆致にて躍動せしむ。昭和に入りて此の如く一氣に讀了せしめ、讀者をして感激興奮せしむる小説が他にあらうか？

裝幀 中村岳陵　插畫 岩田專太郎　四六特上製 四五八頁 八葉入 插畫二十　定價壹圓五十錢 送料二十四錢

發行所 東京芝區愛宕下町 振替東京八四〇二 改造社

大佛次郎著

由比正雪 前編三十版 定價壹圓五拾錢 送料二十四錢

赤穗浪士 (上卷 百十二版)(中卷 百二版)(下卷 百一版) 定價各冊壹圓五拾錢 送料各二十四錢

ごろつき船 (上卷 四十版)(下卷 四十版) 上卷定價壹圓八十錢 下卷定價貳圓 送料各廿四錢

からす組 (前編二十版)(後編最新刊) 各冊壹圓五拾錢 送料各二十二錢

世界現狀大觀

第一回配本　獨逸篇　特製美本五百五頁・寫眞百五十面

獨逸研究權威者廿氏執筆

絶好無二の民衆的讀物として推薦する

文部大臣 田中隆三

世界三大國の一たるわが帝國の國民として最も必要なるは、世界知識の十分なる獲得と完全なる國際觀念の涵養である。文部當局も、これに就ての教育にはをさをさ怠りないのであるが、單に官公機關の活動のみを以てしては、此の大事業を成すに足りない。民間出版物が、更にこれを扶くる事によつて、始めて完成を期し得るのである。近來わが國にも此種の出版が多少無いではないが、極めて斷片的皮相的なものが多いやうで。余の常に遺憾とする處であつた。然るに今回新潮社が、大規模な企畫の下に出版した「世界現狀大觀」は、全くそれ等の類書と異なり、執筆者の撰擇に於ても、材料の蒐集に於ても、殆ど申し分が無く、更に又、記述の平易簡明にして興味饒かなる、寫眞の豐富にして鮮明なる、體裁及び組織の整然として細大洩す所無き、よく世界各國今日の現狀を一目の下に展望せしめ、足自らその地を踏むの感あらしめる。眞に今日の世界讀本たり、明日の國民教科書たるに恥ぢない。新潮社が巨資を投じて、この大事業を敢行し、無二絶好の民衆的讀物をわが國民に提供した事を喜び、心からこの全集を推薦するものである。

幣原外務大臣閣下は、正しい世界的智識と觀念とを得せしむべき唯一の機關として推薦せられた。

全部十二卷　一冊壹圓八十錢　堂々たる美本　豫約申込金なし

内容見本 全國各書店にあり

各方面の反響日を逐ふて愈々著しく一般讀書家は勿論各學校・各會社青年團・婦人會その他各團體より大部數の申込に接し非常の盛況!!既に增版に着手せり

發行所 東京牛込 振替東京一七四二 新潮社

原色 園藝植物圖譜

全四卷・豫約特價提供

萬花大觀生る

その花、色、葉、撩亂と咲いた凡ゆる花の實物そのまゝ全原色アート刷百花大圖譜がこれ！

正確な名稱と一

一栽培法は本書によつて一目瞭然

本書は著者が多大の苦心を以て、あらゆる園藝植物を網羅し、科名、屬名、原産地、性狀、栽培法等を詳述し、正しい名稱を示したもので、花を愛する人の座右に缺くべからざる一冊である。

第一卷發賣 全國書店にあり

離れても美しい花を見れば、その名稱を知りたいと思ふのが人情である。本書は實にその目的に叶ふやう、名稱を手引として植物を調べやうとする者の爲に出來たものである。

第二卷 十二月中發賣 温室植物及秋の草花百種を收む

第三卷 明春二月發賣 一、二卷に洩れた西洋草花及仙人掌等を收む

第四卷 明春四月發賣 菊、朝顏、花菖蒲、椿、もみじ等日本花卉を收む

全四卷豫約者にのみ特價で提供

理學博士 牧野富太郎校訂　實際園藝主幹 石井勇義著

御註文略規

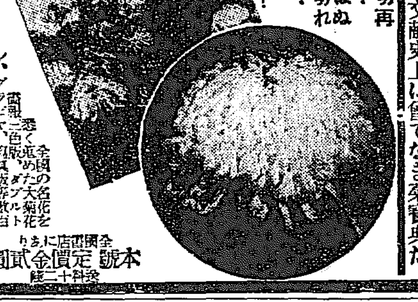
□定價一冊二圓八十錢、特價一冊二圓五十錢、豫約者に限り二、三、四卷の代金は發行の都度特價にて申受く
□下記へ直接御申込下さい。
□各冊四・六倍判、特製全クロース、使用紙は上質アート、原色版多數

豫約特價締切期日 十二月廿五日限り

發行 誠文堂 東京市神田區錦町一丁目 振替東京五〇〇六〇 電話神田一七一二、一七三一

菊花栽培大觀

實際園藝・臨時增刊



大菊花畫報

園の誇り！御代の榮！名菊の香りも高く絢爛古今に絶する大菊花寶典出來！

菊作りの名人として世評に高い全國の大家が悉く馳せ參じて、未だ公開した事のない秘法を全部諸君に公開す、肥料、灌水、實生、害蟲、挿芽、等凡そ菊栽培に關して、初めて試みる人の或は漸く堂に入らんとする人へ菊造りのポイントを誰にも判るやう平易に且つ叮寧に詳述す。實に本誌は未だ菊文獻史上に曾てなき菊寶典だ

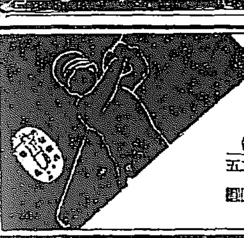
初版賣切再版出來！早く買はぬと又賣切れになる！

今直ぐ書店へ御注文を

全國の名花を悉く蒐めた大菊花二色版、ダブルトーン、グラビヤ、寫眞版數百葉挿入す

本號 定價金貳圓 送料十二錢 全國書店にあり

月刊雜誌 實際園藝 申込次第進呈



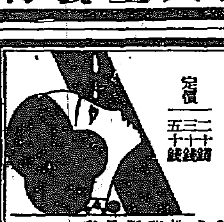
フルゴ 藥腸胃味美

定價 三十五錢 一圓 二圓五十錢

(1) 消化力をたかめ
(2) 食慾を催進し
(3) 胃部の不快を去る

主藥は強力消化素 タカヂアスターゼ

東京室町 三共製藥株式會社



高峰博士發見高貴藥アドリナリンを主藥とす

ラドア 藥目

凡ての眼病にしますに良く効く

定價 二十錢 三十錢 五十錢

一ポンドのアドリナリンを得るためには一萬三千頭の牛の副腎を必要とされます

東京室町 三共製藥株式會社

清遊と靜養

儒城ラヂウム温泉 鳳鳴館

一、明快な内湯・茶代不要
一、客間自炊と諸設備完成
一、館内に電信電話の設備あり

秋を誇る二萬坪の庭園 絶好の閑雅保養地

京城大田間、湖南線各驛にて往復三割引乘車券發賣

建築

東京神田・錦町三ノ八四 帝國建築協會 (振替目錄無代進呈)

商業登記公告

[illegible]

右 昭和五年拾壹月拾八日登記

京城地方法院汶山出張所

商業登記公告

[illegible]

京城地方法院金堤出張所

商業登記公告

[illegible]

全州地方法院

商業登記公告

[illegible]

全州地方法院裡里出張所

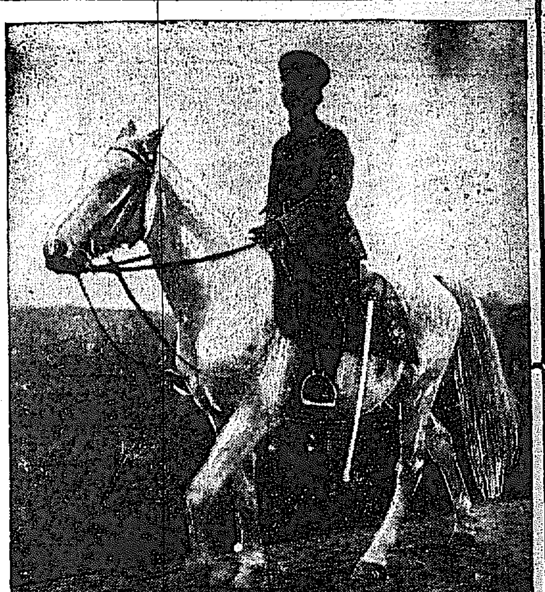
商業及法人登記公告

[illegible]

京城地方法院水原支廳

[illegible]

京城地方法院



御愛馬「吹雪」に召され 親しく御巡視遊ばす 畏くも二里の戰線を 全軍の士氣天をつく

【岡山電報】天皇陛下には十四日正戸山野外統監部において大演習御統裁の後・金谷參謀長以下を隨へさせられ御愛馬吹雪に召されて往復二里に亘る戰線を親しく御巡視遊ばされたが・三備平野を拂ふ秋風に天皇旗は燦としてひらめき白の吹雪の嘶き勇しく全軍の意氣天をつくものがあつた

遭難の濱口首相
けふ晝までに變化なければ大丈夫
彈丸はまだ拔取れない 二回目の手術で拔く

【東京電報】濱口首相は十四日午後一時十分手術を始め同三十五分終つたが、その結果彈丸は小腸八管余を縫ひ貫いてゐるので二、三ケ所は切取つてこれをつないだが、未だ彈丸を拔く事が出來なかつた第二回目の手術で多分切取る事が出來るだらう、手術後第二回目の輸血をしてゐるが、十五日晝までに變化なくば生命は取止める模樣である

腹膜炎併發の虞はなからう
―午後六時の容態發表

【東京電報】濱口首相の容態につき十四日午後六時鹽田博士診斷の結果、左の如く發表された
體溫三十七度三分、脈搏百〇六（正調にして強い）呼吸一九
腹部に輕き疼痛ある外安靜、この儘でゆけば腹膜炎併發のおそれはなからう

この調子なら心配ない
更に輸血の結果經過頗る良好 十四日午後八時半 鹽田博士語る

【東京電報】濱口首相は午後八時半更に中島秘書官の血を二百瓦輸血し經過頗る良く、八時半の容態は脈搏百〇六、呼吸一九、體溫三七度三分で、鹽田博士もこの調子で行けば心配はないと語つた

中島秘書官談

【東京電報】十四日午後八時の濱口首相の容態は午後六時と同樣であるが、依然樂觀を許さぬものあり、八時三十分中島秘書官の血を二百グラム採つて鹽田博士の手により輸血した。中島秘書官は語る「手術の結果容態は極めて良好であるが、何分の重傷だから腹膜炎を併發しはせぬかと惧れてゐる。兎に角今夜と明日の午前中が一番警戒を要する」

經過良好（午後十時半の容態）

【東京電報】濱口首相午後十時半の容態は脈搏百〇六、呼吸二二、體溫三七度で鹽田博士は十時十五分より三十五分まで、診斷したが經過頗る順調で腹部の綳帶を解いて見たところ手術箇所は軟くなつてゐるので腹膜炎誘發のおそれはなくなつた

鹽田外科に入院
レントゲン寫眞を撮影 氣遣つた見舞客で東京驛大混雜

【東京電報】濱口首相は東京驛長室で應急手當を受けた結果、十四日午前十一時半帝大鹽田病院から運ばれた擔架に乘せられ、顔は白布にて覆はれ羽布團を掛けて搬出された。この時一、二等待合室にあつた見舞客多數は容態を氣づかひ、ともすれば擔架の行手を塞ぐので警官隊と小競合ひを演ずる程の混雜中を漸く東洋軒口から白布で光線除けの爲め覆はれた臨時自動車に移した。こゝに群つた群衆を騎馬巡査の援けをかりて驅散らし漸く發車は出發、斯くて首相は午前十一時四十五分帝大鹽田外科に入院、直ちにレントゲン室に運び込まれて腹部の彈丸を探ぐるためレントゲン寫眞の撮影にかゝつた

輸血後 意識明瞭
彈丸が腸を貫通せば危險

【東京電報】濱口首相の創部は帝大鹽田外科でレントゲンで見た結果、彈丸は右下腹部から臍に左下へ打ち込まれ、恥骨部に止つてゐることが判明した、しかしこの彈丸が腸を貫いてゐるかどうか未だ判らないが若し腸を貫いてゐるとすれば頗る危險である。意識は輸血後明瞭である

腸管膜の大創
內出血が甚しい

【東京電報】濱口首相の手術の模樣は同首部から約四十センチ上、百十センチに至る長さ七十センチの間に七ケ所の貫通創あり、腸管膜に四十ケ所に創があるので、七十センチ間を切り取り、縫ひ合せた大手術であつた。なほ彈丸は左腿關節部にとゞまりをるため左足は全く自由を失なつてゐる。腸管膜の血管から內出血が甚だしい

手術に掛る
彈丸は右臍下から左腰骨の骨盤に喰ひ込む 榮養恢復後第二回手術

【東京電報】帝大鹽田外科手術室に運ばれた濱口首相の彈丸摘出手術は午後一時十分より一時卅五分までかゝつたが、彈は右臍下から左の腰骨の骨盤に喰ひ込んで居り、このまゝ置くも當分差支へなきため榮養恢復後第二回手術をなし摘出することゝし同日は彈を摘出しなかつた。なほ小腸には八ケ所の創が連續的について居りこれを縫合せた上最も悪い腸の部分を八寸程切り取つた。手術後中島秘書官の血を以て第二回輸血をなしたが、經過目下良好で脈搏もよく腹膜炎を併發せねば二週間位で全治の見込み、なほ手術には中島秘書官、鈴木翰長、川崎法制局長官、夏子夫人、令息巖根氏等が立會つた

「氣の毒であつた」と優渥な御言葉を賜ふ
安達內相より首相の遭難奏上

【岡山電報】安達內相は首相遭難の電報に基づき午前十一時四十分驛上陛下にその旨奏上したところ「誠に氣の毒であつた」旨の御見舞の御言葉を賜はつた。なほ同日午後五時廿五分內相は歸京することになつた

刻々の首相容態を侍從を經て聽召さる
臣下御愛慇の程に側近者一同感泣す

【岡山電報】畏き邊りにおかせられては大本營に還御の天皇陛下には午後四時急遽歸京に寓り御機嫌奉伺に伺候した安達內相に拜謁仰つけられ、內相を通して濱口首相に對する優渥なる御見舞のお言葉を傳達遊ばされた。御夕食後別室にて陛下物產を御覽遊ばされ午後十時過ぎお寢みになつたが、この間東京より大本營の濱口首相のその後の經過容態につき侍從より御熱心に御聽取遊ばされ、痛く御軫念の御樣に拜された由、臣下に對する御慈愛のほど側近者は一同たゞ感泣してゐる

御苑の菊花五鉢を御見舞として御下賜
夏子夫人感泣して枕頭に飾る

【東京電報】畏き邊りでは濱口首相御見舞のため新宿御苑栽培の菊花五鉢を御下賜あらせられたが、夏子夫人は感激して首相の枕頭にこれを飾つた

手術後
鹽田博士語る

【東京電報】手術後鹽田博士語る 彈丸は臍下三センチメートルより入り空腸上部六箇所及び下行結腸々管膜を貫き、後腹壁より左臀部に入る空腸が十二糎を切除し、腹腔內に溢出せる血液を除去し、腹腔を消拭し細紗誘導法を行ひ、午後二時手術を終つた、手術中首相は脈搏良好精神明確、絶えず普通なる談話を交はされた

一言も苦痛を訴へず
近藤博士語る

【東京電報】手術に立會つた近藤博士は語る 手術は局部麻醉で行はれ意識は極めて明瞭であつた、醫者は『痛ければ痛いといつて下さい』と度々いつたが、首相は口を固く結んで一言も苦痛を訴へず、立會居る人を驚かした

若槻禮次郎氏 熱海から歸京

【熱海電報】若槻禮次郎氏は濱口首相遭難の急報に接し十四日午後二時二十分發歸京した

氣丈な濱口首相
見舞に來た宇垣陸相に見舞 誠忠を物語る隻語

【東京支局特電】濱口首相は手術直後麻醉のまださめ切らぬ處を見舞つた宇垣陸相に對し『君も病氣だのに大變だのう、かねてからこんなこともあらうと覺悟してゐたが、幸ひ大したことはないらしいから安心してくれ』と謝辭を述べ次いで夏子夫人を枕邊によび『二十三日の新嘗祭には御祓拜申し上げておかねば畏いぞ』とはつきり命じた、落ついた、度には近侍の人々も感いてゐたが、首相が常

今の處落つく
父も日頃覺悟してゐた事 令息巖根氏語る

【東京電報】岳父手術後令息巖根氏は語る 今朝突然勤務先の勸業銀行に電話があつたので驚いて驅付けました、輸血は私から百廿瓦、中島秘書官から二百瓦をやりました。今の處非常に落着いて元氣なやうですから大丈夫と思ひます。今日の事件に就ては日比谷警も嚴重警戒されてゐたことですし、父も日頃から斯ういふことは覺悟してゐたことですから、今の處心配はありません

經過もよく元氣もよい
濱口首相を見舞つた若槻氏語る

【東京電報】濱口首相遭難の報に伊豆の別莊より歸京した若槻禮次郎氏は十四日午後六時二十分帝大鹽田外科に首相を見舞つたが「手術法のことで興奮されるといけないと思つて奧樣にお目にかゝり取りあへずお見舞申しました、大變經過が良くお元氣のよとですから安心いたしました」と語つた

緊急閣議
午後二時より開會 首相の經過報告聽取

【東京電報】濱口首相遭難善後措置につき首相手術に立會つた江木鐵相、井上藏相は帝大鹽田外科病室で協議の結果、午後二時より首相官邸に臨時緊急閣議を開き、旅行中および病中の安達、田中、小泉、阿部の各相を除き井上、渡邊、幣原、松田、町田、俵、安保、江木各相、川崎法制局長官、鈴木翰長、木內賞勳局總裁、宮脇書記官長等出席、鈴木翰長より詳細に濱口首相遭難より手術に至るまでの經過を報告した

あべこべ「に見舞ひ」
臨時首相設置の要も今はない
兩氏から經過を聽いた臨時緊急閣議

【東京電報】濱口首相遭難のため在京閣僚は十四日午後二時十分より首相官邸に參集、首相の手術に立會つた川崎法制局長官、鈴木翰長より報告を聽取し、擔當博士の言に依れば今後腹膜炎さへ併發せぬ限り二週間位で退院出來ようとのことである首相は鹽田外科十二號室に移りお見舞に來た宇垣陸相が『偉いことになつたノウ』と見舞つたら總理は『有難う時に君の病氣はどうか』とあべこべに見舞つた有樣で、意識は極めて明瞭である。從つてこの點に就ては今後の經過を見なければはつきりしたことはいへぬが、大體において樂觀して可なりと思はれると報告し、首相遭難により地方の人心に衝動を與へ政局及經濟方面の動搖を與へぬ樣各所管の機關を通じて指導するやう申し合せた。尚臨時首相代理設置問題に就ては何等觸れる處なく散會したが、各閣僚の意見を綜合するに首相は目下意識も明瞭であり、故障なしに直り事務を執れぬといふことも決つてはゐないから、臨時代理を置くべきか否かは今後三、四日の經過を見た上で決定すべきものであるが、大體今日の經過では緊急やむを得ぬ分には首相自ら署名出來得べく設置の必要はあるまいと思はれる、勿論その經過が今日の見込みと違つた場合は臨時代理も考慮すべきこととならうが、何れ安達內相の歸京を待つて、三、四日間の經過を見て決定するといふにある

內閣出張所
病室の隣室に

【東京電報】帝大鹽田外科で第一回手術を終へた濱口首相は第十二號室に入つたが、枕頭には夏子夫人、令息巖根氏等近親者、中島秘書官等が附切りで看病してゐる。なほ內閣は總理の病室に隣る十一號室を內閣臨時出張所に充てゝゐる

十五日に全閣僚會議

【東京電報】在京閣僚は十五日午前十時から首相官邸に參集協議會を開くことゝなつたが、安達內相田中文相は十五日午前八時半東京驛着にて歸京、直ちに濱口首相を見舞ひたる上これに參加の筈である

お氣の毒
犬養政友總裁談

【岡山電報】濱口首相遭難の報を竊し岡山驛前三好野花壇滯在中の犬養政友會總裁を訪へば左の如く語る 『ウム濱口君が毆たれて重傷を負ふたとは御氣の毒だ』と暗然とする、同席の難波代議士に見舞電報を打たせに起たせてから 『何に犯人は若僧か！歳のいつたものはそんなことはやらぬかられ、原因は矢張り不景氣からだらう、その若僧も失業者か何かだらうよ、いづれにしてもお氣の毒だ』

遺憾な事
平癒を祈る 島田政友總務談

【東京電報】政友會總務島田俊雄氏談＝濱口首相の遭難は只驚くの外はない、犯人の系統や動機等は分らぬらしいが、大政黨の總裁たる首相が國家の重要な責任者たる國務總理が國內の總ゆる出來事につき國民の狙ひの的となることは已むを得ぬかも知れぬ、現に我黨の原總裁の如きもさうであつた。然し立憲政治の下に殊に政黨內閣の基礎確立せる今日、直接行動に訴へるものゝ現はれたことは遺憾千萬である、濱口さん個人としては大命を拜した時既に國家のため一身を犧牲とする覺悟はしてゐたことであらうから、この事も敢て恐れるところでなかつたらうが、かへすがへすも遺憾である、吾々は首相の負傷の輕微にして一日も早く快癒されんことを衷心から希望してやまない

永井次官語る
歸東の途中大田で

【大田特電】濱口首相狙擊の報をもたらして歸東中の永井外務省政務次官を大田驛に訪ひ、本社よりの情報を報告すると、次官はおもむろに首相の安否を氣づかひながら語る 首相は常にわれわれ政治家は死を賭して國務に携はるの覺悟が必要だといはれ、今回予の支那視察の首途に際しても『いづれの國にも兇人が跋扈してゐるので充分注意が肝要だ』と訓されたがいま大政治家として國民の宵しく信頼せる首相が一兇人のためかゝる難に遭つた悲報に接せることは誠に遺憾に堪へない、幸ひ犯人も逮捕され首相も重傷のうちにも意識明瞭と聞けば一日も早く健康に恢復も早かるべく確信する。國務には支障など懸念におよばぬ。予も豫定を切り上げて早く歸京したい

南京政府の首腦も驚き
顏を曇らす

【南京十四日發電】濱口首相狙擊の報を竊して閉會中の第四次全國會議を訪ひ、退出せんとする戴天仇氏に傳へたところ氏は それは眞實かね、生命に別條はないかね、平素から體の強くない濱口首相のことだから萬一のことがないやうに祈る、僕から鄭重なお見舞を申し上げると傳へて呉れ給へと述べ次いで出てきた胡漢民氏にも傳へたところ氏もこの種の兇行は誠に遺憾だといひ顏をくもらせた、轉じて外交部を訪へば、王正廷に代り王家楨氏は語る 濱口氏は人格者で人の恨みを買ふやうな害はないと思ふが、原さんのときのやうに思慮なき青年の仕業と思ふ、濱口さんが政務をとれぬとしても民政黨にはいくらも代理をする人があるから內閣の更迭等はあるまじく、自分等も亦これを祈るものである。國民政府としては公電の到着を待ち在公使を通じて御見舞申上げることにする

宇垣陸相退京

【東京電報】宇垣陸相は首相の見舞を了へ十四日午後三時發國府津別莊に歸つた

阿部陸相代理
風邪で靜養

【岡山電報】阿部陸相代理は昨夜來風邪の氣味で發熱あり靜養中で十五日も陪觀を中止し靜養の筈、體溫三十八度二分

廣田駐露大使
昨赴任の途につく

【東京電報】廣田新駐露大使は十四日午前九時東京驛赴任の途に上つた

佛國大使
昨夜京城通過

前任地殘務整理のため夫人出迎へに北平へ出張中の駐日佛國大使ド・マルテル伯は十四日午後八時五十分着列車で京城を通過歸東したが驛頭にはシャロアン領事、小田本府通譯官、鮫島本社支配人等が出迎へたが濱口首相狙擊事件に關し大使は『途中でその事を聞いて愕然とした』と憂はしげに語り、『その後の容態は如何です』と心配し、二週間もすれば全快するであらうと答ふれば『あゝそれでは一日も早く全快されんことを祈ります、取りあへず京城領事館を通じてお見舞の電報を打たせう』と本社のカメラに夫人と共に入つた

京城を通過した佛國大使
中央ーード・マルテル伯及び同夫人、左右シャロケン領事夫妻（京城驛にて）

失業公債發行か
政府は國家事業として失業救濟の發動を決したといふ これに對し井上藏相語る

【東京電報】政府は明年度追加豫算に三千萬圓乃至五千萬圓の失業公債を全額預金部引受にて發行し國家をして失業救濟事業に極力せしめることに決したといふが、右に關し井上藏相は左の如く語つた 失業公債を發行すると決した譯ではないが、必要と認むれば何時でも發行することが出來るだけの準備はしてゐる。失業救濟事業は金額からいへば大したものでないから、新規公債が市場に影響を及ぼす懸念があれば全額預金部引受けとすればよい

兒玉總監歸城
林業試驗所を視察して

抱川郡先稜林業試驗出張所の視察を終へた兒玉政務總監は十四日四時半歸城した

會

府協議會茶話會 京城府協議會では十一月の定例茶話會を來る十六日午後四時より南山町松葉に於て開催することになつた、當日は府協議員中より內地都市における公營事業視察者の視察談等がある筈

人

◇武內止戈氏（滿洲通信社長）十四日朝入城、挨拶の爲本社へ來訪
◇畑正一氏（本社販賣部長）十四日夜湖南線方面へ出張、十九日夜歸社の豫定
◇加奈陀商議東洋視察團ハイト氏一行三名 十六日午前七時十五分咸興より入城・翌十七日午前七時特別列車で北行

太平漫語

濱口首相が東京驛で白面の青年から狙擊された。重傷といはれてゐるが、生命には別條ないと報ぜられてゐる▲兎も角飛んだ災難であつた。狂犬に咬みつかれたやうな災難といふよりほかない▲青年の首相狙擊の動機は濱口首相さへ斃せば不景氣は逃げるといふんださうだが、一九三〇年の日本にこんな單純無智なものゝ考へ方をする青年のあるのは悲しい▲しかもこの青年は或る思想團體のメムバーと聞いては呆れ返るほかはない。思想は右傾でも左傾でもやむを得ないとしても、およそ人間の思想中人を殺したがる思想ほど無茶な思想はない▲濱口首相を斃せば不景氣が逃げるといふやうな思想の持主が爲政者を絶えず狙つてゐるとせば、日本は代理大臣が何代あつても足りさうもない▲原首相を刺した中岡艮一は思想的無智から國士的に興奮して原氏を斃した。こんどの第二世中岡も恐らく中岡を氣取つたつもりであらうが、無智と興奮の程度は第一世にまさるとも劣らぬやうだ▲しかし、世の中には、今日の不景氣の罪が現內閣にあるといふやうな謬つた考へ方をしてゐるものが、まだほかにあるかもしれぬ。これがためにこの青年のやうな無法な殺人的思想を抱くものはないとしても、不景氣にしてこの種の思想を抱いてゐるものはないとも限らぬ▲若し今日の不景氣がかくまで一部國民を興奮させ、不景氣をのろふのあまり爲政者をのろふほどに血迷はせてゐるとせば、不景氣ほど國民を愚かにするものはなく、不景氣ほど爲政者にとつて危險なものはない▲これはたまたま一局に當るもののみではない。政友會なども決して人ごとではない

◇經濟◇

政府米は白米で輸出
精白機を增設

【東京電報】米穀數量調査のため政府所有米二百二十一萬石を今後永續的に外國に輸出する方針で、農林省は販路を世界各地に求め、見本發送を大體終つたが、玄米のまゝでは外國の需要が少なく、精白して輸出すれば相當消化出來る見込みがついた。これがため、農林省では大阪の政府倉庫に今回新たに五十臺の精米機を增設し一ケ月五萬石の精白能力を增して、從來の大阪倉庫十八臺、東京倉庫十六臺と合せ八十四臺の精白機を以て一ケ月八萬四千石づゝ精白し、海外に向け續々輸出することになつた

京城組銀の十月商品擔保貸付

京城商議調査、十月中京城組銀商品擔保貸付總額は百八十九萬一千圓、前月に比し百一萬九千圓を增加し、その內現物保管の分百三十六萬一千圓、證券保管の分五十三萬一千圓である、商品產地別內譯左の如し（單位千圓）

朝鮮產品

		對前月增減
現物保管の分	一、二〇三	九九二
證券保管の分	三三〇	八
計	一五三三	一、〇〇〇

輸移入品

		對前月增減
現物保管の分	一五七	四四
證券保管の分	二〇〇	△二五
計	二五七	一八

◇商況◇

◆精糖軟弱 當地の精糖は依然たる內地市場の軟弱を眺めて、十四日十九圓六十錢と次第弱りの商情であつた
◆製粉保合 當地の製粉は賣行依然として捗々しくないが、十四日二鑑、綠ダイヤ二圓七十三、三錢と保合つて居た
◆綿布保合 當地綿布は依然として小口物の實需あるのみにて、細布三三エー百五十一、二圓、大エー、三エー二等品百四十二圓、畫布飛犬七圓五十錢と保合であつた
◆板硝子保合 當地の板硝子の賣行は昨今活況を呈してゐるが、標準物七圓五十錢と保合であつた

◇株式◇

大株短期引跡

東新	四十六圓五（十錢安）
鐘新	六十七圓五（四十錢安）
日產	二十四圓十（十錢高）
東新	百圓五（變らず）

東株短期後場

	引	高値	安値
東新	一〇三、四	一〇三、四	一〇〇、五

◇期米◇

各地期米後場止

下關一六二八▲桑名十一番一五七七十二番一五七六▲名古屋一五三八▲金澤一五三八▲熊本一五八〇▲大阪最終氣配五十二錢一錢安

群山廻米報（十四日）

	玄米	籾
臨便	八七	ナシ
汽車便	四五一	八ナシ
牛車便	七一五	ナシ
合計	五三二〇	ナシ

社説
濱口首相の遭難
何等の不祥事ぞ

東京驛頭における濱口首相の遭難事件は實に近來の傷心事だ。至誠一貫の此人に兇漢の銃口が擬せられやうとは何人も全く夢ひ設けざることであつた。ロンドン條約の締結によつて、海軍問題を解決し未曾有の財政受難期における緊縮豫算の編成を了し、更に財政、行政、税制の徹底的な整理統一案を掲げて飽迄國政の立直しを斷行せんとするこの眞面目なる政治家は今後展開さるべき更新時代の政界には必ずなくてはならぬ中堅的人物である。昨年七月組閣以來の氏の政策は或は成功し、或は失敗し毀譽相半ばして居るが、濱口內閣の本格の使命、國民の附托を受けたる重大任務の大部分は今後に殘されてゐる。既往の濱口內閣よりも、現在の濱口內閣よりも寧ろ今後の濱口內閣に國民は多くの期待を懸けて居るのである。濱口內閣が現下の時局に處すべき從昔の內閣でありや否やは素より疑問であるが、少くとも國民は濱口內閣以上の內閣を見出し得ず、濱口首相が標榜する緊縮政策以上の時局救濟策を發見し得ず、不景氣を忍び、貧乏と戰ひつゝ、濱口內閣を支持し來り、現に支持し、將來も又支持せんとしつゝあつたのである。總選擧當時に表現された國民の信賴は大體においてそのまゝ存續するものと見て間違ひはない。その濱口首相が意外にも、實に意外にも東京驛頭において兇漢の狙擊を受けたのである。國民の多數が愕然として事の意外に驚き兇漢の行爲を痛憤するのは全く無理もないことである。

◇

濱口首相を目するに、日本政治史上における最も偉大なる政治家の一人を以てするは或は過褒であらうが、最も眞面目なる政治家であるとだけは何人も異議を挾む餘地はなからう。氏は政界に入つてより年尚猶淺く、政治家としての功業は多く今後に殘されて居るがこの比較的短き政治生活中において氏の現はしたる智見は實に『眞面目』の一語に盡きる。若し氏に現代政治家としての闕點ありとすればそれは餘りに眞面目過ぎる一事にあるといはるゝほど氏は眞面目なる政治家である。併しその眞面目さこそ、時代が政治家に要求する最も肝要なる資格の一つだ。特に現時の如き受難時代、過渡時代においては何はさて置いても眞面目なる政治家が必要である。『眞面目』を缺く場合、識見も經綸も手腕も、總て無用の贅物となる、往々にして有害の贅物となる。濱口首相が政界に異彩を放ち、國民の信賴を受けて居る大部分の理由は實に眞面目過ぎるほど眞面目なる一點にある。

◇

われ等はこの眞面目なる政治家が、不圖の災禍を被つたことを重ね〳〵遺憾とする。中岡艮一の手によつて故原敬氏を失つた中世紀的殺伐の氣風が今猶政界の暗所に存在し、再びこの魔手が濱口氏に加へられたのは眞に心外千萬なりとせねばならぬ。負傷後の經過が良好であるといふのは不幸中の幸ひであるが、われ等は、無智と淺薄と無謀とが往々にして責任の地位にある政治家を犧牲にする惡現象が今猶日本の政界から消滅せざることを文化時代の政治のために痛憤せざるを得ない。殊に第五十九議會はすでに召集せられ、濱口內閣の中心政策たる行政、財政、税制の徹底的整理案がいよ〳〵具體化されんとする際においてこの兇變の勃發を見たとは國民の痛恨と憤怨とを二重三重にするものでなければならぬ。事の既に至れる以上致し方はないが、われ等は濱口首相の負傷が一日も早く平癒して將來の活動力を回復し、來るべき政治季節に活動するに至らんことを希念して止まぬ。

籾買上目的の米穀調節會社
藤井、多田氏等の目論見の計畫と目的大要

【東京支局發】過日來朝鮮農業者大會の東上委員として選定された藤井寬太郎氏、多田榮吉氏等は拓務、農林兩省を初め帝國農會その他關係各方面を歷訪して猛運動をなしつゝあつたが今日の國家財政の事情から到底その實現不可能なるを知り、これに代るべき何等かの方策樹立につき協議した結果この際一千五百萬圓全額拂込みの株式會社を設立して籾の買上げをなし、米價の調節を圖りもつてこの難局を切り拔けるべく拓務省をはじめ各方面に運動を開始する事となつたが現在においては少くも籾六百萬石以上を保留せねばその實効を擧げる事は困難である、よつて六百萬石買上げを目標とし先づ籾二百余萬石（千五百萬圓で買得るだけ）の現物提供を擔保として特殊銀行から資金の融通を受け、それに依つて殘額四百萬石の買上げを行ひ、少くも一ヶ年以上三ヶ年間位保有して凶作に備へる譯りである、しかしてその間初年度一割二三分、二年三年通算して平均二割位の目減りがあるといふ事は專門家の一致した見解であるから、これ等の目減り借入金の利子その他多少の入費を償ふため滿一ヶ年以上を保有した分に對し一石につき一圓の補助金を政府にあふがんとする計畫である、右につき拓務省の小坂政務次官は語る

未だ詳しい計畫の問題等は詳かではないし、未だ省議が纏まつてゐるわけでもないが、自分としては自治的案として大變面白い計畫と思つてゐる、勿論これが實現には銀行家の協力を必要とする

◇…永井外務次官好印象を殘して退城

京城に二泊、旅塵をどつさりふくらませた外務省政務次官永井柳太郎氏は十四日午前十時京城驛發列車で一路歸京した。ホームには武部學務、深川殖產局長、中村軍參謀長、渡邊商議會頭、松岡本社長等數十名の官民有志の見送りあり。これに一々愛想のよい挨拶を展望車からなしつゝ好印象を殘して去つた

祖國の將來と青年
前同志社大學總長　海老名彈正

【七】

これと同じやうに以前は朝鮮半島から日本島へ行く度每に種々の文化を有つて行つて今日の吾々の祖國をつくつてくれたのでありますは朝鮮人は我々祖國の育ての親であります。ゆゑに祖國からかうして來てをる人々は、朝鮮人の諒解出來るやうに朝鮮人に對しても相當の敬意を拂つて行かなくちやならぬ、心から同胞兄弟たるの道を開いて行かなくちやならぬ、その經綸を作つて行かなければならぬのであります。同じ神を信じてをるこの見地から言つてもこの感情を作るといふ事は日鮮融和の上に大いに力となるものであります。

◇

それについては我々は神に誓はなければならぬ誓はねばならぬ、我々の本意は實にこゝにある、愛と提携して日本を作つて來たのであります。だからこれからは後戻りをせんやうに益々愛と提携して先へ行くより道はないのであります。總督府のあの立派な大理石の建築も單なる飾りとして終つてはならない、あの偉大などつしりした建築を通してそこに安心して生存して行けるといふ信念を與へる事に貢獻しなければならない、單なる形厖の美として終らずに有終の美を發揮せられむ事を希ふのであります。

◇

この點に至つて私は洵に遺念に思ふ、祖國の將來に就て實に遺念に思ふのはそれだけの能力を有してをりながらまだ昔の夢を見てをる生活難を感へてをる。であるならば、そして眞に祖國を思ふならばなぜ猶都率大の祖國にのみ齷齪せずに堂々と遠く海外に雄飛してアングロサクソンのそれの如く新天地を開拓しないかといひたい、恰度匪が集立をするやうに滿洲においては匪に日本人は廿萬人位しか入つてゐない、それに反し山東省からは千五百萬人も入つてゐる日露戰爭以來二十數年になるに片や廿萬人に片や千五百萬人その懸隔余りにも大ならずや、勿論氣候、風俗習慣の相違から一概には言へませんけれどもそれにしては少な過ぎることは祖國に對して誠に申譯のない事である、日本人は得て農業につきたがらない、すぐ支那人を使つてやる、そんな事ではいけない、なぜ自分自身鍬を取つて泥まみれになつてやらないか、少くともそれだけの覺悟と意氣とがなければならぬ。

◇

大連に行くと日本の豆腐屋は、支那人に擔せて自分は只ふれて步いてゐる、そんな馬鹿氣た事は止めなぜ日本內地でやつてゐるやうに自分で擔ぎ自分でふれて步かないかといつてやつた事がありますがその精神が大體よくない。

◇

そこで學問のある者教育のある大學卒業生などは、率先泥まみれになつて勞働をやるだけの度胸を決めなくちやならぬ、我には文化を有つて行つた、からといつてそんな人は上にじつとしてゐて自動車に乘つてをればよいかといふに、さういふものではありません、もう少し世相が具體化せんといかん、もう少し思想が泥まみれにならんといかん、そしてその思想が事實に生きて來ないといけない。

◇

私の友人が英國の太陽は西の方に傾いてをるといつたのに對して私はいやまだ英國の太陽は東にあるまだ中央に達してをらぬと答へると、これは妙だ皆が英國の太陽は西の方に傾いてをるといふのになぜ君は何を見てさういふ事を言ふか云ひますから僕は一つ見る所がある、何を見たかと云ひますと英國の殖民精神であります。殖民の決心、殖民の希望、それが偉い、彼等は若い、太陽はまだ東にある。そして彼等は若い、彼等はロンドンや何かで滿足してゐない、彼等は世界を伴侶としてある、だと私は斯う云つた譯であります。果せるかな、英國人は老いてはをりません、先年の大戰爭にも英國人は老いてはゐなかつた、まだ〳〵元氣であるといふ事が證明されたのであります。

◇

我が祖國も將來のあるものは內からない內もさる事ながら大いに國外に轉じなければならぬ。そこには元氣潑剌たるものが現れて來る、そして內には力を滿してくるといふ事を私は信じてをる。防いでも〳〵侵入して來るあの危險思想共產主義あの思想はよくないが彼等の勞働力は實すべきである。英人が世界を友とするやうに東洋人もまた世界を伴侶として勇躍進するやうな雄氣と思想を涵養したいのであります。

◇

さうすればキリスト教青年の使命は最も著しく現れるといふ事を信じて疑はない、私は祖國の將來とキリスト教青年は相伴ふべきものであると觀じてをります、希くは指導する處の途に立たん事を希望して止みません（完）

招商局國營と航業銀行案
海運行政の統一を計る南京政府

【聯合通信】南京通信によると國民政府は招商局を國營とし、その內容を整理し、海運行政の統一をはかるといふことである

內河航行權

わが國では外國船の沿岸貿易を許さない。であるから神戶から橫濱に行くのにエンプレス・ボートに乘らうとしてもそれは出來ないところが支那においては日本の船でもイギリスの船でも、支那の港から港へと船客や貨物を運ぶことが出來る。のみならず、揚子江の如き支那の河川をさかのぼつて行くことも出來る。これを外國船の內河航行權といふのである。

國民政府は右の內河航行權を否認し、外國船の內航行を禁止しようと考へてゐるのである。しかしさうするには先づもつて支那自身の船舶事業を何んとかせねばならない。

そこで國民政府はかねてから招商局の國營を目論んでゐたのである。

招商局の整理

支那第一の汽船會社たる輪船招商局有限公司――これを英語で China Merchants Steam Navigation Co.といふ――を國營とする案は去る十月二十三日中央執行委員常務委員會を通過し翌二十四日更に國務會議の議決を經たのであるそして招商局總辦李仲公氏を委員長とする整理委員會が目下招商局の整理方法を研究中なのである

招商局現在の財政狀態に就いては正確な統計を求め得ない。たゞ大摑みに資產四千萬兩といふやうな話があるが勿論これは嚴密な評價によつたものではない。國民政府が株主に對して果してどれだけの金を出すか未だ一向解らないのである

航業銀行

招商局の國營問題と共に今一つ注意すべき提案は航業銀行の新設である。これは八十余の大小汽船會社を有する支那航業界の合理化を行はんとする計畫である。この案は目下立法院で審議中である

この合理化計畫の設案者は虞洽卿氏で、この人は浙江財閥の大立物、そして招商局に次ぐ大汽船會社三北公司の社長である

この案の內容は新關税率の實行によつて生ずる關税增收から年々十萬元を出し、これを擔保として一千萬元の公債を發行し、その一千萬元を資本として航業銀行を設立しようといふのである。そしてこの銀行の手で汽船會社の合理化を斷行しようといふ話であるらしい。しかしながら關税收入から支出せねばならぬ金が幾通りもあるから果して年々十萬元出せるかどうか疑問であらう。

兎に角前記の招商局國營問題とこの航業銀行設立案と、それから製絲業救濟一千萬元公債發行案の三問題は最近支那の新聞が日々多大の紙面を割いてその進行經過を報道してゐる重要經濟問題である

諸汽船會社の現況

中國近海並びに長江航路を經營してゐる主なる汽船會社の現況は左の如くである。（日清汽船調査）

昭和五年一月末日現在

太古汽船(英)	一三〇隻	一五六、三三六噸
怡和汽船(英)	二八同	一〇一、四九九
大連汽船(日)	二九同	六四、八〇六
日清汽船(日)	三〇同	五五、七三三
招商汽船(支)	三二同	五七、三九九
三北公司(支)	三〇同	三六、一九九
政記公司(支)	一同	二〇、四二一

隻數においては招商局は日清汽船に伯仲してゐるが一隻の新船も無く何れも平均速度六、七ノットしか出ないボロ船許りである。

露米間に直通無電
十四日から開始

【モスコー十三日發電】十二月十三日午後六時（日本時間十四日午前一時）から勞農露國と米國間に直接の無電通信が開始されることゝなつた

東京瓦斯値下
商工省に申請

【東京電報】東京ガスでは十二日午後岡本副社長が商工省に出頭、一千立方フイトにつき東京市內八錢の値下認可を申請した

鄉土片々

◇屋上の捕物　大阪西淀川區高見町の安宅湯の屋上で高見署派出所の巡査が一怪漢と十二日午前四時、二十分間に亘り捕物の末、逮捕した怪漢は伊藤由藏（二〇）といふ前科六犯の曲者

◇重油の密輸　長崎税關が檢擧した不正輸入の重油は二百萬ガロンに上り、これをきつかけに全國的に檢擧の手を擴げることになつた

◇伊吹山大雪　滋賀縣の伊吹山では十二日から大吹雪となり、目下積雪一尺五寸、早くもスキー可能の狀態となつた

◇壯んなる娘　橫濱市子安町會社員中村てる子（二一）さんは四日初雪の日本アルプスを踏破し無事上高地に下山した

◇大豆で死ぬ　滋賀縣下神照村の旭牧場で七頭の牛が、秣大豆を喰べて、一齊に苦悶し斃死した。原因は大豆の中毒とは珍しい

恩給法改正
七年度より實現に決定

【東京電報】政府は恩給法改正案を昭和七年度より實現することに決定調査を行ふことゝなつた

道別漁獲高
昭和四年度中　本府の調査

總督府の調査による昭和四年度中鮮內道別漁獲高は次の如くである

道別	漁獲額（圓）
京畿	八三三、三四一
忠北	五、一三〇
忠南	一、九八〇、七五三
全北	一、九八三、八三九
全南	一一、五五二、七五
慶北	七、二七八、七九四
慶南	一七、〇八四、三八三
黃海	三、一八五、九一一
平南	一、〇四八、六九〇
平北	二、三五六、四五六
江原	四、四一八、四四九
咸南	七、二八八、八三一
咸北	六、三三一、〇六四
計	六五、三三八、三九八

倫敦で開かれた帝國會議の解說
何を議し何を纏めたか

【下】

これから新聞記者とトーマス氏の問答となる。

記者　自治領諸國が帝國から分離して獨立する權利を認めるつもりですか。

ト氏　離れたいといふものを强ひて止めることは出來ない――僕は同じだ。然しそんなことをするのは愚な話ではないか。今度の會議で分離問題は大して大問題ではないだらう。

記者　經濟問題に就ては捗めきめた政策をもつて會議に臨まないといふお話でしたが、そうすると必ずしも保護政策はいけないときまつてゐる譯でもないのですね。

ト氏　いづれ色々な話が出るだらうよ、そして結論はそこから生れるのさ。

記者　イギリスの政府が保護政策に反對だから保護政策を持出しても駄目だといふ說が自治領諸國の方にあるやうですね。

ト氏　そんな話は聞かないよ、誰がそんな事を言つたのだい。

記者　オーストラリアの首相スカリン氏です。

ト氏　僕にはそんな話はしなかつたよ。

記者　スノーデン氏が政府は食料品の高くなるやうなことや、保護關税はやらないと言明してゐますね。

ト氏　そんな言明は知らない。

記者　輸入管理局（Import Board）の話も出るのですか。

ト氏　輸入管理局と大量買入れ（Bulk purchase）のことは正式に會議の議題となつてゐる帝國會議の議題となつてゐる經濟問題は澤山ある。一々それをこゝに書き上げてゐると、長くなるから略すそれ等の問題は專門家の經濟委員會General Economic Committe of Expirts といふものが出來て、專門的に審議してゐるのであるが其委員會の報告がいづれ提出されることであらう。

特惠關税論

會議がはじまつて以來、最も賑やかな演說のあつたのは十月八日であつた。この日はイギリスの自治領大臣トーマス氏をはじめとして各自治領の首相が演說をした。

トーマス氏の演說は例の調子で諸君實にどうもわからぬではありませんか、小麥が澤山取れたために不景氣になつて、多くの人々が食ふに困るといふのはどういふ譯ですか――棉花が豐作で、着る衣服がないといふのは何たる事でせう。この生產過剩といふ經濟的パラドックスを何とか解決することは出來ないものでせうか――といつた風の罪のない演說で、單に英帝國諸國の協力を希望するだけで何も具體的の問題を提出しなかつた。

けれどもカナダの首相ベネット氏を始めとして、他の自治領代表者は交々起つて、特惠關税の必要を力說した。この說を煎じつめて見ると、イギリス本國に於て食料品、原料品、新聞用紙の如きものに一割の輸入税をかけ、その自治領から來るものに限り、除免せよといふのである。そうすれば自治領諸國の經濟は樂になるからイギリスの製品がもつと余計に自治領へ賣れるやうになるといふのである。又自治領としてもイギリスから來る品物には特惠的に關税を免除し、又は特に低率にするといふのである。但しインド政府の代表者はこの問題に就て態度を明かにせず寧ろ反對の風であつた。

この特惠關税論に對し、保守黨は大賛成で、翌九日に御大ボールドウイン氏の名で長文のステートメントを發表し、保守黨の天下となれば直ちにこれを實行すると聲明した。

勞働黨內閣の態度に就ては賛成とか反對とか色々の說が傳はつてゐるが、實のところはまだハッキリしてゐないのである。

議會がはじまつたから、何とかいふであらうが、そう簡單に賛成の出來る問題ではない。

右の如き次第で帝國會議の決議といふやうなものはまだ何も發表されてゐないのである（終り）

見よ！「キング」近時大評判！

悲壯!!　十六歳の少年が空中の大冒險
見よ！病父の身代りとなつて、見事空中の大冒險演技に成功し、窮困と疲勞に惱む一家を救ふ、純情な美少年の悲壯な意氣、一讀感激に躍る勇絶悲壯の大雄篇（岡田三郎先生傑作）

▲英首相マクドナルド會見記
見よ！熱血宰相の風丰！
軍縮會議成立後、樞密の絕頂にある英首相マクドナルド氏を私邸に訪うた秋元俊吉氏の赤裸々な印象記、感銘深き名篇！

▲慶法決死の大野球戰
名アナウンサー松內氏が眼に見る如く描かれた空前の大接戰記！

▲不景氣に儲けた人々
不景氣でも金儲けの道はいくらもある、見よ！この好實例

▲日本ナンバワン書報
▲昭和世相いろはかるた（二色印刷）

大感動美談　菊花の御紋章
支那暴徒の矢面に立つて日本民族發展の爲に闘ひつゝある同胞の悲壯な避難記錄、一讀感激落淚！

▲冒險實話　猛火に包まれて
全歐洲に驅はれた小林大尉の決死の大冒險飛行！

◎長篇戲曲　聞多と春輔（眞山青果）
◎滑稽小說　フランスパン（川上三太郎）
◎探偵小說　黃金假面（江戶川亂步）
◎長篇小說　心の日月（菊池寬）
◎大衆小說　血ろくろ傳奇（土師清二）
◎家庭悲劇　燃ゆる花（菊池幽芳）
◎諧謔小說　ガラマサどん（佐々木邦）
◎名作講談　あゝ無情（天狗太郎）
◎武勇講談　關口彌太郎（大河內翠山）
◎傳奇小說　怪盜夜叉王（前田曙山）
◎時代小說　大醜女物語（本田美禪）

長谷川伸先生大傑作　吉祥鹿毛
生死も知れぬ母を索ねて二人の孝子が十七年間血と淚の艱難辛苦、見よ！その孝心、その苦節、何人も一讀感淚禁じ難い悲壯哀切を極めた感激の大熱篇

見よ！面白いく　興味最高潮の大讀物この外澤山！

キング十二月號　定價五十錢　大評判！飛ぶ樣な大賣行ゼヒ早く御求め下さい

大改良　ミカサ懷爐
西松東京帝國大學教授　後藤醫學博士　推奨
改良！大改良！面目一新
本年度のミカサ懷爐は百パーセントお氣に召します
優美・輕便　無煙・無臭　價格低廉　衛生的優良品
（デパート・藥店・雜貨店・其他で販賣します）
發賣元　東京市日本橋區岩附町三番地　株式會社鳥居商店
關西代理店　大阪市東區道修町一丁目　三共株式會社大阪出張所

內科、外科、性病科、產婦人科、小兒科　櫻島醫院　京城府旭町二丁目　電話本局一三二二番
全三坂通分院　電話龍山三三七番
院長　櫻島高成　副院長 女子醫學士　同　重子

昔も今も　効能で賣れる　七ふく　ひゑぐすり
大阪高津表門筋　本家 七ふくや伊藤長兵衛　振替大阪九七三二・電南七二九

志ら毛　赤毛染　君が代
徳用第一の新小發賣　定價二十錢
純粋の日本美は！艶の黑髪から生れ　黑髪の美は君が代から生れます
東京市淺草藏前　本舖　山吉商店

下剤　ラキサトール
安全にして確實に奏効し服用は簡易にして副作用絕無なり。
全國藥店に有ります　定價　小新 二十錢　粉製 四十錢　液製 五十錢
各地藥店にあり　大阪市東區道修町　製造　塩野義商店　東京市日本橋伊勢町
LA. 151

忠北道廳に於ける齋藤總督の記念植樹

忠清北道

けふから納税宣傳週間

税金は國家進展開發の鍵 柳生財務部長談

本道における納税成績は逐年向上致しまして國税の如きは數年來納期內完納の好成績を持續してゐるのであります、これ官民協力一致納税道義心を喚起せられたる結果でありまして邦家のため慶賀に堪へない處であります、しかしながらその內容に立ち入りますと徴税機關であります、面郡、道當局の督勵に次ぐに督勵を以てしてはじめて、この成績を擧げつゝあるといふ實狀でありまして、これが爲めには多額の經費と手數を要し延いては國民の負擔がそれだけ嵩む譯であります、この點甚だ遺憾に存ずる次第であります、依つて本道におきましては昭和二年より毎年十一月十五日より向ふ一週間を納税宣傳週間と定めまして納税講話、納税優良者表彰宣傳ポスターおよびビラの配布等をなして納税宣傳運動を繼續致してゐるのであります、申すまでもなく納税は國民の最も重大なる義務の一つであります、此の納税の塊が國家財務の根源をなし國利民福の源泉をなしてゐるのであります、若し國に財源その他收入の途がないと假定しますと丁度私等の家庭に何等收入の途がないのと同じで餓死するより外はなく國は滅亡といふことになるのであります、斯様でありますから皆さんの納められます税金は國家進展開發に絕大の力を持つてゐるのであります皆さんが事業なさる時必ず資本を要します様に國家もその進展開發の爲めに諸種の施設をするにはいはゆる資金を要するのでありますがその大部分をこの税金に求めて居るのであります、ゆゑに納税の良否は直ちに國家の進展開發に影響するものであります、この様に重大な税金でありますから今後郡面の督勵をまたず納税をなされ、殊に本月納期であります戸税並に來月を納期と致しまする地税は現下農作物の價格下落し稀に見る不況の折柄で納税資金の調達に非常な困難の伴ふ時期でありますが萬難を排し納税を完うせられんことを切望して止まない次第であります、なほこの宣傳週間中に左記の諸氏を選擬して納税優良者として本道知事より表彰せらるゝこととなりましたがこの表彰する優良者は團體でありますと個人でありますとを問はず自己の税金は率先納税するのみならず他を指導勸誘して納税に力を致してゐるのでありまして他の模範として稱揚すべきものであります

▲團體の部 清州郡玉山面面長、沃川郡郡北面面長、永同郡西面面長承老、槐山郡文光面面長崔演福、忠州郡新尼面馬水面區長朴聚九、丹陽郡丹陽面深谷里區長金商洛、陰城郡陰城面平谷里藥晄納税組合代表者崔震燮、堤川郡鳳陽面鶴山里區長張濟燮 ▲個人の部 沃川郡郡北面增花里金明煥、永同郡深川面吉峴里朴來祿、鎭川郡草洋面水九里李鎬英、槐山郡清安面岑根里尹準

全羅北道

布袋腹を突出し 達磨さん上機嫌

有難くお受けして來たヨ 安藤さんは語る

京城から歸任匆々の安藤新京城府尹を八頭町の官舍に訪へば布袋腹を突き出し達磨然とした顔に上々の機嫌で語る

お世話になつたネ、タツタ十一ヶ月の在任だヨ、總ての仕事の段取りが出來てサー今から掛らうといふところで殘念だつたネ（余り歸任が後れるので多分京城府尹では食足らずで駄々をこねてゐるだらうとの噂だつたですヨと水を向くれば）內務部長よりはいゝが今更の府尹じやあるまいとも思つたがまた大分京城には知人も居るし、內鮮の有力家も大部分知つてゐるので仕事は出來るし、內務局長も京城府尹は首切り役じやないからマア來いとの事で、考へて見ると皆あそこの府尹は知事になつてゐるし文勳任府尹といふ所で有難く御受けして來たヨ、昨夜は歸途裡里で益山郡守益山面長等で先づ一杯といふので末席で牛肉をつゝいて來たヨ、然し置き土産にあの新蒼津の三十萬圓三百五十間の架橋問題もいよいよ來年度實現する事になつたからセメテもの土産と思つて貰い度い＝寫眞は安藤新京城府尹（全州）

發電所上棟式

かねて增築中にかゝる南朝鮮電氣株式會社の第二發電所は十一日官民を招待し上棟式を擧行した（群山）

新蒼津架橋 明年度豫算に計上

全北海岸線の發展は萬頃江河口新蒼津の架橋一つにありとされ毎年毎年道評議會では建議案として提出され大正十二年には豫算にも計上されいよいよといふ段取りとなり東京大震災に祟られ遂に今日まで實現を見るに至らなかつた新蒼津の架橋問題は今回安藤內務部長大森土木課長の努力でいよいよ來年度三萬圓で三百五十間の大橋が架せられる事になつたが、これが完成の曉は海岸線の各道路改修新設を見全北海岸線一帶の發展は期して待つべきものがあらう（全州）

松本組頭辭表提出

全州消防組設立以來二十年の今日まで十年一日の如く內外共に努力をつゞけ今日の完成を來さしめた松本組頭は二十周年紀念祝賀會を擧げたるを機として十二日辭表を消防當局の手許まで提出したが、殆近內外共に多忙な同氏の四圍の事情から見て最も當を得た機會で適當な後任さへ得れば當局としても受けつける意嚮である（全州）

天南師獨演會

各宮殿下御前演奏の榮を有する本邦唯一の正派薩摩琵琶の名手濱田天南氏來全を機とし本社支局主催にて十日午後七時より公會堂にて獨演會を催したが頗る盛況であつた（全州）

平安北道

鴨江木材の經營合理化 增田工場も買收する

鴨江木材會社は經營合理化を圖るため貸借工場を買收し不生產的費用を省く計畫を樹て先づ今春新義州の工場を買收したが更に增田光平氏の工場をも近く買收すべく準備を進めつゝあつたが最近內契約を了するまでに交涉進捗したとのことで買收價格は四萬四千圓と傳へられてゐる同社では朝鮮木、新義州木材兩工場をも買收したき意嚮なるも右兩社には相當復雜な事情があり實現は困難と見られてゐる（新義州）

朝鮮材木代表者 今西氏就任

整理中の朝鮮材木會社は代表取締役の變更により紛糾を見つゝあつたが、新代表取締役に互選された丸山治郎氏に對して債權者たる殖銀をはじめ整理委員の橫江重助、神保信吉氏らも不承認を唱へたので問題は容易に解決しなかつたがこのほど漸く重役會を開いて丸山氏の代表取締役を取消し從來通り今西利八氏を代表取締役として整理の圓滑を圖ることになつて問題は落着した（新義州）

鴨綠江上流 結氷

三日前來の寒氣で鴨綠江上流厚昌附近は結氷しはじめ、碧潼、渭原附近もぼつぼつ流氷を見るに至つた（新義州）

財務主任打合せ

平北府郡財務主任打合會は來る十八日から三日間道廳會議室で開催のことに決定した（新義州）

慶尚北道

道幹部總動員 植桑の指導

今秋から來春にかけて 八百四十萬本植ゑる

春秋蠶を通して蠶繭十萬石に達した慶北道では今秋から來春にかけ八百四十萬本の桑苗を植ゑるとなり各郡ともボツボツ植はじめてゐるので道當局では幹部總動員の下に第一線に立つて植桑の指導を行ふべく十六日から農產課長は尙州、榮州、向陽、醴泉へ、林知事は十八日から高靈、慶山、星州、永川を、岡崎內務部長は二十日から漆谷、金泉へ、濱田農務課長は盈德、英陽、青松方面に出張することとなつた、今年は繭價安のため養蠶熱が冷めて植桑希望者が少くなりはすまいかと思ばれたが豫想を裏切り八百四十萬本にも達したのは本年は農產物の諸物價が安かつたので多角形農業の必要を切實に感じた結果であるらしい（大邱）

大邱師範 落成式 けふ擧行す

大邱師範學校々舍並に寄宿舍新築工事はこの程いよいよ終了、十九日官民多數を招いて落成式を擧行、當日は本府から武部學務局長ら臨席のはず、新築校舍は高さ五十六尺煉瓦造二階建の近世式、寄宿舍は木造二階建の宏壯なもので總工費八萬二千餘圓である（大邱）

海難者追悼會

慶尚北道水產會年中行事の海難者英靈追悼會は來る十八日午後一時より同會前の海邊で多數遺族の參列を求め執行する筈である（浦項）

改良漁船竣工す 漁業界俄に色めく

江口漁業組合では率先して組合員の漁業者に本府水產試驗場の考案にかゝる改良型漁船數隻を使用せしめてゐたが本年七月中旬の半島東海岸一帶を猛襲して多數漁船を破壞し殆んど漁村を壞滅の域に導いた彼の大暴風に際して獨り改良型漁船のみは一不異變を放つて堅牢ぶりを發揮したので復舊漁船は全部紋上改良型を採用の方針をとり片山理事は爾來復興資金の低入や或は國費補助の請願陳情等に道當局及本府水產課等へ東奔西走中であつたが漁船一隻に對し一百五十圓の補助を受ける事となり牧の島において二十隻を建造中の所いよいよ竣工してこの程江口港へ廻航を見るに至つたこの一隻の工事者は六百五十圓で國庫補助の外同組合より一隻に對し一百圓を補助し船代四百五十圓は同組合より年賦償還の方法によつて組合員に貸付する事になるので漁期を目前に控え青息吐息であつた組合員の多數は本船の廻航によつていよいよ春が訪れた事になり片山理事のこの會の活動に對し大いに感激してゐる（浦項）

必ずしも高くはない 大邱の物價

大邱の物價はよそに較べて著しく高いとの非難あるに鑑み大邱商業會議所では梅津書記の手で鮮內主要都市における日用品小賣物價の比較調査をなしつゝあつたが十二日これが發表の結果は昭和五年七月現在調べで平均指數大邱を一〇〇として京城九九、平壤一〇〇で釜山の一〇五、元山の一〇二等に較べ總體において必ずしも高くないことがわかつた（大邱）

殉難消防手 記念除幕式打合せ

大邱消防隊ではかねて達城公園に建設中の殉職消防手招魂碑除幕式を二十二日擧行、同日東雲町公設グラウンドで秋季消防演習を行ふにつき十三日午後七時から大邱警察署樓上で保安係、大邱消防隊幹部、私設消防組代表ら參集、種々打合せするところがあつた（大邱）

達田橋竣工

浦項から盈德に通ずる幹線二等道路迎日郡達田峠下の達田橋は道地方費四千五百圓の豫算で慶州小林組請負ひ本年五月以來工事中の所幾多出水に支障されてゐたが長さ二十七メートル巾五メートル鐵筋コンクリート式のモダン橋がいよいよこの程竣工したので去る九日午前十一時から竣工式並に渡初式が行はれ引續き同橋河畔で開通祝賀と渡初の榮光に輝く與海邑內米

慶北雜俎

◇慶北の產業組合數は目下六、近く設立認可をうける大邱郊外の東村組合と目下申請中の安東、尙州を合せて九ヶ所に上り各組合とも基礎堅實であるが組合の中心人物と資金運轉上一層遺憾なきを期し協同運動本來の途に向つて進ませるべく產業課でも指導監督に努めてゐる

◇大邱府學校組合協議會は十二日午後一時府立圖書館樓上に開催府內鳳山町小學校敷地擴張のため隣接民有地百二坪を千六百圓で買收する件を滿場異議なく可決して散會した

◇前駐獨大使本多熊太郎、法學博士松井茂、本府社會課長上內彥策氏の一行は十二日午後四時列車で來邱、驛頭には林知事、桑原府尹、長谷檢事正、朴重陽氏ほか多數出迎へたが一行は直に自動車で達城公園、慶北敎育會公會堂等を視察、午後七時より第一小學校における敎化講演會に獅子吼をふるひ閉會後知事官舍に落ちついて歡談、同夜は唯屋旅館に一泊した、十三日本多氏は鎭海に向け出發、松井氏は警察署において、後二回の講演を試み午後四時發釜山へ向つた

大邱青訓査閱

大邱青年訓練所では十七日午前八時半より府內東雲町グラウンドで第八十聯隊大崎中佐査閱官となり各個敎練、部隊敎練、密集敎練、疎開敎練、手旗信號、距離測量等各科目につき査閱を受け講評の後解散する因みに同訓練所は十八日より明年二月ごろまでの嚴冬期中敎練を中止すると（大邱）

逸見十郎氏講演

逸見十郎氏は鮮滿各地遊說の途、十三日來邱、本社支局並に大邱日報社後援のもとに數日にわたつて各官廳、學校、軍隊等で講演を試みるはず（大邱）

春川の消防功勞者表彰式

咸鏡南道

更生せる咸興商工會

商工會議所の前提として 役員及び部屬決定

近き將來に設置さるべき商工會議所の前提として更生せる咸興商工會は詮衡委員において評議員を選任その互選の結果

▲會長玉置省二▲副會長藤崎新の兩氏新に正副會長に當選し評議員の部屬を十一日夜の會合において

▲商業部▲部長九貫政二▲松村榮三郎▲丹野仁平▲野尻德治▲潮野菊市▲飯田重信▲中村正一▲高倉榮太郎

▲工業部▲部長中島信太郎▲林良作▲堀田喜代八▲倉掛嘉次▲大川市二▲森下榮祐▲中尾高義

運輸交通部▲部長渡邊利一▲井上通▲三木鐵治▲中原正作▲永島光▲土谷任一▲吉田泰一郎 吉町石太郎

▲電氣部▲部長土谷任一▲林良祚▲吉田泰一郎▲大川市二▲中島信太郎▲渡邊利一▲永島光▲吉町石太郎

と決定し擔土重來の意氣を以て新府商工界の爲に活躍することになつた（咸興）

休戰記念祈禱會

十一月十一日は歐州大戰休戰記念日に當るので元山府內在住の英米人十五名は同日府內山手洞のデマルク氏宅に集合祈禱會を催したが英國人は今年も例年の通りロンドン郊外にある無名戰士の墓維持費に金若干を寄附した（元山）

元山尋高記念式

元山尋常高等小學校では十三日が丁度四十三周年に相當するので午前十時から盛大な記念式を擧行した（元山）

圖畫展に入賞

曩般大阪で開催された大阪市民圖畫會主催の全國小學兒童圖畫展覽會に元山尋常高等小學校からも出品されたが全國から集まつた十四萬數千點の內朝鮮から入選したのは僅に咸南の一普校の一點と元山尋高校の六點とであつた、この誇るべき入賞者の氏名は二學年板宮晴、四學年三大野ルリ子、五學年二岩田清子同三石井商民同三河野友平の諸生徒である、因みに同展覽會の審査員は斯界の權威、石井柏亭、足立源一郎、石川寅治、森田人の諸氏である

元山尋高 記念展覽會

元山尋常高等小學校では創立四十三周年記念日を迎へた十三日から十五日迄そのよろこびの意味で兒童の圖畫成績品展覽會を開催中であるが一般父兄の參觀者も多く盛況を呈してゐる（元山）

尙武會の 武道大會 十六日元山尋高で擧行

元山尙武會主催第五回咸南武道大會は十六日午前十時から元山尋常高等小學校講堂で擧行されるが參加チームは道警察部咸興、永興、文川、定平、安邊、高原の各署および興南朝窒川內里小野田セメント並に地方から尙武會、憲兵分隊警察署、府廳、元中、元商、刑務所、郵便局、鐵道等で選手およそ二百名その猛擬拐宛の壯觀に當日は定めて盛況を呈するであらう（元山）

慶尚南道

水產校の盟休 當局の方針強硬

首謀者三十一名は無期停學 二年生二名を退學

慶南統營の公立水產學校は本月四日以來同盟休校を開始し二年級生徒が中心となつて加藤校長に對し要求書を提出して紛糾中であつたが裏面には上級三年生の不良分子が煽動につとめて全校八十名の生徒を渦中に投ぜんとしてゐた事實も判明したので十二日道當局では首謀生と目される三年生十名二年生八名一年生十三名を無期停學に二年生二名を退學處分に付したがそれでもなほ反省せぬ場合には學校を閉鎖するも敢て辭せぬ強硬方針をとつてゐる（釜山）

密陽體育 後援會生る 體育協會の前提として

密陽は從來官界と言はず民間といはず有識者にその人を得なかつたため今日まで體育協會が出來てゐなかつたが今回密陽郡守等の援助を得て取り敢ず密陽體育後援會を組織し野球その他運動競技に對し秩序あるものを作り內部の陣容をとゝのへると共に對外的の競技に選手をして後顧の憂ひなからしむるにあるが明春早々を期し密陽郡體育協會を設立する事になつてゐる（密陽）

朝郵の 運賃値下げ 釜山濟州島間航路

朝鮮郵船では十二日から釜山濟州島間の運賃値下げを斷行し從來の運賃よりも四割引きとなり高價雜貨の一級品は七圓五十錢雜貨類六圓二十錢および低廉なる雜貨品は五圓三十錢として從來の平均運賃八圓七十錢と比較すれば相當思ひ切つた値下げとなり會社では時節に順應した措置であると自信してゐる右について濟州島取引きと深い關係を有してゐる釜山卸商同盟會側では朝郵の運賃低減改正について今後に期待をかけ頗る好評である（釜山）

釜山商議書記長 上田氏の昇格に決す

釜山商業會議所の花輪書記長の後任について種々下馬評が傳へられてゐたが十三日開催された役員會において協議の結果現任の上田書記を書記長の椅子にすることに一決して散會した、上田書記は神戶高商を卒業後滿鐵より安東縣商議書記長として活躍し本年三月釜山商議の首席として就任したものであつて同氏の書記長昇格は適材であると好評である（釜山）

辭令

從七位勳七等 深山櫃一郎（元晉州郡守）敍勳六等授瑞寶章

從七位勳八等 高橋隆彥（府山普校長）敍勳七等授瑞寶章

從七位勳八等 山本助三郎（元保安課長）敍勳七等授瑞寶章

模擬裁判で 基金を募る

發明保護事業に活躍する釜山輔成會では基金造成のため釜山辯護士團と法曹關係方面の協力によつて近く模擬裁判を開催する筈であるが基金造成によつて現在經營中の赤崎學園の敎化事業の充實をはかる豫定である（釜山）

キ印刑事に化ける

十三日午後二時過ぎ釜山寶水町二丁目酒造業辛泰珍方へ釜山署高等刑事李根雨と印刷した名刺をもつて密造の嫌疑があるから帳簿の檢閱を行ふ必要があると提出方を要求した者があるのを折柄巡回中の警官が發見し取調べたところ眞赤な偽者と判明し本署へ連行したが元釜山刑務所の看守をつとめた男にて精神に異狀あるキ印であつた（釜山）

忠清南道

憲兵分隊檢閱

大田憲兵分隊の定期檢閱は十一、二兩日朝鮮憲兵司令官外山少將、大邱憲兵隊長水野大佐に依り施行されたが今回は特に第二大隊の補助憲兵も參加して成績良好であつた（大田）

野球納會

鐵道局友會大田支部にては十四日から三日間驛堤鐵道グラウンドにて局內對抗野球納會を擧行する第一回戰の抽籤は左の通りである（大田）

十四日午後二時 工務事務所 檢車區 同午後三時 機關區ビー 大田驛 不戰一勝列車區 十五日午後一時 機關區エー 運輸事務所

鐵道撞球大會

鐵道局友會大田支部撞球部では二十一、二十二、二十三の三日間鐵道撞球場で秋季大會を擧行する（大田）

江景婦人修養會

群山婦人修養會幹部連は十五日來江を機とし江景婦人會主催では午後七時半から西町市場で講演會を開催する（江景）

木村氏の美擧

江景大和町木村忠市氏は今回青訓所の維持費として金三百圓を寄附した（江景）

全羅南道

湖南都市 選拔野球

けふから光州新球場で

光州公設グラウンドはいよいよ完成したので今十五日午前十時同球場で開場式を擧行し續いて光州體育協會主催の第一回湖南都市選拔野球大會の試合を開始する、組合せは左の如し（光州）

第一回戰十五日午前十一時木浦—群山 第二回戰同日午後二時光州—裡里 決勝戰十六日午後一時第一日勝者—第二日勝者

これといふ 仕事もせず お別れするのは遺憾 甘庶さん語る

今回の異動で咸南內務部長に榮轉の甘庶警察部長を訪へばニコニコとして迎へ色々世話になりました今後共宜敷くと挨拶して語る

洋行歸鮮早々本年四月警察部長として赴任して約半歲管內巡視もあらかた濟した先般警察署長會議も濟ーたしこれから抱負を行はんとする時轉任といふ事となり僅々半歲位で何も是といふ仕事もせず管內に御別れすることを遺憾に思ふ、元山は度々行つたが新任地の咸興には政務總監に隨行して行つただけで余り知らぬが同地には古くから旅館の或る處へ近頃窒素肥料會社が出來て一層發展しそれに近く三菱が事業を起さんとしてゐるとのこと新任長官の關水さんは人格の人で元から昵懇の間柄であり飛鳥府尹は先般當地から行つた人、參與官も吉田咸州郡守等も知り合ひであるので心強く思ふてゐる（光州）

內地へ お米の宣傳

全南特產、雄町米が酒米として適當な事はすでに內地釀造試驗所の折紙つきであるが宣傳に缺ぐる處ありとして道農務課、米穀檢查所長、商議書記長、穀物組合理事の一行は十三日午後六時木浦發東上したが關東關西各地に見本を配布し成績表を示して大宣傳をなし二十日過ぎ歸木する豫定である（木浦）

校長會議終る

全羅南道の初等學校長會議は去る七日より二日間甲部普通學校長會議を振り出しに十、十一、十二日間小學校長十二、十三の二日間乙部普通學校長と道內四百五十名の校長會議は最も有意義に十三日を以て終了を告げ各校長は敎育刷新の多大の收穫を得てそれぞれ歸任した（光州）

木浦卸商聯盟組織

木浦輸移出入商中卸賣商では現在木浦港に地方に對し卸賣掛代金百萬圓に達しこれが回收は相當困難を來たしてをり又將來卸と小賣の二對立を誘起しつゝある爲め各卸商人間の圓滿合理化を圖る事を目的とし今回木浦卸商聯盟を組織する事の下協議が成立したので二十一日商業會議所に加盟店が集り創立總會を開く事となつた（木浦）

黃海道

學校長會議 廿六日から

黃海道內務部長內地歸省の爲め延期されてゐた黃海道小學校、普通學校長會議は來る廿六日から左の日程により道廳內會議室において開催される筈

十一月廿六日午前十時開會知事訓示午後諮問答申 同廿七日午前諮問答申午後諮問答申 同廿八日午前協議質疑午後道敎育會評議員會總會 同廿九日卒業生指導狀況視察（これが視察は二班に分れ第一班視察者は金津、長淵、殷栗、安岳、信川、載寧郡各學校長にて視察校は海州郡檢丹公立普通學校、第二班視察者海州、延白、甕山、瑞興、遂安、谷山郡內各學校長にて視察校は載寧公立農業補習學校である（海州）

沙里院驛 改築に非難 ホーム上屋の建設を忘る

沙里院驛の擴張は土地の進運に伴ふ必要施設として最も機宜を得たものと見られてゐるが一つ遺憾な點は最大急務であるホーム上屋の建設が未だ設計畫中に入れてないことである當驛は一般周知の通り其一方に朝鮮黃海線の基點をひかへ京義沿線中最重要の箇所であるだけに旅客の往來貨物の發着常に頻繁であり從つて一朝雨天にも遭遇せんか公衆の被る迷惑と不便は實に想像以上である事は鐵道當局の十分承知の筈であるに拘らず折柄計畫した今回の工事中にこれを入れないとは、如何に緊縮時代とはいへ余りに心なきやり方だと批評されてゐる（沙里院）

江原道

新延橋 落成式 二十三日盛大に擧行

春川新延橋落成式はいよいよ來る二十三日（新嘗祭日）を期して盛大に擧行すべく目下春川繁榮會ではその準備に忙殺中（春川）

農務課增設 新年度から實現？

江原道においても產業課の仕事が余りに複雜多端に過ぐるのでいよいよ新年度から農務課を別に增設し事務を分擔するやに傳へられるが、これ即ち昨今著しく膨脹しつゝある道勢の一シンボルといふべきであらう（春川）

消防功勞者 表彰

江原道內左記四十名の消防手および四ヶ消防組は多年の功勞と風水害時の殉職および功勞とに依り、その表彰式を十二日午前九時道廳裏庭において盛大に擧行、殉職者遺族等には朝鮮消防協會江原道支部から區分の弔慰金が贈呈された（春川）

▲表彰消防手 上坂宇八（組頭）、波多野築（同上）故郭泳祚、金興大（組頭）桑本辰次（同上）金分部光雄（同上）朴今釗、李金孫、金國鉉（小頭）山之內三之助（同上）渡邊嘉作、小野川巻一（小頭）任淳根、李朝旭、趙澤默、李衝宰、申甫燮、李玉成、伊鄉道義、具來興、具大允、務慰七（組頭）安藤庸一（小頭）永光右一（同上）李丙禹（同上）朴仁甲、金明燮、徐泰範、咸在錫、山田俊二（組頭）西山長治（小頭）英根（同上）操山榮作、宮本十七夫、戶田徳次、戶丹築、金鳳俊、李光雨、李相殷、金朝玉 ◇消防組 麟蹄消防組、元通同、華川同、原州同

京畿道

鐵道開通 祝賀會

新興龍仁で 大々的催す

住民多年の懸案であつた京東鐵道も二十二日開通式を擧行するので方郡守、二階堂副長、大畑警察署長等は當日本府鐵道局の各大官及その他名士の試乘來訪を機會に新興龍仁を紹介し本郡將來の發展に資せんとし大祝賀會開催につき協議しつゝあり、なほ住民は祝賀當日は余興として八道芝および屋臺を出す事となり目下練習中である（水原）

仁川府議會 十七日開催

本月五日流會となつた仁川府協議會は十七日午後三時から府會議室において再開することになつたが議案は既報の通り昭和四年度仁川府歲入出決算提示の件外七件で注目されてゐた沿岸航路補助金二千圓を仁川汽船へ下附方につき懇談會として協議することになつてゐる（仁川）

松井氏等視察

米倉社長松井房次郎氏並に取締役たるべき立川六郎氏は十四日午後三時來仁、仁川米穀等各所を視察した（仁川）

平安南道

突然の轉任 に面喰ふ 古川咸北財務部長談

新任咸北財務部長古川英秀氏は語る

咸北は全く初めてゞ足を入れたこともない地であるが古橋知事は江原道內務部長でをられた時僕は地方課長でゐたし僕とは非常に氣の合ふ方である內務部長金時穆、警務部長下村進兩氏は共に平南を經て進んだ先輩であり殊に下村氏とは京城時代には一緒に飮んで歩いた仲だ、後任は未だ聞かぬが課員に引繼をしても十九日頃には出發赴任する考へである、平南へ來て十ヶ月、突然の轉任に面喰つてゐるやうな次第である

合財袋

◇……來る卅日の陸軍定期除隊に依り平壤の部隊からは步兵七十七聯隊から二百六十名、飛行六聯隊から二十名、計九百名が除隊さるるが各隊共に朝鮮に於て就職を希望してゐる除隊兵には朝鮮に於て就職せしめんと種々方法を講じまた歸鄕する者にはその鄕里の市町村長宛就職に就ての依賴狀を發することゝなつた

◇……江西郡新井面の咸從農場工事は前年から種々と噂が傳へられてゐたが先般來工事も移所、住宅等に就て種々奔走中の處このほど同面北濫島の漁家を借り假事務所を設け京城府內堅志町竹內仁助（四五）が監督と來任着手してゐる

◇……中和郡祥原面咸有度（二七）は昨年八月二十八日父咸德顯の印章を僞造行使して千圓限度の自己に對する保證書を僞造し同里林忠錫から若仲價格七百餘圓を仕入れて代金を支拂はず本年一月から姿を晦ましてゐたが、このほど咸南安邊署へ取押へられた

◇……平壤府倉田里町科四祖金鎬洙（二八）は多額の現金を持つて府內巡察里吳信雨方へ潛伏中をこの程平壤署員に搜擧の上取押へられた、餘罪ある見込

◇……平壤高等女學校では十五日午後一時から音樂會を催し又た別室において圖畫、手藝、野菜等の陳列會を催す

◇……平原郡只校、甑川、朝雲の各面における過般の霜害に對し平安南道では實地調查の結果被害地の六百四十五戶に對し國稅其他七千八百十圓の免稅を行ふことゝなつた

◇……府では本年度追加豫算として公設質屋を一ヶ所增設し更に授產場をも設置すべく減々計畫を進めてゐる

◇……大同郡南串面南井里洪淳文（三五）は八日午後八時廿分大山炭坑坑道下約百廿尺の處で作業中、電線に觸れて卽死

地方人事

▲脇谷洋次郎博士（牧の島水產試驗場長）十二日夜內地より歸來 ▲村上義臣氏（釜山辯護士）十二日夜東上 ▲恩田朝郵社長 十二日夜釜山上陸北行 ▲迫間房太郎氏（釜山實業家）十三日夜內地へ ▲竹內平南內務部長 十二日宜寧郡岩船橋を視察の上一泊十三日晉州に向ひ更に河東へ ▲水野憲大佐（大邱憲兵隊長）大田の檢閱を濟まして十三日歸任 ▲末永慶北產業課長 上城中のところ十四日歸任 ▲川本慶北學務課長 十三日安東より歸任 ▲尾形友助氏（大邱中學校長）十三日着任 ▲武部學務局長 大邱師範學校落成式臨席のため十五日大邱着 ▲德殿一氏（本府技師）同上 ▲渡邊信治氏（京城師範學校長）同上 ▲山本遞信局長 夫人同伴十二日東上の途次慶州等各方面視察後釜山へ ▲オー・アール・アヴキソン氏夫妻（京城延禧專門學校長）十三日在滿大官敎師チニー・エフ・プレストン氏夫妻同道慶州着視察の上大邱へ ▲清水大田工務事務所長 十三日慶全北部線へ出張十九日歸任の豫定 ▲堤政助氏（海州高普校長）二十一日大田發赴任 ▲安藤京城府尹 十二日全州歸任 ▲山田視學官（全州）十二日着任 ▲堂本仁川稅關長 群山へ出張中十二日夜歸仁 ▲坪井新次郎氏（新任元山商業學校長）十日着任十二日新任挨拶のため市內各方面歷訪 ▲和須信吉氏（第二區機船底曳網漁業水產組合長）十三日元山着新任挨拶のため各方面歷訪 ▲山地眞一氏（同上理事）同上 ▲若行幸之助氏 今回第二區機船底曳網漁業水產組合設立と共に副組合長に就任、前記二氏と共に同上 ▲淺野郞氏（茂山營林署長）南鮮方面へ視察中十一日歸茂 ▲島隆介氏（茂山營林署長）嚴父病氣の爲め歸省中十九日歸茂 ▲木村東洋士地改良部技師 十三日沙里院發京城に出張四五日滯在の答 ▲木村勇藏氏（山十平壤製絲所長）十二日發神戶へ ▲福井武次郎氏（平南視學官）新任挨拶のため十三日各方面訪問 ▲白石寅治氏（國際運輸安東支店長）奉天方面旅行中十一日歸安 ▲中村資作氏（柳樹屯旅團長）十三日安東縣へ ▲千本木正治氏（大連商議書記長）十三日安東縣へ ▲松木節郎氏（平北金融組合理事長）新任挨拶のため十二日安東各所歷訪

朝鮮の灘　馬山清酒

味がよく——

お値段が安くて——

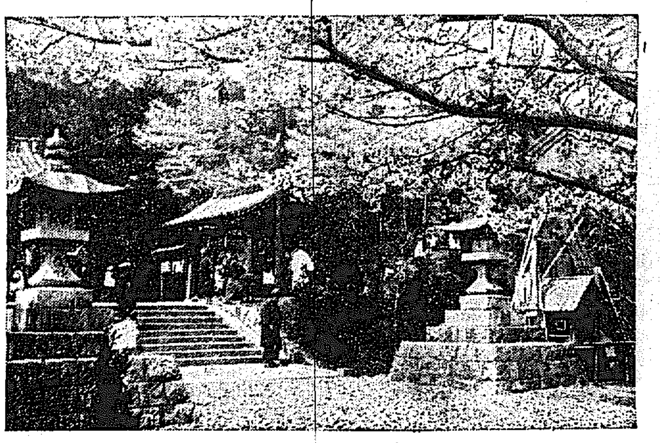
一擧兩得の馬山酒——

名を召し上らず　質をお撰び下さい

鮮產の愛用は馬山の清酒から

馬山酒の沿革

今や酒造生產額壹萬四千石を有し、名實共に半島酒造界の王國たる吾が馬山酒は、明治三十七年一月渡鮮したる、廣島縣人東忠男氏により創業せられたるを濫觴として、爾來歲を重ねる事十有七年、其間多數の釀造家續出し、幾多の犧牲をも顧ず、鋭意斯業に盡瘁した結果、需要の增加に伴ひ、漸次其の生產量を增加し、今日の隆盛を見るに至つた、加ふるに昭和三年、御大典記念として、各戶共に酒造藏の新築をなし釀造準備は勿論、改良に、販賣擴張に、其他各般に亘り活躍し、愈々馬山酒の將來は太洋の如く隆々たる發展の域に達しつゝあるに至つた、由來、馬山は、釀造地として地理、氣候、風土、水質等、天惠の宜敷きを得たるのみならず、近傍に優秀なる原料米の產地を控ゆる等、斯業發展の素因であると共に、當業者の獻身的努力と相俟つて、逐年品質の改善をなし、其の販路は、年を逐ふて伸長し、今や鮮內主要の都市は勿論、遠く滿洲間島の地に輸出するに至り、馬山酒の名聲は、旭日昇天の勢を以て高くなつたのである。大正十五年即ち、朝鮮に於ける酒稅令施行當時は、馬山全體にて僅々酒造高三千五百九十五石に過ぎざりしも、昭和三年には、壹萬八百餘石の釀造高を見るに至り、更に本年は一萬四千餘石に激增し、全く朝鮮第一の造石數を示し、朝鮮の灘として、自他共に相許すも決して偶然ではない、昨年より、昭和酒類株式會社清酒の外、燒酎再造酒の釀造を開始し、馬山同業者も、各自增釀により、玆十年を經ずして、優に造石高三萬石に達せしめる事を豫定の計劃として居る。



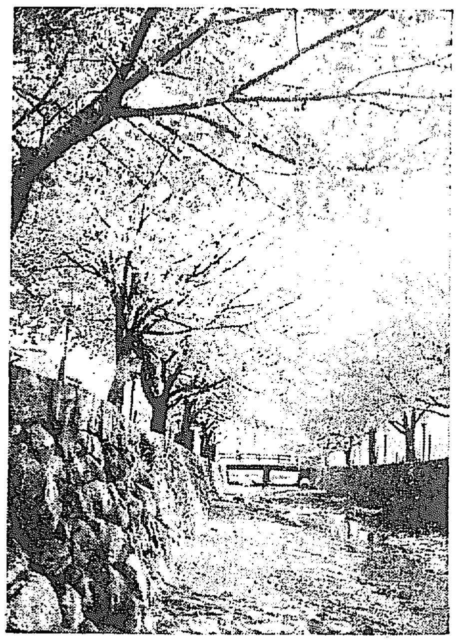
馬山神社境內の櫻

質を召し上れ

朝鮮にも、こんなよいお酒があるのに、未だ高價な內地酒をお用ひ遊ばすのは、緊縮時代に逆行した話しです、何卒名を召しあがらず、質をお撰び下さい。

鮮產第一主義

鮮產愛用は、先づ馬山の清酒からお始め下さい、如何に美味芳醇の、良いお酒であるかを御試めし下さい、切にお奬め致します。



花は櫻—酒は馬山

愛用者優待の大懸賞

課題

一　馬山の風景と下記の廣告にある酒の名を讀み入れた宣傳歌（◈は平正宗にて差支へなし）

二　歌詞は國境節

景品

一等　◈正宗四斗入　一樽　一名

二等　櫻正吉二斗入　一樽　一名

三等　寒牡丹一升瓶　一打　一名

四等から十等迄は艷綠又は雞林一升瓶二本宛

規定

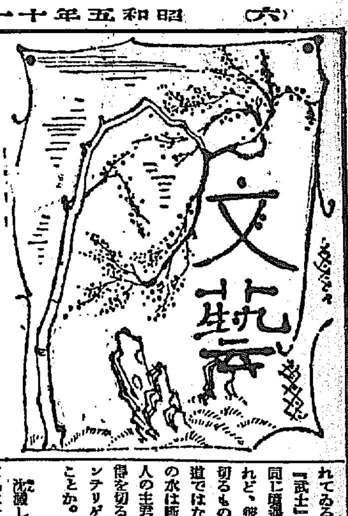
一、締切　十二月五日迄に本社に到着の事、用紙は隨意、書體は明瞭に

一、發表　十二月十五日京城日報紙上にて發表、直ちに景品送呈す

一、宛名　京城日報社廣告部懸賞係宛の事

馬山銘酒

銘柄	町	醸造元
◈正宗	都町	平井酒造場
濱鶴	新町	濱田酒造場
寒牡丹	本町	原田酒造場
大典正宗	幸町	石橋酒造場
大正櫻	柳町	清水酒造場
艷綠	榮町	村崎酒造場
月の浦	通町	松本酒造場
彌生	仲町	千島園酒造場
松の色	富町	三好酒造場
雞林	榮町	西田酒造場
富久鶴正宗	曙町	永武酒造場
朝の灘	仲町	井手酒造場
櫻正吉	濱町	昭和酒類會社



青白きインテリ
迷へる小羊の群
小西篤市

……◇……

『下の者に對しては自負と高慢を示し、上の者に對しては野心と恭順を示し、同じ仲間に對しては嫉妬と憎惡を示す。』

アドラーはインテリゲンチャの特質についてから説明を加へた。

……◇……

資本主義の發展に對して、その理論と應用とを十分に理解してゐた世のインテリゲンチャは資本主義が未だ上昇過程を辿つてゐた時代には、この上もない御徒なものとされ、それに附隨して『至るところ青山あり』で立身出世も思ふまゝだつた。だが、ひと度資本主義の發展が停止され、阻止されるに至つては、インテリゲンチャの唯一の資産である資本主義に對する理論と應用とは不必要となつたインテリゲンチャは無情にも投げ出されねばならなかつた。

……◇……

投げ出されたインテリゲンチャには最早生活に何らの輝かしい月日もなかつた。希望もなかつた。たゞ徒らに『はなやかなりし頃』の過去を追想するのみであつた。過去の追想はもう一度そういふ世界を取り戻したい心で一杯となる。では、それには一體どういふ方法をとればいいのか。……彼らインテリゲンチャは、だから上の者に對しては、賤しく／＼心を叱り切つて野心と恭順を示す。

……◇……

立身したい。出世したい。そうは思ふものゝ資本主義社會は頭から相手にして呉れない。また假令相手にして呉れたとしても、社會そのものが相手としないところへ持つて加へて同じ希望と目的とを無げなしの財布をはたいて念願してゐる同僚の何んと多きことか。同じ力しかない同じ仲間が先を爭ふ、果てしなき目的を僅にも抱いてゐる。それ故、その目的を達成するためには、最早彼らの知識が殆んど無能となつてゐる限り、同僚を何んとかしなくてはならぬ。彼らはそのため常に同じ仲間の一つの顔の動きにさへ大なる注意を向けなければならぬ。同じ仲間が今日は明るい顔をしたと思へば先づ憎惡を向けるだらう。同じ仲間が一寸した功果でも効げ得たとしたら、何よりもそれに大なる嫉妬を向けざるを得ない。末梢神經はいやが上にも昂ぶる。

……◇……

かういふ果しなき惱みを持ち、天勝の手品にも勝る老巧な心持を

れてゐるからだ。鐵鎖の下に跪く『武士』の姿は、やはり自分達と同じ境遇にあるのを發見する。けれど、彼らは惱み拔いた揚句『裏切るものか、裏切ることは武士の道ではない』とか『渇しても盗泉の水は斷じて飲まぬ。どうして二人の主君が持たれようか』と大見得を切る。その行動がどんなにインテリゲンチャの心をゑぐり拔くことか。

……◇……

沈滯した境遇は、時々彼らをして『はなやかなりし頃』の時代を追想せしむる。あの時はかうだつた。あの時はかういふ、今では聽くばかりの離れ業も敢行し得た『今日は帝劇明日は三越』とは本當にわれ／＼のために造つてくれたやうに思へた時代だつた……その心持はいまでも彼らの心に奥深く潜んでゐる。何時もその意識は口外へ出たがる。しかし、それを振り向けることは出來ない。唯振り向けるところは下の者に對してだけである。丁度撮影所の門番が何時もペコ／＼してゐながら、ひとたび撮影見物に來た人には高慢な態度を示すやうに。

……◇……

『彼等の間の利害が如何に種々であり、如何に對立してゐても一致せることが唯一つある。それは貴族的特質である。』

カウツキーはインテリゲンチャに對してから皮肉つてゐる。

偶成六章
角田不案

菊の花さき散る日にあれませし大きいさをの大帝はや
霜におごる菊の花べに國をあげておろがみまつる大帝はや
けふの日を迎けてしとふ大御明治のみかど大帝はや
大御育翁この世のかぎり永久にのこし給へけむ大帝はや
人の闇なきことの道と國の道とをのらせ給へし大帝はや
したひまつればまぶたの熱くなり來たり心よりゆく大帝はや

詩への動向(下)
詩集『墮天馬』に觸れて
寺本喜一

ニヒリストでない詩人は生きねばならない。彼は謬つた假面を正直にすてる。氏の心は人世を愛するが故に鋼のやうに結局硬かい。そうして『こゝに偏實な轉向を遂げて時代の生活者として詩作した現實主義的抒情詩』といふのは『拔錨の時』を埋める作品であると作者はいふ。

これは最も多くの問題を藏する。そうして私は最も無遠慮に批評せんとする事を感じる。現實に目ざめた詩人は再び『科學の都の建設を幻に希ふのだ。』そして自らを

わたしは墮天馬——しかしまた運石のはこび手。わたしは墮天馬——しかしまた世紀の闘士だ

と言つてゐる。『車を引く天馬』

船側、鋼索で一線にそれを引ずつてゆく曳航船『この健かな汽船も鈍重な船もひたむきに世紀を進む』には違ひない、それこそ自然は大きな運行だ、汽笛を遥鳴して——一切が夜明の海を進むに違ひない』けれどそこに自然は安々と流れてゐるのではない、自然は鬪爭をしてゐないだらうか、そうしてその後に詩の眞が又潜んでゐないだらうか。(墮天馬)氏は晝夜の個性の世界を捨てんとはしてゐるが、そこに決して生々しい現實は現はれて來てゐない。

墮天馬は依然として形而上學を夢見てゐるのである。その運石は昨日の塔を積みあげるに過ぎない。それは淡彩色を捨てゝ濃厚色につかんとしてゐるが、鋼の如く尖々と輝かず、依然として灰色のトーンを取つてそこに新なる鈍色の喚かい鋼がこめてゐると思はる。そこにはちらつと時代の詭尾が見えては居ても、焦々と眼をこすつてゐる中に消んでしまふ。詩人は茫々として時代の明々を得てゐない。私は問題としてこの最後の部分を見る時に、何等のエレベーションを見つけることが出來ない。『車を引く天馬』の矛盾が完全にそれを物語つてゐる。墮天馬の意識にとつて、明日の運石をつは矛盾である。明日の墮天樓む爲にはこの詩人は一層赤裸となつてまづ白紙の詩を描かねばならない。『船手』や『歯』にある曖昧な時代への意圖は作者へ明日を約束させないであらう。墮天馬と云ふ意識は詩に取つて僭越である。否、詩人はその越さをもつてペンデイモニウム(伏魔殿)を作りあぐべきであらうか。

『街の洪水』はこの詩人のゆくそして深めゆく事を得る世界ではないだらうか。この深さには獨自的なものが見出されると思ふ。こゝに現實主義的抒情詩の詩野が開かれうるであらう。

我は密かに
君が冊を抱き
逃亡する、同遊する罷れた貧者もあつたけれど、つめたい吹雪のやうに殺風する呪符にふれて盲目となつた。
我々は逃亡しない。盲目となつても、その盲目の深さを知るであらう。

『なやましい轉身』はなやましさを捨てゝこゝを突拔け西面に切り込んでゆく所にこの詩人を恐れる深さがある『難波の船』たることの認識が絶望に終らず安らに絶望その絶望を突き拔けてゆく過程に恐ろしいものがある。

私は曖昧な時代への意圖は作者を困惑させるだけで、決してそれはものではないと思ふ。立ち向ふ大きな時代の壁にぶつかつてこの詩人は往らなる方向轉換をしないやうに。轉換をするならば赤裸になつて白紙の詩を描かねばならない。或ひは詩の嫌を時代の壁の前に掘りつくくるかである。然し決して詩は藝術たらんとする。我々の作品としての詩は逢に詩への動向であるに過ぎない(完)

近什を語る

杉田以山
眞底をひらく世界を中心として……

最近特に感興深く讀んだ書籍は永井潜氏著『科學的生命觀』荻原井泉水著『俳句傾向論』野口米次郎著『芭蕉論』などです。何れも春秋文庫ですが、自分のやうに人の命を預るものには生命を對象とした讀物に惹きつけられ、公務多忙な身には春秋文庫程度のものが手頃で精讀出來ます。それに運動の代りに暇さへあれば渡川英一著『四季の園藝』を座右において土に親しんでゐます。

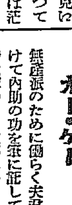
田中菊坡
近詠
窓あけて土臭ひ來る秋の風
香に醉ひ盛りにかゞむ菊作り

專門以外の書籍中、野間清治氏の『處世の道』は讀んで甚だ爲になる好著。ホトトギス九月號所載の野村泊月氏『北海道』は珠玉聯珠の觀ある近來の傑作。有朋九月號所載中村蒐弗氏の『選者論』は中庸を得たる文章『泉』十一月號所載佐澤波弦氏の『萬葉集俳句』前號にして句ひ高き文章と思ひます。

近詠
吹降の中見ねたる梁山子哉
眞ッ白に梁山子の顔であり

京日俳壇(八月集)(上)
白田亞浪選

水枯草くも沒めり人見ねて　公州　稻葉嶺白手
あかつきの夕立さむき秋晴り　同
おつゆ濡れてる朝顔の下の畑畑讀　同
雨雲が已にあそぶ山藍　京城　松澤京二
女郎花露はつぎつぎ山こして　同
風暮るる芒の背さたちなをり　同
草の實をたくては雷滞びかはし　京城　鈴木來宮
諸龍灯におもて話とぎれぬ　同
灯を消してしばし月夜の瑞風見ん　同
(信濃路にて)
槍穗高見ゆる高原の秋の晴れ　京城　庄司鶴仙
女郎花のゆれ見つ汽車の時遅かな　同
赤とんぼ海だんだんに暮られて　同



無産派のために働らく夫君を助けて内助の功を筆に託して近頃ではぽつ／＼忙がしい柳原燁子女史、うつかり雜誌社から頼まれるまゝに書いてゐると雜文書きの扱ひを受けるのでこれでは内助の功も甚だ心細いどいふので近々に文藝家協會へ加入原稿料の最低賃金を決めてかかると になつた武者振ひといふところ

京日俳壇七月集批評(上)
杉田以山

朝鮮俳壇の近時の活動は目覺ましいものがある殊に京城日報が陣頭に立ちて指導指力してゐることは一通でない、その使命は郷土藝術の作興と各派の融合統一を目標としてゐる

◇

七月集を精讀するの機會を得たから茲に短評を試みやう。一寸斷つて置きたいのは八十五名の作者により十四回に亘り百六十八句の多數に上る力作に對し自分の様な鑑賞眼の低いものが果して正しい批判をなし得るや否や疑はしい作者を知つて人格個性を云々出來る人が僅に一側しかないので自分はこの際句の内容を主とした印象批判即ち共鳴した句について主觀的批判を試みやうと思ふ

◇ 京城 清水玉村
大用水けろりと月の出ごに處
中七のけろりとがよくきいてゐる自然感を遺憾なく澁抑したよい表現である

◇ 京城 槙内みのる
涼み台子らが並んで闘乗らし
この句の素材に必然性のある點がこの句の生命である

◇ 京城 伊東東川
支那路來て老殘のなつかしや
郷土色彩がよく表はれてゐる、然し環境少しく鮮明を缺く、調律から云ふても五五五にては張りが弱過ぎる感あり

◇ 咸興 野中穩堂
潮水に浸る背田や宿低く
上十二音に作者の氣分が十分出てゐるが座五の微細なる觀察で背境が明瞭になり句が生きて來る

◇ 平南 土居天歩
あめかぜや夏野の石の掘りやう
自然感のよく表はれた佳作である座右に表現のうまさがある

◇ 春川 木内鶴樓
潮押す流れ見ねぞり炎秋
上五の象徴的表現は甚だよし、中七の景觀の説明を現實生活の句とすれば自然と自分とが一枚になり一層光を放つべし

◇ 京城 澤野久女
床の間蓮旅の支度も調ひて
個性の表はれた佳作である

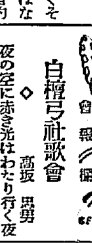
◇ 開城 西村雲匠
月見草水の眩しき昼かな
作者は可なり敏感な詩人であるが表現を誤つた上五に月見草を置いた結果月見草と最の必然性を缺き月見草の環境をぽんやりさせた

◇ 咸興 片岡葛平
軒先に晝顔咲いてゐる山路
此句が示す通り自分の周圍をみつめることによつて句が得られる、誰もかゝる態度で進まれたい

◇ 中江館 井口八郎
髮洗ふ乙女涼しも水流れ
よく郷土色調を表はしてゐる

◇ 京城 鈴木來宮
御島さ梅雨夜渚鳴きめぐり
雨風さわがしき數綴明むむ
闇さと深さを持つ立體的の句表現のうまさに敬服

◇ 京城 牛島龍泉
潮流の月すさまじや背すゝき
銑鍛された語句を用ゐし爲句の緊張味強く相當氣分の出た句なり



白檀弓社歌會

◇ 高坂 思男
夜の空に赤き光はわたり行く夜間飛行はあれなるものか

◇ 田中 千春
あるがまゝに子をまかせ置くおほらかの心をひたに吾が慾り居れる

◇ 川上ゆたか
疲れたる心張りつゝ物書くと夜くだちて獨りあるがかましき

◇ 伊東止戈男
日ならべて水をかへねばあはれあはれ黄菊の花は萎れくされたり (一輪挿)

京城石楠會 (鶴仙選)

柳散く散る稻みな刈られ畠　鶴仙
草庭に柳散る日まぶしみつ　來宮
散る柳夕日さむく波に落つ　雨火
「ハリ戸艶明」け微風に散る柳　鳴潮
柳散つて山々近くなる思ひ　松女
吹く／＼柳の枯葉つもる頭　一呂
提灯の灯のまたたきに柳散る　徽子
汐くさき風に聲なく柳散る　石火
散柳畝に葉かぶつて小供どち　龍泉
柳散る日向水落歩きけり　公園
柳散る月のお堀の水とぼく　貞雄
月の石湍るる光りの散る柳　京二
散る柳山暮れかかる旅にして　峽路
柳散る風が日笠傳ふては　信子

學藝界
◇月刊誌『音樂風景』來春一月より創刊、東京神田駿河台鈴木町六 アポロ出版社

募るもの
課題『雜』
短歌　尾上柴舟先生選
川柳　井上劍花坊先生選
俳句　臼田亞浪先生選
民謠　佐藤淸先生選
童謠　同
詩　同
漫畫　編輯局選
一人五句、五首、三篇以内のこと用紙は絶對に原稿紙のこと封皮に種別を明記のこと原稿紙に住所氏名雜誌記號のこと締切毎月末日のこと川柳、俳句、短歌の最上位に若干を贈す

新年文藝募集
締切十二月十日

短歌　題「新年」　一人三首　尾上柴舟先生選
俳句　題「新年雜詠」　一人三句　臼田亞浪先生選
川柳　題「羊」　一人三句　井上劍花坊先生選
賞品(天)各選者の色紙(地)同上(人)同短冊
詩　題「隨意」　一人一篇　佐藤淸先生選
一口咄　題「軍縮」　一人一篇　編輯局選
情歌　題「塗下駄」　一人三首　同上選
賞品(天)五圓(地)三圓(人)一圓
注意　用紙は半紙、各用紙に住所氏名(又は雅號)明記のこと

こどもの作品
編輯局選
一、童謠　題は隨意、原稿用紙の表だけに書くこと、一人二篇
一、自由畫　畫用紙に黒色を使つて書くこと、一人二枚
注意　應募者は子供に限ります。原稿には學校名、學年、姓名を忘れぬやうに記入して下さい。學校で取纏めて送つて下さる場合にも一枚毎に校名、學年、姓名を記入して下さい。よく出來た方各二十名に賞品を差上げます

京城日報社

特許 センロク 愼六ハストーブ

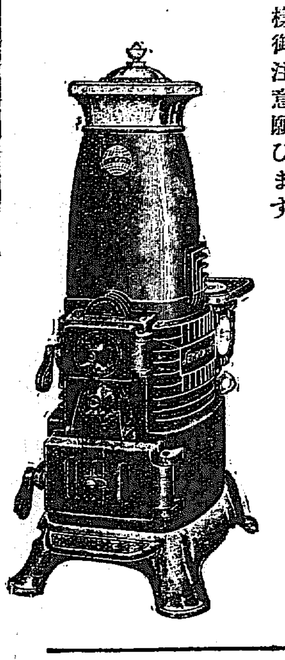
あとの後悔先にたたず

廣告には皆一樣に良い事が列べてあつても實物には必ず優劣がある宣傳や廣告に迷はされて不經濟なものを掴んだら最後です御買求めには御自身の利益の爲に充分の御研究が必要です

一文吝みの百知らず

二年も三年も使はねばならぬストーブ買ふのに僅かの金を吝んだために早く破損したり石炭を多く喰つたりして却つて高いものにならない樣御注意願ひます

百聞は一見にしかず販賣店で實驗を御覽下さいましたら……なるほど世間の人がセンロクがよい／＼と評判するのも、もつともだとお判りになりませう。



朝鮮各地代理店
京城本町 山本吉松
京城黄金町 眞島商店
京城明治町 小林文次郎
大田春日町 小林支店
金泉本町 土井深商店
太田本町 江田住繁
群山榮町 井内福次郎
全州本町 大木商店
光州本町 朝倉商店
全州北井邑 佐藤道男
木浦榮町 徳永商店
公州旭町 小野金物店
清州本町 原田太喜造
天安本町 河村保一商店
京城本町 橋口金物店
京城本町 佐藤半次郎
龍山元町 三並美一
仁川新町 大井商店
砂里院本町 島崎商店
海州本町 旨森商店
平壤大和町 矢野長太郎
鎭南浦三和町 釘本支店
新義州常盤通 常盤洋行
元山本町 長岡壽一
咸興軍營通 森永寅雄
北青南門内 成元福
城津本町 金子勘次郎
羅南生駒町 田中廣太郎
淸津町 生田猛秀
會寧銀座通 山田洋行支店
同 龍井 山田洋行本店

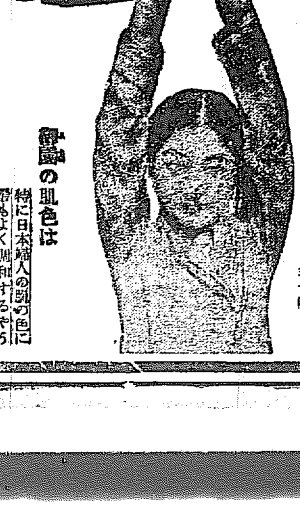
製造元 埼玉縣川口町 愼六商會本店
發賣元 大阪市長堀橋 湯淺七左衛門商店

醫家には サントニン セメン
家庭の蛔蟲驅除 常備藥には
世界の醫學大家が推奬するサントニン原藥を以て本邦工場の製造にかかる徳川時代より實用のセメン又はセメン錠をお勸めします
(御申込次第說明書進呈)
東京・大阪 三井物産株式會社藥品掛
蛔蟲驅除 サントニン 強力原典 日本藥局方 SANTONINUM・P.T.IV
家庭には セメン ヌはセメン圓

受驗準備は頭が第一である●頭のボンヤリした時●頭のクシヤクシヤして學課の進まぬ時●荒川の
ノーシン
たつた一服のんでごらん忽ち頭はハツキリし思ふ存分面白い程勉強が出來る●ノーシンは藥學博士森田資孝先生が創始せる學生の缺くべからざる必携藥なり●論より證據すぐ試みられよ●全國藥店に販賣す

シヤリング工場 解體船切 新鐵板 古寸法 ウエス 銅類 肥料麻袋 原料各製油袋類 加工改造
安價なる包装を御利用下さい
營業品目 鑛石入麻袋 古セメント袋
平壤府黎香通江岸へ丁 當所岩治商店 長電話一〇一三番 振替(下)又八(〇一)
支店 元山府壽町一八 (八三九番)

内科 小兒科 本田病院
院長 醫學博士 本田建義
京城黄金町三丁目永樂町通り
入院隨意 診察 午前中・午後二時迄



かたちの 御園白粉 肌色
お肌そのまゝの色を自然に生かす新時代の白粉
日本の肌色は特に日本婦人の顔の色に最もよく調和するやう研究を重ねた眞に良い色合です、ぜひ御愛用を

總督府認可 京城第一自動車學校
生徒募集●入學隨意●就職紹介●學費低廉●責任教授●設備完全●夜間教授部ノ便アリ
創立大正八年●朝鮮唯一ノ正式學校●各道試驗準備●擴大完備ノ實習場練習車多數拾數台
自動車ヲ學バントスル者ハ他ノ追從ヲ許サヌ本校ヘ來レ
二錢切手封入申込學則進呈
京城黄金町六丁目(訓練院前)

虚弱に滋養と強壮
無臭ニンニクエキス
代金 百目 三十 五十目 …
滋養 卵油 鰻油
京城府苑南洞一九五
井上又七

滋強飲料 カルピス 日東カルピス樂

内科・小兒科 小林病院
院長 平山熊雄
旭町一(電本六九二・三六九四)
入院室 チフス、赤痢、猩紅熱等

新發賣 今や歯磨は煉の時代に移らんとす

御家族用 正價四十錢
從來坊間、七十錢にて販賣し居るもの

旧の大形 四十五錢 賣は七十瓦標準入 (一瓦六厘余の割)
此の大形 二十錢 賣は六十五瓦標準入 (一瓦三厘余の割)

◎兩品共品質は勿論同一、驚異的大奉仕!

實物圖

首相狙撃犯人は 龍山で生れた男
朝鮮各地を轉々後 滿洲で馬賊となる

濱口首相狙撃犯人佐郷屋留雄は實父上村駒吉こと笹崎駒吉(六五)の三男として明治四十一年當時陣內組龍山兵營建築中の飯場龍山三角地のさゝやかな家に生れ、父母に伴はれて朝鮮の各地土木建築工事場を歩き廻り大田金泉等の小學校に通學、大正三年父母が夫婦別れをして母親が歸郷したゝめ母親と別れ昭和二年滿洲へ飛び馬賊の群に投じ下腹部及び右大腿部に貫通銃創を負ふ等暴れ廻り昭和三年上京以來右傾團體の群に投じてゐたなど數奇の運命に弄ばれたものなることが判明した

犯人佐郷屋留雄

昭和三年に上京して 市內各所の留置場で御厄介 親や兄弟とは不仲

佐郷屋留雄の父上村駒吉こと笹崎駒吉は新潟縣川羽郡諏訪井村の生れで明治廿八年土木請負業吉田組の工夫となり、同三十年長崎縣下の工事に從ひ當時長崎縣東彼杵村の料理屋に仲居として働いてゐた女と關係を結び遂に夫婦となり長男岩雄、次男繁雄、長女米子、三男留雄の四人を生み留雄はその末子として明治四十一年龍山三角地の兵營工事の飯場で生れたもので留雄は兩親に伴はれて各地を轉々とし大正六七年頃は大田小學校に次て父が大正十四年全北井邑郡山內面宗聖里に移り大林組の東津水利の工事監督に從事するやうになつて金泉小學校へ轉じ之より先父母が夫婦別れをした等の關係もあり父や兄弟等と仲も惡く永同上村組花分頭次氏に預けられたりその後北鮮その他を轉々とし最近では昭和二年十月頃龍山漢江通十一番地陣內茂吉氏の許を訪れ「人夫募集に來たが人夫はをらず金を使つたから平壌までの汽車賃を貸して與れ」といひ陣內氏がそんなことをせず家へ歸るやうにとて歸る汽車賃を與へて歸したのが京城に於ける最近の行動で其の後滿洲へ渡り馬賊の群に投じ昭和三年上京東京府外幡ヶ谷辰川龍之助氏の許に居候となり榊原剛と名乘り各所で亂暴を働きしばしば東京市內各署の留置場では厄介になつたこともある、師兄岩雄は日向の武者小路氏の新しい村に身を寄せたことがある

留雄は全くのみなし兒 貰ひ受けて三男にした
父親は現在三重縣にゐます ◇……裡里にゐる 留雄の姉語る

【裡里電話】首相狙撃犯人佐郷屋留雄の姉佐郷屋よねは裡里大正町四丁目石川焼酎醸造場に嫁入りして石川夫人となつてゐるが余(荒木支局長)は報をもたらして同夫人を訪ふと驚きながら語る 弟は私とは義理の仲になります、父の話によると留雄は、全くの孤兒で、それを父親が貰ひ受けて、三男として育てあげたものです、留雄の十九歳になるまで父親が東津水利の堰堤工事を引受けてゐたので父と一緒にこゝにゐましたが、母が義理の仲なので、居にくいのと、又留雄が粗暴なのでとう〳〵家出し、東京にゆき、當時築地小劇場の照明係をしてゐた長兄岩男のところへゆき、そこから東京の中學へ通つてゐたやうですがすぐ退學した樣です、その後私とは音信も不通で消息は知りません、父親は今は三重縣名賀郡上津村字伊勢地三軒家の大林組上村園治さんの家に居ります、どうも困つた事件をおこしたものですと嘆じてゐた

大田小學校での 合計點數は丙
唱歌と體操を除き頗る不良 體の大きい亂暴な男

【大田電話】首相狙撃犯人佐郷屋留雄は幼時大田に在住したとの報をもたらし余(吉原支局長)は大田小學校を訪ねると

同校では 京城より至急電話でこの事を知り大いに驚き各職員をあつめて、當時の學籍簿などを捜査してゐたところで、余も共にこれを手傳ひやうやく發見するを得たが、それによると、同人は大正四年十一月廿九日に忠淸北道芙江小學校より轉校して來て大正八年九月八日內地へ引揚げるとて退學してをり、姉みよ子と二人でそれまで在學してゐた、學籍簿によると

學業成績 二年から三年生まで操行丙で四年生になつて乙となつてゐるが四年間を通じて合計點數は丙であり唱歌と體操をのぞく外は學業頗る不良である本籍は新潟縣川羽郡諏訪井村であり、大田に居住する當時の同級生をたづねてきくと、古い事なのではつきりは判らぬが、身體の大きな

亂暴な男 だといふことである

犯人の性は 極めて單純
鼠がわいても平氣な男 某氏の話

佐郷屋留雄の素狀や最近の行動に關し、極く最近まで東京で交友あつた某氏は左の如く語つた 佐郷屋は幡ヶ谷の辰川龍之助氏の許に十二、三名の者と一緒に居候をし榊原剛と名乘つてゐたが性質は極めて單純で『三十錢やるからあの男を毆つて來い』と言へば『宜しい』とばかり直ちにやつゝけてしまふやうな男で曾て柔道四段の三宅やす子の用心棒を殴りつけたこともある常に柔道着を下宿に來て歩く男で鼠がわいても平氣でゐるやうであつた、時々風呂に一しよに入つたが右大腿部、下腹部に貫通銃創の跡があつたが、滿州で馬賊の群に投じてゐる中やられたのだと語つてゐた

高等係が 總動員で
龍山署活動

佐郷屋留雄が龍山三角町で出生しその後しばらく京城へ來た報に接し所轄龍山署では高等係を總動員し井上高等主任指揮の下に京城における行動調査を開始、井上主任は陣內茂吉氏、大林組望月勉氏等につき事情を聽取した上全北井邑警察署に對し實父笹崎駒吉の最近の狀況に關し取調べ方手配をなした

判檢事
家宅捜査の爲 某方面へ

【東京電報】濱口首相狙撃犯行の物的證據蒐集のため渡邊、藤本兩豫審判事、木內、鈴木兩檢事は家宅捜査のため某方面へ出張した

佛樣の樣な 犯人の父親
東津水利工事の人夫監督だつた

大正十四年から昭和三年六月まで四年半の間犯人の父親笹崎駒吉を東津水利工事の人夫監督として使用した京城大林組出張所長、望月勉氏は語る

笹崎は仕事の熱心な實に眞面目な男で信心深く、月始めには必ず各丁場を廻つて御神酒をあげるといふ佛樣の樣な人で信望厚い人で、あのやうな温厚な人の子が首相狙撃など大それた事を仕出かすなどゝは思はれませんが佐郷屋は昭和二年頃まで父の下で人夫頭などをやつて父を助けて居た樣に記憶して居ますが彼の素行についてははつきりとしたことは覺えて居りません(寫眞は父親)

そんな事でも やりそうな子供
明治卅九年頃からの 知合・陣內氏語る

工事監督の關係上明治三十九年頃からの知り合ひ陣內茂吉氏は長男岩雄を『佐郷屋々々』と呼んで來ぎみた處からハタと手を打つて次ぎの如く語つた

留雄の父はもと〳〵土木請負の親分で當時大林組の上村圓治氏の乾分となつてゐたが、れい落して上村氏の乾分となり上村の性を貰ひ本性の笹崎を上村駒吉と改め、私の龍山兵舍建築の人夫監督となつたのが私と知合つた初めで、留雄初め外の子供達も私は知つてゐる、長男岩雄は宮崎縣武者小路實篤氏經營の新しい村へ行つてゐたこともあり留雄は生來の腕白者で兄や姉とよく喧嘩をしてゐた、父駒吉は今年の正月にも年賀狀をよこしその時は井邑郡山內面宗聖里の堰堤第一工區の主任として東津水利の工事に從つてゐた、留雄は昭和二年十月頃漂然と私の許を訪れ『人夫募集に來たが人夫は居らず汽車賃はなくなつたから平壌まで人夫募集をしやうと思ふから平壌までの汽車賃を貸して與れ』といふので馬鹿げたことをするとたしなめ父の許へ歸るやうにとて汽車賃をやり、將來をいましめて歸宅せしめたのが最後で何かそんなことでもしそうな子供と見られてゐたがとう〳〵やつた譯ですね

父も持て餘し 遂に勘當
父親は最近まで 金堤に住んでゐた

【金堤電報】佐郷屋留雄は去る大正十四年に東津水利組合工事部に來て一年ほど大林組配下の土工をしてゐたとあり、當時は金堤で父と姉の三人暮しであつた、同人は幼時より性粗暴で父親も手こずつて居て、大正十五年頃には父も持てあまして勘當して了つたやうである、父親上村駒吉は最近まで金堤に居住してゐたがのちに京城方面にゆくとて出て以來その消息がわからぬ

紺染絣の素足

【東京電報】犯人佐郷屋留雄の當衣は紺染絣の給絣の羽織を着し素足である

府の簡易授產場 けふ落成式擧行
同時に事務も開始

【京城】京城府社會事業新施設の一機關として府外阿峴里に新築された京城府簡易授產場はいよ〳〵今十五日午後一時より落成式を執行のことになつてゐるがその構造は作業場、食堂、事務室、宿直室で建坪五十一坪五合と、長屋の建築十間、倉庫調理場、風呂場等で五十三坪七合五勺にして奇麗な和洋つくり平屋である。この府簡易授產場は郊外山谷を距つてゐる。因みに同場主任は前總督府遞信書記であつた高橋德次郎氏で外に指導員として一名を十四日附を以て任命しその陣容を整へ十五日事務開始のとになつた(寫眞は府新施設の簡易授產場全景)

場長に決定の 高橋德次郎氏

京城府の簡易授產場は府の重要な社會事業となるので、かねて場長の人選中、前永登浦署長手賀常五郎氏を適任として內諾を得てゐたが、同氏はこの程就任し得ざる事情を生じたのであらためて詮衡の結果高橋德次郎氏に交渉の結果同氏の承諾を得たものである、同氏はこの程府親に昇進退官せる人でかつて龍山警察署警務主任たり、後京城府衞生課庶務部たり、三年前仁川牛檢疫所長として勤務せる人で、府の事情に明るく、同場長としては適任とされてゐる

奉迎者中に 一怪漢
陛下着御前に 一旦釋放さる

【岡山電報】十三日午後三時頃陛下岡山御着岡山市野田屋町停車場附近にて多數奉拜者中から人を押分けて前列に飛出した風呂敷包を抱へた五十位の男があつたので警戒中の大阪府巡査が取押さへ取調べの結果、內大臣外某大臣に宛てた封書を持つてゐた、封書の內容は『謹んで陛下を迎へ奉る』といふもので別段不穩のものも認められないので一旦釋放した

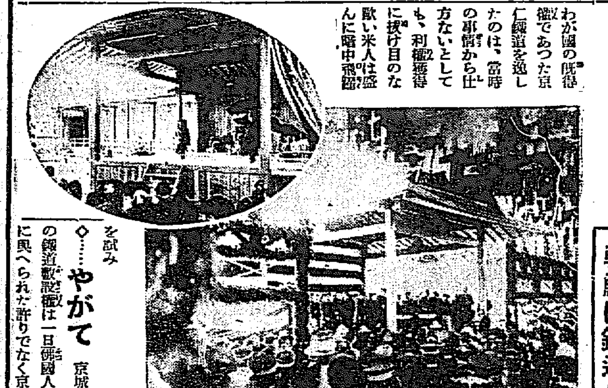
並木町の火事

十四日午後六時五十分府內並木町一五一金相拜方から發火、同家及同家金永植、高義淵、朴基成の三軒を類燒して七時半鎭火、損害約二百五十圓、原因は温突の火の不始末からゝしいが目下取調べ中

廿師團から 千五百の兵隊さん
營門に別れて社會へ 各方面に求職開始

現役兵士の除隊も間近となり、第二十師團では平壌歩兵第七十七聯隊から百三十余名、龍山歩兵第七十八聯隊から二百卅余名、同第七十九聯隊百六十名、大田歩兵第八十聯隊第三大隊五十余名、大邱歩兵第八十聯隊(一大隊員)百十余名、龍山野砲兵第廿六聯隊百十余名、騎兵第廿八聯隊百三十余名、工兵第廿大隊百余名、馬山重砲兵大隊百四十余名、平壌飛行第六聯隊百九十名、高射砲隊十名、計一千五百四十余名がなつかしい營門に別れを告げて、社會へ出るが、物價いばかりの失業群にみたされてゐて、除隊兵のために手をひろげて喜んで迎へてくれる者は少いしかも在來の慣習から一般工場や商店ではこの時期に徒弟店員の解雇を行ふので、除隊即日よりその日の生活に脅かされる者が少くない。これがため第廿師團司令部をはじめ各聯隊では社會の實情に疎い除隊兵の求職希望を聞き人物能力詮衡などを行ふ一方、鐵道局、專賣局、肥料會社その他各方面に運動を續け、また京城府職業紹介所とも連絡して求人開拓に力を入れてゐる

十有一年の幾變遷
卅八年京釜線の盛大な開通式 國力發展に一新紀元
朝鮮に鐵道生れて三十年 (五)



わが國の既得權であつた京仁鐵道を逸したのは、當時の事情から仕方ないとしても、利權獲得に拔け目のない米人は盛んに暗中飛躍を試み

◇……**やがて** 京城義州間の鐵道敷設權は一日佛國人グリルに與へられた許りでなく京釜線もまた露、佛人に占有されようとしてゐるといふ噂まで起つて來た。かねて半島の鐵道問題に注意を怠らなかつたわが官民有志の焦心は一通りでなく、有事の際國防上半島中部以南の交通機關をわが國權下に置くことが絕對に必要なのはすでに識者の認めるところであつたが、一朝京釜鐵道が外國の手に歸したならば、たゞに日韓貿易上不利であるばかりでなく、わが國家存立上由々しき一大事であると明治廿九年竹內網、大三輪長兵衞、尾崎三良の各氏は京城居留民の山口太兵衞、松本武平氏等と相計り、わが政府の諒解の下に澁澤榮一子その他の有力者百數十名の

◇……**贊成を** 求めて『京釜鐵道株式會社』の創立を企劃し韓廷に對して京城、釜山間の鐵道敷設の特許を請願し、あらゆる手段を盡して運動を開始した。然し韓廷においては或は國內の騷擾(當時朝鮮では東學黨の亂が未だ鎭まらなかつた)その他の事情を口實として容易に決定を與へず空しく時日を遷延するのみであつたが、かくて韓帝の露國公使館避難を聞、日本は拱手傍觀ひたすら時の來るのを待つ外はなかつたが、機漸く熟して、やがて時運好轉し、駐韓公使加藤增雄氏の斡旋內外に對する猛運動が効を奏して、明治卅二年九月(光武二年)遂に鐵道の敷設は許可され、京釜鐵道合同條約の調印を見るに至つて、わが國の朝鮮經營の宿望はこゝに初めてその實現に

◇……**第一歩** を進めることゝなつた。そして用地收用などに多少の紛糾を見たが、北部は明治卅四年八月廿日永登浦において南部は同九月廿一日草梁においてそれ〴〵起工式を擧げ、次で卅六年十一月一日京釜鐵道會社は京仁鐵道を買收し、こゝに京釜、京仁の兩鐵道は共にわが國において經營されることになつた。ところが卅六年末日露の風雲漸く危機を孕み國交日に急を告げた。そこでわが政府は京釜鐵道工事の速成を命じ、その組織を改め古市公威博士を總裁とし、政府直轄の下に工事を急いだ。その間わが鐵道材料を積んだ英國商船ナイト・コンマンダー號の擊沈、材料輸送船の拿捕などの災難にあふたが、機宜の處置を執り、從事員の協力精勵により、同三十七年十一月十日釜山永登浦間の敷設を完了し三十八年一月一日から運轉營業を開始し、同年五月廿五日、日本海々戰に先立つ事二日京城南大門停車場構內で

◇……**開通式** を擧行し わが皇室からは特に伏見宮博恭王殿下、韓廷からは義陽君李載覺殿下御臨あらせられ、優渥なる令旨を賜ひ、大浦遞信大臣を始め長谷川陸軍大將、韓國各大官、各國公使その他內外の貴賓會する者一千余名、實に盛大であつたが、この鐵道は廿七年暫定合同が締結せられてから十有一年の間幾多の變遷曲折を經、政府の保護と當事者の苦心と相俟つてその建設に一段落を告げることが出來て、日韓兩國交通上の連鎖を固くして兩國の交誼は益々親睦を加へることになり、その落成はひとり半島鐵道史上に特筆すべき事柄であるばかりでなく、わが國力の

◇……**發展に** 一新紀元を劃したものといふべきである。

(寫眞說明 明治卅八年の京釜鐵道開通式、上は古市總裁の能樂餘興)

盟休生全部を 無期停學に
松都高普事件

開城府內松都高等普通學校二、三、四學年(百六十三名)は十月下旬より教師の排斥、校友會の獨立其他の要求書を提出して却けられ遂に同盟休校を斷行したが今日に至りてなほ解決を見なかつたが、十四日學校當局は斷乎たる處置に出で盟休生全部を無期停學處分に附した、學生は動搖してゐるので開城署で警戒中

濃霧の爲 電車衝突
二名重傷す

【平壌特電】十四日午前八時四十分頃平壌府電車、寺洞線平壌飛行隊附近で寺洞發電車と平壌局前發の臨時電車とが衝突し、電車は何れも大破し運轉手二名は重傷を負つたが、幸ひ乘客は無事であつた、同線は單線で同日は濃霧のため先が見えずして衝突したものである

モヒ犯の 共犯者押送
けふ新義州へ

新義州署では今回同地に巢喰ふモヒ密輸密賣犯人を檢擧したが、その共犯容疑者を本町署に手配して來たので、本町署では直ちに、府內吉野町二丁目一二九番地海產物商中島合吉を拘引し、十五日朝京城發列車で岡田巡査、與那事附添ひ新義州に押送することになつた

竹纂會演奏會

琴古流尺八竹纂會の松本嶺泉師は來る十六日(日曜日)午後五時半から長谷川町公會堂で琴古流尺八演奏會を開催するが、同師は琴古流直門の出で京城での錚々株である

取消申込

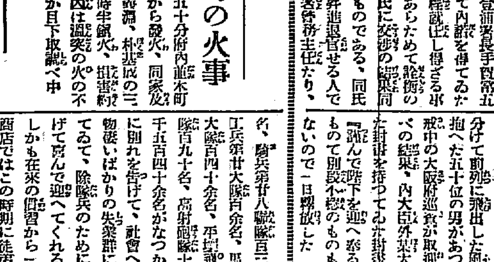
貴紙十一月十一日紙上『檢束者の釋放を迫り警察署に殺到す』の記事は事實と甚だしく相違せるを以て取消相成度要求候也 十二日 咸鏡南道洪原警察署長 京城日報社御中

保險會社 太陽生命 東京市日本橋區江戸橋一丁目八番地 (案內書贈呈)

自轉車事故防止ニハ是非必用!

B.S.A. 自轉車制動機
自動車の四輪ブレーキが交通事故を防止して乘者の安全を保護するやうに、自轉車乘用者に缺く可らざる制動機は此のビー・エス・エイ社製コースター・ブレーキであります。
本機を取付けた自轉車は唯足をブレーキに觸れただけで直ちに停止しますから往來頻繁の街頭に於ける事故防止の爲めには特に必要であります。
ビー・エス・エイ社製ブレーキの制動力及び耐久力等は既に世界的標準品として到る所に定評があります。
製造元 英國バーミングハム市 バーミングハム・スモール・アームス會社

株式名義書換停止公告
昭和五年拾貳月壹日より定時株主總會終了の日迄株式名義書換を停止可致候
昭和五年拾壹月 大本製糖株式會社


趣味と實益 農家の副業
アニマルトラップ
鐵砲の樣な面倒もなく鳥や獸が生捕に出來る
毛皮の輸出は國益です
發賣元 堺市 淺香本店

認 東京寫眞學校

おみやげや贈答品は何でも有ります 海市商會に 京城本町二丁目 電本二五〇番

頭痛にノーシン

東亞七藥

京日案內

淋疾黴毒 塩井醫院

華やかな颱風【48】

福田正夫作　野崎貞雄畫

明暗(十一)

夜の明けるのが仙吉には待ち遠しかつた。頭も身體も疲れ切つてともすればこつくりと居眠りが出さうになつた。が、それを無理に我慢しながら、彼は血の氣の失せた母親の寢顔をじつと見まもつて居た。一寸でも目をはなすことが不安だつた。うつかり居眠つてゐる間に息を引き取るやうなことがあつてはと思ふと、彼は眠い眼を無理にも押し開いて母の唇のあたりを見まもつてゐずにはをられなかつた。

仙吉の指先には、まだ母の脈搏がかすかに感じられた。今はそれだけが頼みの綱だつた。消え入るやうな脈搏ではあつたが、然し仙吉にはそれが希望をもたらす明るい光のやうに思はれた。結滞の多い昨夜の不規則な脈搏にくらべれば、僅かではあつても、規則正しく脈うつやうになつただけでも、もう危険の峠を通り越したことが素人の仙吉にもわかるやうな氣がした。然し、それでもまだ仙吉の心の片隅には不安のかげらの幾分が殘つてゐた。そして、まだ油斷をしてはならないと心をひきしめながら、夜の明けるのが待たれた。夜さへ明ければ、何となく不安の全部がぬぐひ去られるやうな氣がしながら……。

それにしても、昨夜から今朝へかけてのことを考へると、まるで夢を繰り返してみるやうな氣持だつた。昨日仙吉は仲間の會合があつたので、家へ歸つて來るのがいつもよりだいぶ遲くなつた。そして、大急ぎで歸つてみると、母は胸が苦しいと言つて仙吉の歸りを待ち疲れて居た。

それから二三時間經つてからであつた。母の苦しみが急に募りだしくなつて間もなく脈の結滞がはじまつたのは……。仙吉は慌てゝ醫者へ駈けつけた。醫者は早速注射をしてくれたが、然しその顔はひどく曇つて居た。

『大丈夫でせうか先生』

仙吉は醫者の眉の翳りを見るとさう訊かずにはをられなかつた。

『さあ少し手遲れのやうですね』

醫者の聲は沈んでゐた。

『……』

命數が來てから直ぐに駈けつけたのに……と思ひながらも、仙吉は返す言葉がなかつた。

『でも、今の注射が効けば、奇蹟的に持ち直すかもしれませんよ』

醫者は幾分慰めるやうに言つた。仙吉は奇蹟的にといふ言葉だけをたよりにして母の顔を見まもつた。

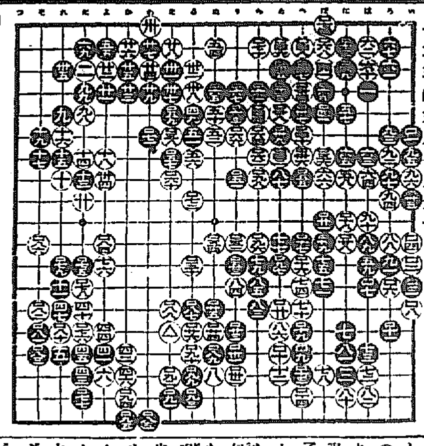
醫者が歸ると仙吉の不安はまた勝がつた。然し、注射が効いたせいか、夜中近くなるに從つて苦痛だけは薄らいだらしく、母はうと〳〵し出した。が、眠れば眠つたで仙吉の胸にはまた別の不安が湧いて來た。それに、脈はまだ時々結滞を續けるので、眠つたまゝ取り返しのつかないことになりはしまいかと思つて、一刻も母の顔から目をはなすことが出來なかつた。

仙吉にはいろんなことが思ひ出された。父が事業に失敗して店を人手に渡さなければならなくなつた時の母の面影、父の病氣を看護する母、續いて父の死！――そして幼い子供二人を抱へての母の艱難な生活振り――その過ぎ去つた日のことを思ひ出すと、仙吉は胸が迫つて來て涙ぐまずには居られなかつた。そして、その過去の生活の一つ〳〵が、母の額に、母の頬に、深い〳〵皺となつて刻み込まれて居るのを見て彼は感謝の念に自然と頭の下るのを覺えた……。

神經を指先だけに集めて、仙吉は母の脈をはかりながら何時間かを過した。そして、心の中では一生懸命に母の回復を祈り續けた。彼は日頃信仰などといふものを輕蔑して居た。そして、世の中には神だとか佛だとかいふものは存在しないものと信じ切つてゐた。然し、今風前の燈火にも等しい母の命を見まもつてゐると、彼はそんなことも忘れて何ものかに縋り、何ものかに祈らずには居られなかつた。

圍碁新局(十)

先相先々番　岡田陽雪(四段)　關山利一(三段)



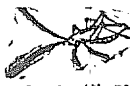
そ十五　わ十九　ぬ十六　る十八　と十二

そ十四　そ十一　る十六　か十八　ち八

そ十六　る十四　を十八　か十九　る十七

よ十一　を十四　を十七　ち十一　を十五

讀者から



▲近來公會堂で屢々有名な舞踊家や音樂家が興行をやつてゐる元來公會堂の椅子があるのにざぶとんの必要がどこにあるとんを抱へて貸子が右往左往するので音樂會の時などは耳障り目障りになつて仕様がない、公會堂當事者の一考を望む(一市民)▲丁子屋に御尋ねします、九月でしたかね、懸賞つきで國産愛用の標語を募集されたのは、發表は十月中旬とありましたが一體あれはどうなりました、賞金に或は官僚に捧げると思ひます(投書)▲十四日付本紙夕刊三めんに發表してあります(係)▲城大醫學部のN生様寫眞を有難うございました茶目等も大喜びですどうぞ御住所と御名前をお知せ下さいまし(本町四丁目尼生)▲十一日午前中『白セッター種』雨耳に茶色前足に小斑點ある小犬迷込みましたから御心當りの方は至急御來宅願います(本町四ノ三六、乙女生)

今日の新刊

(總督府圖書館調)

(和文部)山鶯(十一月號)北川茶谷秀雄▲青蓋(十一月號)大浦貫道一▲心之友(第十一號)會田須太郎▲ポプラ(十一月號)小澤蕃光▲全南學友(十一月號)岩田喜二▲同民(第七十四號)植松達太郎▲試驗問題及受驗の要領　李泰浩▲愛南學友(十一月號)中野勝次▲立石商報(第百七號)立石良雄▲京取市場月報(第六四號)徳丸五郎左衛門

(諺文部)學生(十一月號)方定煥▲實業時代(創刊號)丁惑寅▲主日學校通信(第十一號)魯鏡福▲宗教々育通信(第二號)孟昭恩▲平北老會第三十八回會錄　盧世永▲勝利の生涯　崔在瑞▲鄭林特瀧(乾坤二冊)李裕院

出版界

▼朝日(十二月)女傑星川いし女史(川崎恒彦)獨逸潜水艦ユー六十二號實戰記(平田晋策)子故に犯した罪物語(佐々木白羊)青春劇曾(菊池寛)湖畔の悲劇(野村愛正)戰爭と國防を語る座談會、整形手術の話、懸物記事數篇、その他八氏の小說の力篇は益々佳境に入り、忠臣藏大繪卷の色刷寫眞數十葉など興味津々たるものが満載されてある(東京日本橋本石町三博文館、五十錢)

▼皇族畫報、婦人畫報の發動無發四十年記念のための特別附錄で大阪二百頁に係るもので、御高影並に各皇族のグラフイック數十葉が衣裝を正しめる程の鮮麗さで載せられてある。附錄として皇宮の御模様、皇室及皇族御略系譜など得難きものであり、皇室並に皇族の御日常の御生活、軍務、仁慈、文學武道その他百般の御動靜に對しての謹話も亦拜讀される、近來の快事である(東京京橋區銀町一東京社、婦人畫報發へて一圓五十錢)

▼新聞風景(十一月)いはゆるジヤーナリスチックな輕るい記事が氣持よく扱つてゐる(東京々橋區銀座西八丁目九の七その社、三十錢)

▼短歌(十一月)西村記兒氏主幹短歌誌(東京芝區君塚町一八その社、三十錢)

▼千鳥(十一月)矢田插雲氏主幹俳誌(東京本所向島請地町一二俳句と隨筆社、五十錢)

▼向上之青年(十一月)國民的修養誌(東京神田區一ツ橋通町二一帝國文化協會、二十錢)

東亞倶樂部

十三日より三日間限り上映『良し安し』週の大衆料金十錢均一

東亞キネマ京都大作品　原作脚色監督　枝正義郎　主演　原駒子　生の戀

江戸櫻門　片岡光三郎　中村鶴江　實演　共演　闇の中　開國の史のと苦悩と……米國ドライアングル社特作　監督　アランドワン　ダグラス・フエアバンクス主演　豪傑ダグ

無比痛快　ジエル・カーメン嬢助演　生命の塊のやうなダグラス……射出す彈丸より笑とスリルの飛込む敵の陣キネマ特作現代の落されたサンデー毎日所載　東亞　監督　井上金二　岡田和江　歌川絹枝　石川秀道　共演　街の潛航艇　大都會の暗黒は恐るべき犯罪をはぐゝむ此の犯罪を暴露した潛航艇は今日何處に……

喜樂館

日活　大作　十五日より堂々公開　待望久しき京都大撮影所特作現代劇　城北特別大興行、天の使と鬼の京城公演特別の御後援　大阪毎日新聞、京城日報支局…

天魔　全八卷　監督　溝口健二　助演　松本泰輔　滿川壯司　大日方傳　浦邊粂子　岡田時彦　主演

日活　夜の部午後六時半・晝の部　十二時三十分より

尾上菊太郎　磯川元春　梅村蓉子　日活太秦撮影所特作品　日活會社一九三〇年度超々特作現代映畫　磯部　小杉勇　夏川靜江　村田實監督作品　入江たか子　主演　この太陽　全十二卷

高木永二　谷幹一　三桝豐　村田宏壽　新井淳　外數十名出動

大正館

十四日より超特別大興行

ロシア時代代表作　パラマウント社超特作　監督　ジョセフ・フォン・スタンバーグ　エミール・ヤニングス主演

クレセント・ピクチアーズ映畫　フレット・ウインター氏監督　ボール・マルト氏主演　クリンスムーア　アラスカ

アレクサンダー・ボリース・ボルヤー・スチユアーヤール主演

勝鬨　六卷

阪東妻之助　河上君榮　永井柳太郎　主演

京都撮影所特作時代映畫　冬島泰三監督作品　一代の名君吉宗と天一坊の劍と劍の仇討

霧社大事件

寶冠映畫　爆動蜂起の飛電到ると共に即時特派隊が急行せしめ當局を聽したる急行撮影

浪花館

十一月十四日より二日間　常地が生んだる新進大家　千代田鶴城　一行

討入△の後△前△試合△千人斬△永日△武御前△安藝△其他

京龍館

日活　直營　練兵町

十五日より　大衆特作品

尾上菊太郎主演　監督　若山治

原作脚色　東坊城恭長　監督　山本嘉次郎

小唄映畫　佐渡おけさ

監督　原作脚色　千早多喜二　東坊路　大島朝　三井秀二

片岡千恵藏主演　渦潮

中央館

マキノ帝キネ　中央館

十四日特別封切大興行　全日本の憧ゆる映畫藝術者を惹寄せしめつゝある傑作映畫の最大名篇　ウーフア社超特作　松竹特選　アスファルト　ベツティ・アマン嬢主演

新興キネマ特作現代映畫　大作品　監督　三上正三郎　浮世走馬燈

吉項寺光　風瑞德　鳥月あやめ助演

新興キネマ　男　坊　監督　小島洋々　主演

一杯の中將湯は

着物が一枚節約出來る程

全身が實によく温まります

寒さが迫り

針仕事に、立仕事に、又は外出に兎角冷込み勝で婦人病に罹り易いこれからは中將湯をお手離しなく召上り子宮病、血の道、月經異常、こしけ等のお惱みを、取り除かれることが何より肝要であります……

産科婦人科諸博士推奬

中將湯

血液の循環を良くし婦人の體質を强壯にする

主効

子宮病。月經不順。下腹痛み。血の道。頭痛眩暈。下腹引つり。ヒステリー。神經衰弱。こしけ。産前産後。不眠症。血脚氣。浮腫悪阻。腰足冷込。痔氣腫弱。

定價	
試用	二十錢
三日分	五十錢
七日分	一圓
十五日分	二圓
二十三日分	三圓
四十日分	五圓
八十五日分	十圓

御自宅で

香りよき温泉浴が出來ます

家庭温泉(浴劑中將湯)に入ると氣持よく溫り效効は湯治以上！湯上り氣分の愉快にして、寒さが身にこたへないのみならず風邪に罹りません、然も經濟に經濟的に一家團らにして御滿足が得られます。

寒さ知らずの

家庭温泉(浴劑中將湯)

殿方にも御婦人にもよい……

定價　二人風呂　四回分　金一圓

送料無料　市内は早速御配達申上ます

本舗　津村順天堂

本店　東京市日本橋區通三丁目　電話日本橋(24)六二五一・八〇八〇

支店　大阪市南區長堀橋筋一丁目　電話南二二二五・八四五六

アレ

皮膚に塗つて、よくお試し下さい。效果はてきめんです。

各國著名の藥店にあり、品切の節は本舗より直送。定價一壜五十錢

◎ミツワ雪の雫

適應症候

皮膚を强健にし、皮膚乾燥、凍傷、表皮剥脱、龜裂、皹裂、小傷、擦過傷、火傷、乳頭の潰瘍、雀卵斑、脂漏、毛孔性苔蘚、脂漏性濕疹、粃糠疹、白癬等に奏効

皮膚に塗つて、よく拭除れば、皮膚は頓に柔軟、且滑かに成り、荒れを防ぎ、治し、小皺を作らず、ニキビの原因を除く　理想的な芳香健膚藥

右藥用雪の雫と共に、左記化粧用雪の雫が有ります。皮膚を强健清潔ならしめ、乾燥、表皮剥脱、龜裂、凍傷を豫防し、皮膚を和げ色澤をよくし肌理を細美ならしむる等、專ら化粧用に適する樣に製造されて居ります。

化粧用◎雪の雫

化粧品店藥店雜貨店にあります　定價一壜　五十錢

本舗　◎ミツワ石鹸本舗　東京市下谷區二長町　丸見屋商店

脫毛

雲脂過多は脫毛の始めです。其中に本劑を用ひれば効果は一層です。本劑には本店特製のハプトール、芳香料、其他數劑を含んで居ります

各國著名の藥店にあり品切の節は本舗より直送　定價一壜六十錢

右ミツワ家庭藥中の養毛液と共に、左記頭髪用香水が有ります。毛髪の發育を助け發姿を良くし、雲脂を防ぎ、爽快な佳香は頭腦を淸新ならしめます。

頭髪用香水◎ヘーアローション(ミツワ月の雫)

化粧品店藥店雜貨店にあり　定價大壜一圓二十錢

◎ミツワ養毛液

雲脂、脫毛の過多は速くお手當を

適應症候

雲脂の過多。痒み。脫毛の過多。若禿。毛髪の薄き。藥發神經の疾病或ひは寄生物による脫毛。急性熱病、産前後、皮膚病或は精神過勞、其他の原因による脫毛其他脫毛を防ぎ毛髪の發育榮養を助く。

過飲

酒の過飲、惡醉、及び菓子の過食等に確實なる效ある

◎ミツワ制酸錠

定價　百二十錠入　一圓

適應症候

酒の惡醉、酒の過飲、菓子の過食宿醉、胃酸過多症、急性胃加答兒惡心、嘔吐、胃痛、吐瀉症等

他に

ミツワ健胃錠
ミツワ消化錠
ミツワ胃腸散
ミツワ清腸錠
ミツワ止瀉錠

御申越次第送呈　ミツワ家庭藥冊子の說明小冊子あり

直接販賣店規定御申越次第送呈

11.71

皮膚泌尿花柳病

醫學博士　渡邊晋

京城黄金町入口　日本生命裏　診察　十二時半マデ及ビ夕刻

大阪商船汽船出帆

ぐつすり　ノーシン

仁川支店　仁川濱町　電話三一〇・二二一番

代理店　京城府旭町　慶田組　電話七四二番・九八四番

京城府南大門通　朝鮮郵船支店　電話本二七〇・六七二番

○印は寄港

神戸大阪行(群山木浦經由)

十一月廿四日　○湖州丸

月日　亞天丸

月日　天丸

月日　桃神丸

月日　○順吉丸

湖州丸ハ門司寄港

横濱東京行(門司名古屋清水經由)

十一月廿五日　群山丸

鹿兒島三角行(群山木浦長崎經由)

十一月廿四日　○東丸

十一月　○東丸

日殺ハ長崎直航

大連行

十一月十八日　○興東丸

鎭南浦行

十一月二十日　西江丸　四川丸

一、寄港地出帆日ハ發見セラルコトアリ

内地各港基隆大連支那南洋印度濠洲南阿東阿南米北米歐洲主要港行接續貨物取扱ヒ通シ貨物證券發行ス

嶋谷汽船出帆

○寄港地…大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、麗水、統營、馬山、新潟、小樽、大泊、伏木、敦賀、函館等

○各船共無線電信装置、二千噸以上

大連直行(大連汽船天連大連航路接續)

○但シ須磨丸ハ新貨物船也

仁川發

代理店仁川(濱町)　日鮮海運株式會社

△大阪丸　十一月十六日午後
△成功丸　月日午後
△長平丸　月日午後
△須磨丸　月日午後

(臨時寄港地新潟)

鎭南浦發

代理店三和町　日鮮海運出張所

△大阪丸　十一月十七日午後
△成功丸　月日午後
△長平丸　月日午後
△須磨丸　月日午後

仁川發

代理店　日鮮海運株式會社

△長阪丸　十一月廿一日未明
△大成丸　月日未明
△須磨丸　月日未明

裏日本北海道(釜山、鬱陵島、元山經由)　樺太行

朝鮮汽船出帆

仁川代理店　本町四丁目　電話五八五番

各船共三等客船一等ニシテ貨客船ナリ

朝鮮郵船出帆

仁川本町四丁目　朝日組回漕部

鎭南浦代理店　國際通運株式會社支店

朝鮮汽船出帆

京城代理店　國際通運　京城府南大門通

尼ヶ崎汽船仁川出帆

正生丸　群山、木浦、尾ノ道、阪神　月日

尼崎汽船部　尼崎汽船會社代理店　高杉回漕部　仁川海岸町(電話五九番)

博多航路

(日鮮汽船)

咸北丸

北鮮各港經由博多行

元山出帆

代理店國際運送支店

木浦出帆

釜山各港寄港　毎日午後八時

釜山出帆

取扱店大池回漕店

朝鮮汽船出帆

日本郵船出帆

協同海運株式會社

京城大門通　電話一〇五・八六七番

仁川出張所　元山支店

郵政代理店　國際通運會社